浜松商工会議所青年部

創立30周年記念誌

YEG 宣言

私は YEG として、夢に挑む

私達は YEG として、

地域を愛し、日本を愛する

すべての YEG は、連帯の証となる

綱　領

商工会議所青年部は

地域社会の健全な発展を図る

商工会議所活動の一翼を担い

次代への先導者としての責任を自覚し

地域の経済的発展の支えとなり

新しい文化的創造をもって

豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

指　針

われわれ青年部は

一、地域を支える青年経済人として
　　先導者たる気概で研鑽に努めよう

一、国際社会の一員であるべき
　　国際人としての教養を高めよう

一、豊かな郷土を築くために
　　創意と工夫　勇気と情熱を傾けよう

一、文化を伝承しつつ新しい文化の
　　創造に向かって歩を進めよう

一、行動こそ時代を先駆けるべき
　　青年の責務と信じ　力を合わせ
　　国の礎となろう

商工会議所青年部の歌

伸びゆく大地

作詞／石井　耕二
作曲／石井　歓

一、
伸びゆく大地
伸びゆく大地　日本の
拡がる街なみ　青い空
集える仲間は　それぞれに
地域を支える　気概持つ
願いをかたちに　変えるため
商工会議所　青年部
求めて我らは　立ち上がる

二、
幾山河を
幾山河を　越えていく
道は果てなく　遠いけど
夢追う気持ちは　忘れない
人と人とが　語りあい
心と心を　結ぶため
商工会議所　青年部
時代を我らは　先駆ける

三、
自由の海の
自由の海の　渚には
世界の波が　打ち寄せる
歴史の舵は　いつの世も
熱ある者が　取ってきた
豊かな郷土を　築くため
商工会議所　青年部
明日に我らは　船出する

INDEX 目　次

挨拶　浜松商工会議所青年部平成 27 年度会長　中山彰人・・・2
挨拶　浜松商工会議所会頭　大須賀正孝　・3
祝辞　静岡県知事　川勝平太・・・4
祝辞　浜松市長　鈴木康友・・・5
祝辞　日本商工会議所青年部平成 27 年度会長　伴　靖・・・・6
特別座談会
「浜松商工会議所青年部創立 30 周年、そしてこれから」・・・・8
30 年の歩み（昭和 60 年度～平成 26 年度）・・・・・・・・・・・12
関東ブロック大会・全国大会・全国会長研修会・・・・・・・・76
政策委員会　歴代政策提言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・82
各委員会年表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・97
30 周年記念大会への歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・126
協賛広告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・128
30 周年記念実行委員会　運営組織図・・・・・・・・・・・・・168

ごあいさつ

浜松商工会議所青年部
平成27年度会長　中山　彰人

戦後７０年、徳川家康公顕彰４００年、また、浜松市１２市町村合併１０周年等多くの節目を迎えたこの平成２７年。我々浜松商工会議所青年部も、創立３０周年の記念すべき年を迎えることになりました。

これもひとえに、創立以来青年部の歴史を築き、伝統を守り、発展させ続けてこられた諸先輩方のご尽力、並びに多くの方々のご支援とご協力によるものと、心より厚く御礼申し上げます。

昭和６０年１２月１３日１５０余名でスタートした浜松商工会議所青年部。３０年経った現在、３００名を超える組織まで成長をしてきました。また、活動内容につきましても、創立以来継続している政策提言活動では、時代時代にあわせて青年経済人としての視点で行政に対して、政策提言をおこなってきました。３０年継続して実施してきた提言は、我々青年部の財産でもあり、その内容は各時代を反映したものと感じています。また、政策提言するだけでなく、その内容を青年部として自ら行動をして実践する全体事業や、自己研鑽の為の全体研修等にも力をいれ青年部メンバー個々のレベルをアップをはかると共に、この地域を元気にするための活動を行ってまいりました。

歴史を振りかえれば、昭和６３年度の関東ブロック大会、平成２年度の全国大会、平成２０年度の全国会長研修会等の開催を通じ、全国に多くの交流する仲間ができました。

今後も、この全国のネットワークを活用し、全国の仲間と切磋琢磨しながら、青年経済人として地域を盛り上げてまいります。

一方で３０年一世代と言われる通り、３０周年を迎える我々浜松商工会議所青年部は、次のステージに上がる必要があります。これまでの活動をしっかりと振り返り、大切な伝統は残しながらも、これからの時代に何を求められているのか、この地域の為にどんな行動をしていけば良いのかを、常に意識をして活動をしていきたいと思います。新しい時代に向けての再スタートの場にいるという自覚をもち､次の１０年､２０年､３０年に向けて、この地域の為に浜松商工会議所青年部として活動をしていくことをここにお約束をさせていただきます。

今後とも浜松商工会議所青年部に対しまして、格別のご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

浜松商工会議所
会頭　大須賀　正孝

このたびは浜松商工会議所青年部が創立３０周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

昭和６０年の創立以来、青年部は浜松商工会議所を活性化し、地域を活性化し、より良い浜松をつくるために活動されてきました。その活動は、その時代時代の会員が自ら考え、議論し、行動してきた積み重ねであり、これが軌跡となって今年の３０周年という節目の年につながっているのだと思います。その軌跡を描いた歴代・現役の会員お一人お一人に改めて敬意を表します。

また、卒業生には浜松商工会議所の役員、議員、部会役員としてご活躍をされる方も多く、青年部が描く軌跡は年々広がりをみせていることを大変心強く感じています。

私は会頭就任以来、会員の声に耳を傾け、会員のためになる事業を行うために意見し、活動しています。また人口減少社会において持続可能な社会をつくっていくために経済界の声を行政に届ける活動も行っています。

これは地域を活性化し、より良い未来をつくるために信念をもって行っている活動であり、青年部の皆さんも同じだと確信しています。この信念こそ、私たちがいかなる経済環境下においても迷わず歩んでいくための唯一の道標であり、私たちが歩を進めるためのエネルギーでもあるのです。

青年部の皆さんは３０年の歩みを大切に、そして前を向いて日々新しい挑戦を続けてください。そして、青年部がこれからも浜松商工会議所の、そして浜松の活力の源泉であってほしいと願います。そして私たちは地域を愛する経済人の同士としてともに未来のために語り、行動していきましょう。

以上、浜松商工会議所青年部創立３０周年へのお祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞

静岡県知事
川勝　平太

浜松商工会議所青年部の創立３０周年を心からお慶び申し上げます。

また、貴青年部の皆様におかれましては、昭和６０年の創立以来、地域の若き担い手として日々研鑽（けんさん）を重ねられ、内外への幅広い活動を通じて、産業の振興や地域社会の発展に多大なる御尽力を賜り、深く敬意を表します。

この３０年間における日本経済は、右肩上がりの経済成長からバブル経済の崩壊、円高による製造業の海外移転と産業の空洞化、リーマンショックに端を発した世界同時不況、東日本大震災など、数々の困難を経験してきました。

このような中、貴商工会議所におかれましては、「ものづくり都市」浜松にあって、中小企業の海外展開への支援をはじめ、「宇宙航空技術利活用研究会」や「浜松農商工連携研究会」など、５つの研究会による新たな産業の創出に積極的に取り組んでいただいております。貴商工会議所をはじめとする商工団体の皆様の多大な御尽力により、本県の中小企業の経営革新計画承認件数は、平成２４年度から３年連続で全国１位となっています。

県といたしましても、本県の経済構造を改革し、持続的に発展させていくため、「静岡県産業成長戦略会議」を立ち上げ、本県独自の産業成長戦略を取りまとめました。この戦略を実現するため、今年度、産業戦略推進センター「オープンイノベーション静岡」を設置し、県内経済を引っ張っていく中堅企業の新事業について、目利きや評価を行っています。一方、西部地域においては、これまで光･電子技術関連産業の振興を図り、その技術の製品化を支援してまいりました。今後も、引き続き地域企業の経営力の向上と経営基盤の強化に取り組んでまいります。

これからの地域経済を支えていくのは、地域の皆様です。貴青年部の皆様には、柔軟な発想とエネルギッシュな行動力により、「ものづくり」が盛んな西部地域の経済をリードしていただくことを期待するとともに、本県の商工業行政の推進に引き続き御協力くださいますよう、お願い申し上げます。

結びに、浜松商工会議所青年部の一層の御発展と、会員皆様のますますの御活躍を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

祝辞

浜松市長
鈴木　康友

本年、浜松商工会議所青年部が、創立３０周年の記念すべき年を迎えられましたことに心からお祝いを申し上げます。昭和６０年の青年部設立から長きにわたり、地域経済の発展と豊かな地域社会の構築に向けた幅広い活動に取り組んでいただいていることに感謝を申し上げるとともに、これまで青年部の活動を支えてこられた歴代の会長をはじめ、役員の皆様方、会員の皆様方のご努力とご尽力に心から敬意を表する次第です。

さて、我が国の経済は、政府が実施する経済政策により、景気は緩やかな回復基調にあるとされていますが、地方の中小企業は未だ景気の回復が実感できていない実情にあり、また、昨今の中国経済の冷え込み等の影響により景気の先行きが不透明な状況にあります。

このような中、本市におきましては、これから訪れる人口減少、超高齢社会を見据え、平成 26 年度に浜松市総合計画を策定し、将来にわたって、市民が幸せに暮らし、豊かさを実感できるよう、新たな挑戦をスタートさせました。中でも、都市経営の基盤である産業経済分野におきましては、輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業の集積を柱として、産学官金連携によるオール浜松体制の総合的な産業支援を進めてまいります。そのためには、皆様方の柔軟な発想と旺盛な行動力、そして、何よりも若い力が必要となりますので、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

また、徳川家康公顕彰４００年にあたる今年、２０１７年のＮＨＫ大河ドラマが浜松市を舞台とした「女城主直虎」に決定いたしました。観光をはじめ、農商工における本市の魅力を全国に発信していく千載一遇のチャンスと捉えておりますので、皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、今後の浜松商工会議所青年部のますますのご発展と、会員の皆様方のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝辞

日本商工会議所青年部
平成27年度会長　伴　靖

浜松商工会議所青年部が創立３０周年を迎えられましたことを心よりお喜び申しあげます。また、浜松商工会議所青年部の皆様におかれましては、常日頃より日本ＹＥＧの活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、本年度日本ＹＥＧは

「ＹＥＧ　ＥＭＢＬＥＭ」

繋がりを我が力に変えて！

更なる「連帯の証」を求めよう！

というスローガンのもと、日本ＹＥＧの事業の継続・充実を図っております。

何故私たちはこの活動（ＹＥＧ）をするのでしょう？企業人である私たちが何故、地域の事を考えなくてはならないのでしょう？この問いこそが、ＹＥＧの原点であり、本質であると私は考えています。

商工会議所を創設した渋沢栄一は「企業は社会の為にある」と述べています。

地域社会で商いをし、利益を得て生存する企業は、地域社会に貢献する義務があり、あえて言えば地域社会の発展なくして企業の発展もないということです。

商工会議所青年部綱領は云います。「地域社会の健全な発展」、「次代の先導者としての責任と自覚」、「地域経済発展の支え」、「文化的創造をもった豊かで住みよい郷土づくり」。これこそが私たちＹＥＧの根幹であり、目指すべきところであります。この想いをしっかりと胸に刻み、自企業・地域企業の繁栄をもって地域の繁栄を支え、地域の繁栄が自企業･地域企業の繁栄を導くと考え、青年経済人としての資質の向上と更なるネットワーク（人の繋がり）を構築して、ＹＥＧ活動を進めていく所存です。

私たちの先人は関東大震災、世界恐慌、第二次世界大戦と、壊滅的と言える時代を乗り越えて来ました。その人々のＤＮＡや想いを繋ぐ私たちには、「東日本大震災の復興」や「人口急減」など様々な問題を抱えるこの時代を乗り切る力があると私は信じています。

愛する人々のため、愛する地域のため、愛する家族のため、同じ志を持つ、浜松商工会議所青年部と伴に更なる連帯の証、ＹＥＧ　ＥＭＢＬＥＭを創りあげて行きたいと思います。

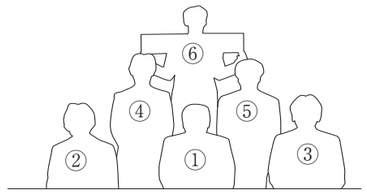
結びに、今日に至るまで、その歴史と伝統を育んでこられた先輩諸兄をはじめとする浜松商工会議所青年部関係者の皆様、そしてお力添えいただいた関係各位に心からの敬意を表し、重ねて皆様の企業･地域の益々の発展と皆様のご家族のより良き未来を祈念いたしまして私のご挨拶とさせていただきます。

浜松商工会議所青年部 30年の歩み

浜松商工会議所青年部
30周年記念特別座談会

浜松商工会議所青年部創立30周年、そしてこれから

日　時：平成27年6月8日（月）10：00～13：00
場　所：聴涛館（浜松市中区東伊場1-3-1 ／℡ 053-454-6311）
語り手：中山正邦参与（昭和60年度初代部長）
　　神谷竹彦参与（平成2年度部長・第10回日本YEG全国大会浜松大会会長）
　　薩川　敏参与（平成17年度会長・浜松YEG創立20周年記念特別事業実施）
　　松坂直和顧問（平成20年度会長・第26回全国会長研修会浜松会議大会会長）
　　中山彰人本年度会長（30周年記念大会会長）
聞き手：日内地玄造本年度特別理事（30周年記念大会実行委員長）
テーマ：「浜松商工会議所青年部創立30周年、そしてこれから」



①中山正邦参与　④松坂直和顧問
②神谷竹彦参与　⑤薩川　敏参与
③中山彰人本年度会長　⑥日内地玄造本年度特別理事

日内地　皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。いよいよ本年度、浜松YEG30周年を迎えることとなり、改めてこの30年間を後世に伝えていくべき記念誌をつくらせていただきたく思い、皆様にお集まりいただきました。

過去も10周年誌と20周年誌を出していますが、今回新たに30年というくくりで記念誌を作らせていただきたいと思いますので、みなさまがこの浜松YEG活動を通して感じた内容を自由にお話いただければと思います。本日のテーマは「浜松商工会議所青年部創立30周年そしてこれから」とさせていただきました。

まず創立から20年の歴史について中山参与、神谷参与、薩川参与を中心に、そして直近10年の歩みについて薩川参与、松坂顧問を中心に、そして30年の節目について中山彰人現会長を中心に、そして最後に今後の浜松YEGについて皆様からお話をいただきたいと思っています。

中山会長　現在浜松YEGには、292名（座談会時）の現役メンバーがいます。その中で薩川参与が会長年度の20周年を体験しているのは10名前後だと思います。また、松坂顧問が大会会長をされた平成20年度会長研修会、これを経験している現役メンバーも50人もいないと思います。そのような状況の浜松YEGですので、今年度の30周年記念大会については、大きな事業を開催したことのないメンバーで作り上げていくことになります。

我々としては、歴史をもう一回学ばなければならないということで、本日の座談会をしっかりと記録として残していきたいと思っています。

30周年の式典にはご来賓、浜松YEGの現役・OB、日本YEG、静岡県青連、三遠南信YEG等々、全体で800名前後の規模を想定しています。本日の座談会の内容を含めた30周年記念誌を、皆様全員に配布をさせていただく予定です。

本日は、是非楽しくいろいろと昔話をしていただければと思います。

日内地　まずは中山参与から浜松YEG設立当時のお話をお願いします。

創立～浜松YEGの初期について

中山初代　私にとっての浜松YEGは、当時の浜松商工会議所の河合滋会頭から会頭室に呼ばれたことがスタートでした。当時、浜松商工会議所には、「青年部」が無かった。そこで、会頭から「青年部を創れ」と指示を受けて「つくらざるをえなかった」のが当時の想い出です。他会議所の青年部の活動について、当時の渡辺専務理事が一生懸命動いてくれました。

当時、浜松地域には既に、経済クラブ・JC（青年会議所）中央会（静岡県西部青年中央会）がありました。そこで、浜松商工会議所青年部は「何をするか」ということになりました。昭和60年12月13日に設立総会を開催し、青年部の目的等を確認して、昭和61年度に実質のスタートをきるようになりました。昭和61年度は若い青年経済人が活躍できる場を設けるために、政策研究委員会・研修委員会・受託事業委員会という3つの委員会を設置し活動をしていくことになりました。単なる飲み食いの場ではなく、メンバー間で勉強をして将来は親会の役員を輩出できるような会にしたいと考えていました。

政策研究委員会では会頭からの指示があり、浜松市議会の定数削減を提言しました。提言を市議会議長の元へ持参しましたが、最初は軽視されていた空気でありましたが新聞に掲載されると、その空気が変化したのを感じました。

浜松商工会議所の移転・建て替えも提言した結果、今の東伊場へ移転することとなりました。当時の加藤会頭とも多くの議論をさせていただいたのも、今となっては良い思い出です。結果として土地を安く買

えて、寄付なしで建設ができたことを今でも良かったと思っています。

会頭をはじめ、色んな人と話をした設立1年目でした。150名でスタートしましたがその後、毎年30人ずつ増えていきました。その中でメンバーの卒業年を決めなければいけませんでした。全国の各YEGの規約は当時もバラバラでしたが、JCや経済クラブの卒業が40歳ということもあり、青年部はそこから5～6年後ということで46歳にしました。

また設立後、浜松YEGの求心力を高めていくにはどうすればいいかということを議論し、その結果、全国大会を開催しようということになりました。その為に県青連を組織し、関東ブロック大会をあわてて開催したことも覚えています。

とにかく設立当時は、当時の河合会頭・渡辺専務理事のバックアップがあったからこそでした。

神谷　先ほど卒業年の話が中山さんからあったが、卒業年を46歳にした本当の理由は、45歳だと中山さんが当初の3ヶ月しか在籍できなかったから。そのために、卒業年を46歳として、中山さんにもう1年お願いしたいというのが実情だときいています。

日内地　それでは次に平成2年度、5代目の会長となった神谷参与に当時の話をお伺いします。

神谷　中山さんが青年部初代部長に選ばれたことは河合会頭、渡辺専務理事のどちらが選んだかわからないが、バランスのとれた人選だったと思う。中山さんはJC、経済クラブ、中央会のどの出身でもないので、特定の色がない、その中山さんを経済クラブ出身の沼田佳之さん、JC出身の伊藤雅章さんが支える体制でした。また、中山さんがOB会を作らなかったことは、青年部を卒業して引き続き親会で活躍して欲しいとの中山さんの思いと伝説的に聞いています。

私自身は中村建設の中村信吾さんから誘われて入会しました。当時、自分自身はまだ下っ端で青年婦人会館で檀上中央に座っている中山さんを見ていました。政策研究委員会に所属していましたが、当時は150名体制とはいうものの名前のみを連ねている方も多かったので、委員会で活動している方は少なかったのが実情でした。

青年部を伸ばしていきたい思いから全国大会誘致を目標に据えました。そのために県青連設立、関東ブロック大会誘致が必要でした。当時、全国に対する根回しで中山さん、沼田さん、伊藤さんは相当忙しかったと思います。

私自身は全国大会ありきで県青連設立、関東ブロック大会開催のレールを走ってきました。中山さんが部長に選ばれた時と同じく、伊藤さん、沼田さんもJC、浜松経済クラブの出身ではない方をと考えていたようで、とある寿司屋の2階で2人から5代目部長就任を打診されました。

青年部は若い経営者が政策を作り込んでいく期待感が周囲からあり、私が政策委員長の時は親会からの依頼で、まだ仙台が政令指定都市になり、これから千葉がなろうと進めていた時に政令指定都市について研究を開始しました。

中山初代　現在の仙台市泉区を視察したり、千葉のモノレールも見学した「行動する青年部」だったと自負しています。

神谷　また、楽器博物館を建てたいという話があり、東京へ視察に行ったり、政策提言について非常に楽しくやらせていただいた。いろいろなしがらみの中で親会では研究しにくいので、代わりに青年部で研究という役割も担っていました。浜松商工会議所としては、非常にバイタリティのある実動部隊を手に入れたと思う。

私の頃から組織に反抗期が出てきて、親会に頼まれたことだけをするのではつまらないという自我が生まれてきたと感じています。

中山初代　今、神谷さんより「浜松商工会議所はバイタリティのある実動部隊を得た」と話があったが、まさにその通りで、今までは商工会議所職員がやらないといけないものを青年部が受けて活動していたという面もあったと思います。

全国大会 浜松大会

日内地　それでは、第10回全国大会浜松大会のお話をお願いします。

神谷　第10回全国大会は水野博実行委員長のもと開催しました。第10回という節目ということもあり気合を入れて取り組みました。

「YEG」という名称が世の中に発信されたのは、この大会が初めてでした。青年部も「JC」のように略語が欲しいとの依頼があり、商青連総務委員会が中心となって立案し、「YEG（ワイ・イー・ジー）」となりました。

今までもこれからもあのようなプロデュースはできないと思う。バブル絶頂期だったこともあり、大きな企画を行おうと1社250万円、20社限定で計5,000万円を集めた。また、全国に頭を下げて誘致するのではなく、企画内容を武器に全国から参加したいと思わせるようにしたところもすごかった。単にお願いで来てもらうのではなく、企画力で人を動かすことを学んだ。最終的にアラン・ドロン、サッチャーも候補に挙がったが、アルビントフラーを呼ぶことができた。

また、初めてスポンサードで取り組んだ全国大会でした。スポンサードを採用することは、日本商工会議所内で「若干企業の色が出すぎでは」との意見もあったが、何とか中央と調整をして開催にこぎつけました。

特定の地域活動を行ってこなかった私にとって青年部は大変面白味のある有意義な活動でした。当時、卒業がとても残念に感じました。

浜松YEGは、当時から想いが強い組織なので、今後ももっともっと強くしていって欲しい。最近はちょっと大人しく、寂しい気がする。

日内地　神谷参与は、今でも浜松にとっても全国のYEGにとっても貴重な存在となっています。

10周年は、お亡くなりになられた須山泰造さんが会長でしたので、直接本日お話が聞くことができず残念です。次に薩川参与、神谷参与からは少し時間が空きますが、ご自身の想い出をお願いします。

20周年の話

薩川　あまりにもはじめの10年がインパクト強すぎ、その勢いの波がドーンと20周年の時に来たと感じました。歴代会長が20周年では全員存命で凄いプレッシャーを感じました。自分自身はJC、浜松経済クラブにも所属していませんでしたが、父親が浜松経済クラブの4代目理事長をしていたので経済団体がどういったものかは理解していました。『のびゆく浜松』という教本、発明コンクールはその先代浜松経済クラブが浜松市に提言し、実現化されていることを身にしながら会長職を務めさせていただきました。

浜松市が政令指定都市に移行したのは、神谷参与のときの提言で、80万人要件と政令指定都市になるべき絵を描いてそれが具現化されたものなんだということを、最近若い子達によく言います。

20周年の会長の年は、合併の年、政令指定都市化に向けての年でした。7年越しの全国会長研修会誘致もありましたが、紆余曲折があり20周年の年にできませんでした。そこで「平成20年度に確実に開催地を取ろう」という話になりました。全国大会、ブロック大会、会長研修会の3つを開催するグランドスラムを達成した単会はまだ5つもない時代でした。

最終的に前代未聞の栃木県との選挙になり、全県青連、12市町村全てにある商工会へ挨拶に回りました。先輩からは「青年部が言えば正論になるから若気の至りでいろいろ発信していくように」との言葉をもらったことを憶えています。

平成15年度には「タウンミーティング」を開催をしたことも良き思い出、何のコネも無く、青年部の名刺だけを持参して内閣府に飛び込んで提案させていただきました。最終的には麻生元総理が参加してく

れたことは、今考えると奇跡に近いかも。

青年部は単年度事業ではありますが、市に提言して市が真直に考えてくれるという、歴史ある提言活動が今も続いていることを誇りに思います。

私が会長時の政策委員会が将来を担う子供たちにターゲットを絞った提言を行いました。古参の先輩からは色々な意見がありました。今ではこの提言書が浜松市子ども家庭部のバイブルになっています。毎年青年部の提言書を行政だけでなく議員も待ち焦がれています。

神谷　私の当時はJCと一緒に浜松市と懇談していました。いつ頃から青年部単独となったのは、市に対して政策提言していたためだと思う。青年部は反抗期の頃から親会と良い関係を築いている。またOBが親会である商工会議所で活躍して影響力を持ち始めていることも大きいですね。

薩川　私が事業委員長時代、「浜松、地域を良くするためには」との想いで市職員の若手も巻き込んで「浜松うなぎアズナンバーワン」を開催しました。自らが体を張った提言をして、あとは市で開催するよう任せました。先ほどのタウンミーティングも1500万円という予算で開催しました。国と対等共催ということでほとんど国のお金を使わせていただき、こちらは30万円負担しただけでした。

若いメンバーに浜松YEGが設立された経緯を良く話をしますが、全国の単会で入会の下限35歳がある単会はほとんどありません。そもそもYEGをJCと経済クラブと比べることがナンセンスだと思います。JC、経済クラブの理念は青年部では当たり前であって、プラスアルファで「地域が元気になる」「会社が元気になる」「商工会議所の一部組織であること」を認識することが大事だと考えています。

日本YEGへの出向

薩川　また私の卒業年度に、日本YEGに出向させていただきました。特別委員会に所属しその年から初めて国に提言活動を行うようになりました。日本YEGに対しても浜松は影響力を持っている単会。浜松を背負って出向することは大事なことだと思います。

神谷　中山さんも薩川さんに依頼をされて全国会長研修会加賀大会に連れていかれましたね。

中山初代　やはり外を見ていくことも大事だと思う。また歴史の深みと共に市も青年部に重きをおいてきた。青年部の認知度が上がって、経済人も把握してきた。同じことをやっていても駄目だと思う。

薩川　日本YEGに出向して思ったのが、30～40人で立派に活動している単会は全国にたくさんあるということです。彼らは地域のことを考えているし、行政ともうまくやっています。単なる親会の下請けにならず、行政のしもべにならず活動している。

一方、町の青年団がそのままとか、年に1回のイベントである商工会議所まつりだけ出店して焼き鳥を焼いているとかという単会もあり、あらためて浜松の素晴らしさを再認識し勉強になりました。しかし井の中の蛙にならないようにすることは大切です。

浜松からは常に日本YEGに出向してもらいたいと思います。

全国会長研修会浜松会議

日内地　それでは松坂顧問、全国会長研修会を中心にお話をお願いします。

松坂　ここまで大変な盛り上がりで僕は本日、喋る機会がまわって来ないかと思ってしまいました（笑）平成20年度は「全国会長研修会浜松会議」という大変大きな命題を頂いて1年を過ごしました。

この年は「次代への新たなる創造　Feel The Spirits　浜松YEG」という単会スローガンを掲げました。これは平成2年、神谷先輩の下で開催した全国大会浜松大会の時に用いられた「次代への創造」というキーワードを参考に原点回帰と更なる一歩をイメージして決めました。また日本YEGが主催する大きな3つの大会、ブロック大会、全国大会、そして全国会長研修会、その3つを主管するということで「グランドスラム達成」する新たな浜松YEGということも意識して活動をしました。

また、平成19年4月に政令指定都市となったことを受けて、政令指定都市浜松から、全国に向けて大きな情報発信ができる最初の機会と考え、多くの命題の中でプレッシャーに押しつぶされそうになりながら努めました。

当時ブロック大会や全国大会もいわゆる町興しとお祭り的な要因だけでなく青年経済人としての学びの場としたい。また政策提言活動への機運も高まっている時代でした。中でも、全国会長研修会はまさに全国のYEGリーダー達の学びの場であります。浜松にとっては政令指定都市となりグランドスラム達成の記念すべきこの時に最も相応しい大会であると感じていました。大先輩達のおかげで「政策提言の浜松YEGが行う研修というのは、どういった形なのか?」と大変注目を集める中、開催したのが会長研修会浜松会議だったと思っています。

会長研修会浜松会議は、先程の薩川さんの話にあったように、当時は20周年の目玉の企画としてやりたいという想いがすごくある中で、平成14年ぐらいから、いろんな誘致活動が行われましたが、様々な要因もあって、平成17年の20周年の年の開催には至りませんでした。それでも改めて、薩川会長年度のときに、平成20年度の浜松開催を決めていただいたわけで、アプローチを始めてから7年越しという悲願達成でした。

中山先輩、神谷先輩がやられた全国大会は、立ち上げのメンバー皆さんが揃われている中で、ガチッといったと思うんですが、今は、大きな大会を開催するために、6年7年10年といったように長い時間をかけて誘致がされるので、誘致したメンバーが実行の時にはいないのが実情です。僕の時もそうでした。大会を決めた当時会長であった薩川先輩はじめ執行部の方々は皆卒業され、残された僕達が大会を1から創っていかなければいけない。20周年を越え大人になった浜松YEGとして新たな一歩を踏み出すためにすごく良い題目を頂いたと感じながら務めました。

当時は全国大会と全国会長研修会のサイクルが今とは逆で、秋に全国大会をやって、2月に会長研修会をやっていました。浜松会議は、そのサイクルで行われた一番最後の年でした。その翌年（平成）21年度からは全国大会と会長研修会が入れ替わって、今の年度末に全国大会をやるという流れに変わりました。

浜松YEGでは会長候補者として承認された前年度の秋口に「顧問参与会議」という歴々の会長皆様の前で次年度所信表明をする機会があります。「こういった形で、来年度会長をさせていただきます」と自分の会長年度の方針や事業内容を説明するのですが、その場で大先輩の方に「松坂君、（会長研修会は）2月の開催だね。通常の青年部の活動は全て出来るね。」と言われ、「そ、そうですね」と返答（苦笑）。で、そうやって言われた瞬間に「あっ、全部やって会長研修会もやらなきゃいけないんだ」と（苦笑）。当時のメンバーは、通常年度の2倍どころじゃなく、3倍、4倍の労力をかけてその1年を作ってくれたと思っています。

それで、大きな大会をやる準備の年、当時250名近い大所帯になってましたので、みんな浜松YEGを良くしたいという想いはあるんですけど、色んな方向性を持っていました。もちろん「物言う人」たちばっかりじゃないですか、青年部なので。この本音でぶつかりあう大変な準備期間があったからこそ大会当該年度は本当に一つにまとまることが出来ました。すごく良かったなぁと思います。色んな意見が出る中で、紆余曲折をしながらも浜松YEGの歴史と先輩達の想いをメンバーみんながしっかりと受けとめて創り上げた1年であったと、今でも本当に熱く感じています。

当時は「研修」というものの捉え方は、単会内でもやっぱり「研修」の王道的な部分はいわゆる「講師例会」、講師の先生をお呼びして受動的にお話をお伺いして学ぶというのが主流でした。ただ「会長研修会」を通じて、浜松YEGの中でも「研修」に対す

るあり方もだんだん変わってきました。今は多分研修委員会の主流になっていると思いますが、委員会のメンバーがしっかり勉強をして、自らが講師となりながらワークショップ形式でいろんなことをつくりあげる、といった研修方式というのは、やっぱり浜松会議を経て身についた、我々のもとに残った部分だと思います。またやりっぱなしでも無くなりましたね。その研修を行った中で、たくさんの成果、まあポストイットに書いた色んな意見とか、成果をちゃんと収集分析をする。「そこまでやって研修なんだ」という考え方にも変わっていったと思います。会長研修会浜松会議の報告書もそんな想いで作成をしました。

日内地　松坂顧問ありがとうございます。皆様から色々なお話をお聞かせいただいて、ちょっと感激しています。ここで現中山会長に30年の節目の年に、どのようなことを考えれらていらっしゃるのかお聞きしたいと思います。

30年の節目を迎えて～新たな時代の扉を開ける浜松YEG

中山会長　今年度、会長職を引き受けるにあたり、まずは歴代29名の会長のプレッシャーの中で今年度何をすべきかということを最初に思いました。

まず初めに思ったのが、青年部の組織を良くも悪くもリセットをしてみたらどうなのかということ。これまで各年度の想いがあって、今年度も色々なことをやらせていただいていますが、それが本当に時代に合っているかということを今年度もう一度見直したい、そして、翌年の31年度から新たな一年度を作っていきたいと思います。

今年度は30周年記念大会等を成功させるという大きな目標もありますが、次の時代の浜松YEGの新たな方向性を示すことが最も大事と考え1年を過ごしていきたいと思っています。バブルが崩壊して厳しい経済状況の中で若手が賑やかになっていかないと、街が元気にならないという思いの中で、今年度新しいことをやっていこうということを全員に伝えているところです。

一つは「情報発信」。今年度はラジオ番組、K-MIXで「元気な浜松」を発信しています。30周年の会長ということもあり、先輩たちが築き上げてくれた30年目のこの年、かなりの注目をいただけていると思います。

その中でさらに、これからの10年を見越した規約規定の見直しも実施をしていきたい。また現役のメンバーには新しいアイディアをどんどん出してもらいその中で何ができるかを考えていきたいと思います。

日内地　それではここからは、自由に今後の浜松YEGに対してお話しください。

薩川　20周年記念事業は全国会長研修会のプレ事業のつもりで行いました。さらに全国会長研修会も最終目的ではないので、次へのステップアップとすることを意識しながら全員に周知させました。

中山会長　当時、大きな大会が終わった後の「燃え尽き症候群」のようなことはありましたか?

薩川　私自身は、20周年が終わっても「燃え尽き症候群」にならずに監事職を過ごせましたし、単会自体も大きな会が終わっても次のステップということで発展をしてきたと思います。

中山初代　30年間の垢は落とすべきだと思う。浜松商工会議所の歴史は徳川家康の半生によく似ている。最初の10年は「人質」。20歳の時に桶狭間の戦いが起こり、岡崎で「独立」。30歳で姉川の戦い40歳で遠州を制定。50歳で関東移封。60歳で関ヶ原の戦い。70歳で大阪夏の陣、以後260年幕府が続いた。今は家康の遠州制定と同じ。31年目はどうか。燃え尽きる感じは特になし。いい意味で原理主義の立場をとりつつ「平成維新」を敢行せよと言いたい。

神谷　中山さんのように、人の人生に例えることもある。ただ組織は死んではいけないから、積み重ね続けられる。一度リセットするのはカンフル剤という意味で良いのではないか。31、32年と燃え尽きずどのようにステップアップしていくかが今後の課題だと思う。

私にとって「伸びゆく大地」「YEG宣言」「綱領指針」は今でも大切なバイブルです。今でも奮い立たされる。「伸びゆく大地」の3番、「歴史の舵は　いつの世も　熱ある者が　取ってきた」が最も感慨深い。熱のある者になって欲しい。リセットするのであれば、どのように熱を持たせていくのかが会長としての仕事でもあり、企業内では社長としての仕事だと思う。トップがどのようにメッセージを発信していくのか。

松坂　先程、中山先輩が言われたみたいに、徳川家康は30歳で浜松に来てその後、遠州を制定という形になっていくんですけども、やっぱり僕自身「地域（委員会）畑」というのもあり、三遠南信の交流だとか、県連を含め、「道州制」も見据えた中で浜松のこれからを「地域」それから「広域の連携」というのも新たなテーマとして、この30年超えた今だからこそ考えていくべきなのかなぁと、すごく感じますね。

神谷　今の人口減少時代に「広域」という視点は大事だと思う。

中山会長　今年度は、遠州YEGと三遠南信さらに岡崎にも声をかけ、広い意味の一体感を作ろうと考えています。

薩川　親会の活動を活性化することにもつながりますね。

神谷　防潮堤寄付金事業のように単独事業だけではなく、JAとの提携など他の団体との連携が必要だと思う。飯田市も巻き込んでいきたいが、これがなかなか難しい。

薩川　人口の自然増は絶対ないから自ら行動し手を差し伸べることが必要だと思います。

中山初代　飯田市も人口減で苦しい状況で、浜松も同じ。今後はもっと連携してはどうだろうか。
それとやはり駅前の再開発を浜松には求めたい。

神谷　組織が大きくなっていく中で、冒険心、やってしまえという精神を持ち続けることが難しくなっていると思う。現在は「JAとの連携」や「やらまいかショップ」など親会の方が青年部らしい活動を行っていると思う。しかし、親会が浜松市に提言となるとなかなかハードルが高いのが実情だと思う。

薩川　逆に青年部に熱いメンバーが少なくなったと思います。議論、講釈が先行してしまっているように思います。是非とも「綱領指針」の言葉を実行してほしいと思います。

神谷　「伸びゆく大地」「YEG宣言」「綱領指針」を青年部メンバーは行動指針としていることを親会会員の皆様にもっと認識してほしい。会長経験者をはじめ青年部OBが商工会議所職員ともっと協力していけばより良い商工会議所活動につながるはず。

中山初代　親会が青年部の後ろに続く様な活動をこれからも続けていってほしい。

日内地　まだまだ言い足りないこともあるかと思いますが、そろそろお時間になりました。それぞれの立場で浜松YEGの歴史、そして浜松YEGへの想いを語っていただきました。また、青年部だけでは無く、地域や社会や経済に対しての役割等にも触れていただき、これからの10年の新しいメンバーにとっても非常に貴重な話をいただけたと思います。
ありがとうございました。

中山会長　また10年後このメンバーで会えることを楽しみにしています。

1985 年度（昭和 60）

主な事業

S.60年

12月13日 会員総会
- (1) 役員の選任
- (2) 会費額および払い込み方法について
- (3) 昭和60年度事業計画について

記念講演会
- テーマ「経済のソフト化、サービス化とニュービジネス時代」
- 講師　通商産業省産業政策局 サービス産業官　菅野利徳氏

S.61年

1月16日 受託事業委員会
- (1) 仙小委員会の編成について
- (2) 今後の運営方針について

1月17日 役員会
- 今後の運営方針について

研修委員会
- (1) 小委員会の編成について
- (2) 今後の運営方針について

1月20日 研修委員会
- (1) 委員会の編成について

1月28日 役員会
- (1) 各委員会の開催状況について
- (2) 青年部運営方針について
- (3) 当面する事業活動について

2月20日 役員会
- (1) 商工会議所組織、事業運営について
- (2) 小委員会の編成と事業活動について
- (3) 例会日の決定について

2月21日 受託事業委員会
- (1) 商工会議所組織、事業運営について
- (2) 小委員会の編成と事業活動について
- (3) 例会日の決定について

2月24日 政策研究委員会
- (1) 商工会議所組織、事業運営について
- (2) 小委員会の編成と事業活動について

2月25～26日
第3回青年部中央研修会に参加（東京）

2月26日 研修委員会
- (1) 各委員会の開催状況について
- (2) 今後の事業活動について

3月13日 受託事業委員会
- (1) 浜松まつりについて
- (2) 小委員会の編成と事業活動について

3月18日 政策研究委員会
- (1) 昭和61年度事業計画について
- (2) 例会日の決定について

3月20日 研修委員会
- (1) 青年部活動状況について
- (2) 昭和61年度事業計画について

3月25日 役員会
- (1) 各委員会の開催状況について
- (2) 昭和61年度事業計画について

設立時発起人会

青年部規約の主なものの抜粋

（目的） 本青年部は、浜松商工会議所の事業活動への参画を通じて、会議所事業の活性化と地区内における産業、経済の振興を図り、会員相互の親睦と連携を密にし、企業経営者としての研鑽をつみ、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。

（事業） 本青年部は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 浜松商工会議所会頭等の諮問に応じて答申するとともに、必要に応じ青年部としての意見を浜松商工会議所会頭に具申する。

(2) 浜松商工会議所会頭から委託された事業。

(3) 関係諸団体との連絡、協調。

(4) 会員相互の親睦と研鑽のための事業。

(5) その他本青年部の目的を達成するために必要な事業。

（会員の資格） 本青年部の会員は、浜松商工会議所の会員事業所の経営者及びその後継者又は中堅管理者で、原則として年齢満 36 才以上、満 45 才以下の者とする。

（委員会） 本青年部の目的達成に必要な重要事項を調査研究するために、次の委員会を置く。

(1) 政策研究委員会

(2) 研修委員会

(3) 受託事業委員会

浜松商工会議所青年部発起人名簿

氏　　名	年齢	事業所名
明石　為晴	36	明石石油㈱
伊藤　雅章	40	㈱イトーシンミュージック
岩山　康志	39	日本楽器製造㈱
氏原　昭雄	39	㈱松菱
小笠原昇一	37	小笠原マル昇㈱
小田　晋也	44	㈱静岡銀行
金山　浩敏	41	㈱名塚製作所
久野　隆久	37	ポーラ浜松販売㈱
久野　富男	36	㈱タクシー広告
佐々木雄三	43	第一建材㈱
佐藤　利弘	38	鈴木精工㈱
佐藤喜久夫	38	加茂江屋
鈴木　一久	36	鈴春工業㈱
鈴木　泰博	37	㈱鈴木組
鈴木　康之	42	丸正㈱
鈴木美佐男	38	浜松信用金庫
昔農　健司	43	㈱河合楽器製作所
高橋　節行	39	㈱タキスポーツプロジェクト
田代　幸三	41	㈱東海トラベル
高山　　博	41	本田技研工業㈱
中野東亜治	41	遠州鉄道㈱
中村　信吾	38	中村建設㈱
中山　正邦	44	浜松倉庫㈱
沼田　佳之	44	フジタケ浜松㈱
初澤　明博	41	㈱ハマネツ
穂坂　正儀	40	㈱ハナ清
松下　郁夫	37	㈱西武百貨店
松島　邦保	42	三立製菓㈱
宮木　勝茂	40	㈲宮木鉄工所
村松　稔久	39	㈱村松製作所
村松　俊彦	37	㈱呉楽屋
山本　晃正	39	内山隆司税理士事務所
山本　孝美	44	（資）自笑亭
山口　次郎	44	鈴木自動車工業㈱

（年齢・事業所名は設立時）

鈴木長次 助役

加藤輝隆 副会頭

浜松商工会議所青年部役員

【部　長】		
中山 正邦	浜松倉庫㈱	社長
【副部長】		
沼田 佳之	フジタケ浜松㈱	常務
伊藤 雅章	㈱イトーシンミュージック	専務
中村 信吾	中村建設㈱	社長
【幹　事】		
=政策研究委員会委員長=		
穂坂 正儀	㈱ハナ清	常務
=政策研究委員会副委員長=		
松島 邦保	三立製菓㈱	社長
=研修委員会委員長=		
鈴木 一久	鈴春工業㈱	専務
=研修委員会副委員長=		
昔農 健司	㈱河合楽器製作所	課長
=受託事業委員会委員長=		
高橋 節行	㈱タキスポーツプロジェクト	社長
=受託事業委員会副委員長=		
久野 隆久	ポーラ浜松販売㈱	部長
【監　事】		
佐々木雄三	第一建材㈱	社長
鈴木 康之	丸正㈱	社長

沼田 議長

中山部長

沼津青年工業会
大古田一郎 会長代理（直前会長）

1986年度（昭和61）

主な事業

S.61年

4月28日 会員総会
- ⑴ 昭和60年度事業報告（案）について
- ⑵ 昭和60年度収支決算報告（案）について
- ⑶ 昭和60年度監査結果報告
- ⑷ 役員改選について
- ⑸ 昭和61年度事業計画（案）審議について
- ⑹ 昭和61年度収支予算（案）審議について
- ⑺ 新役員の紹介

記念講演会
テーマ「円高とこれからの地場産業」
講師　日本銀行静岡支店　支店長
梅井尚志氏

5月14日 関東ブロック商工会議所青年部代表者会議（上尾市）

5月23日 正副会頭との懇親会
河合滋会頭・加藤輝隆副会頭

9月19日～20日
関東ブロック商工会議所青年部運営研究会「上尾大会」
分科会
統一テーマ
「わが町の新時代と青年部の役割」
記念講演「青年経営者に期待する」
講師　高橋商事㈱　社長　高橋福八氏

10月17日～19日
商青連会員総会（第5回）（福島市）
パネルディスカッション
テーマ「日本の新たなる進路を求めて」

11月20日 講演会
「感性豊かな青年経営者となるため」
講師　ライフデザインオフィス代表
岡島隆子氏

11月25日 正副会頭との懇親会
加藤輝隆・斉藤和雄副会頭・中村雄次副会頭

12月5日 沼津商工会議所青年部との交流研修会（沼津市）
⑴ ㈱ヌマズベーカリー本社工場
⑵ 沼津商工会議所青年部との交流

S.62年

1月14日 新年会員懇談会

2月12日 新春経営セミナー
「国際化、情報化のなかの浜松」
講師　東京大学名誉教授　林　周二氏
浜松ホトニクス㈱　社長　晝馬輝夫氏

2月17日 経営者実践講座「パソコンセミナー」（OA牧場）
講師　㈱クリエイティブハンズ　森田和雄氏

2月23日 税制特別講演会
「産業構造の転換と企業ダイナミズム」
講師　野村総合研究所室長　木野比佐司氏
公認会計士　福田勉氏

3月13日 浜松・川崎テレビ会議（プレスタワービル）
テーマ「21世紀を招く未来型中小企業」

部長　中山　正邦

創立30周年おめでとう。

1985年、当時河合会頭より、若手を中心に新しいグループを組織してほしいとの要請があった。三つの委員会を作り積極的に活動する150余名をもって、青年部組織を立ち上げた。早いもので30年が経過したが、当地も大きく変化した。浜松市は、西部地域拠点都市の指定を受け、次に中核市へ更に12市町村の大合併を経て、政令指定都市の仲間入りをはたし、大きく飛躍した。

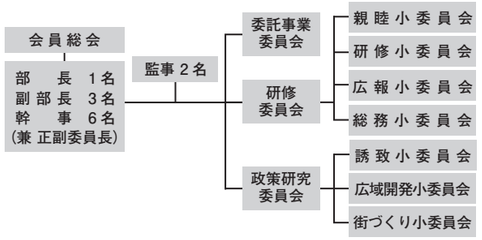
しかし最近になり、人口が減少しつつあり大変心配している。又、製造業の海外進出により、産業の空洞化が現実問題として浮上してきた。中心市街地の問題、当市における負の問題点が多く散見されるようになった。

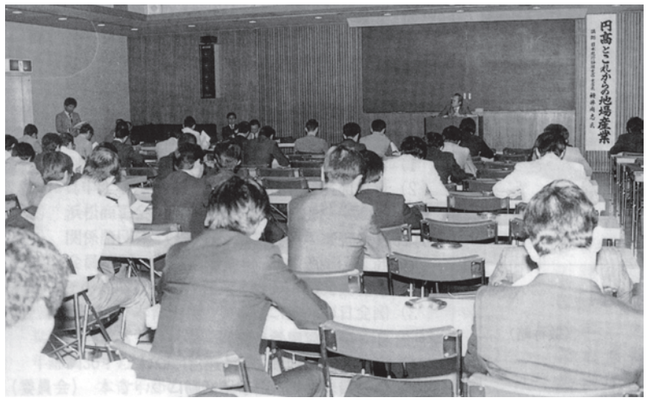
青年部の諸君、今こそ若い皆さんの知恵と行動力を必要とする時代となってきた。新しい感覚で次の時代に十分耐えられる答えを出していただきたい。

50周年には、浜松の負の問題点を解決し、新しい浜松の基礎を作ったのは、我々青年部だと堂々と言える事を期待している。

昭和61年度浜松商工会議所青年部組織図

部　長 中山正邦
副部長 沼田佳之・伊藤雅章・中村信吾
幹　事 穂坂正義・松島邦保・鈴木一久
普農健治・高橋節行・久野隆久
監　事 佐々木雄三・鈴木康之





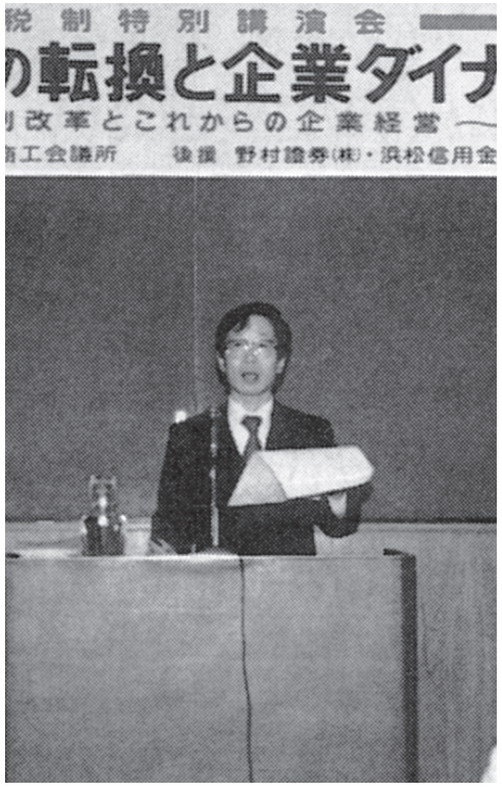
会員総会及び記念講演会

青年部通常会員総会が4月28日午後2時から同所6階ホールで開催され、昭和60年度事業報告・収支予算、昭和61年度事業計画・収支予算および役員留任など、議事はすべて承認されました。

総会終了後は、日本銀行静岡支店長・梅井尚志氏による記念講演会が行われました。

新春経営セミナー

2月12日に商工会議所6階ホールにて、東京大学名誉教授・林周二氏、浜松ホトニクス㈱社長・晝馬輝夫氏による講演会「国際化、情報化のなかの浜松」が開催され、変化の時代を乗り切る企業経営のあり方について講演されました。



税制特別講演会

2月23日に商工会議所6階ホールにて、野村総合研究所室長・木野比佐司氏、公認会計士・福田勉氏による講演会「産業構造の転換と企業のダイナミズム」が開催されました。

1987 年度（昭和 62）

主な事業

S.62年
4月23日 通常会員総会
(1) 昭和61度事業報告、収支決算報告承認の件
(2) 昭和62年度事業計画(案)・収支予算(案)審議の件
(3) 規則改正の件
(4) 役員改選の件
(5) 委員会所属の件
(6) 新会員紹介
(7) 定年退会者への感謝状・記念品授与
講演会
テーマ「今、若手経営者は何をすべきか」
講師　同根会代表　長谷川肇氏
5月4日 浜松まつり　おまつり広場参画
6月22日 斉藤県知事との懇談会
7月16日 講演会
テーマ「ローラースケート世界大会の全容と誘致」
講師　日本ローラースケート連盟会長　野口嘉郎氏
7月23日 ビアパーティー
8月3日 講演会
テーマ「諸外国の音楽堂の状況と県立音楽堂」
講師　(財)浜松交響楽団常務理事　白柳昇二氏
9月24日～25日 金沢コンベンションビューロー視察会
10月18日 浜松秋まつり参画
11月25日 第2回親睦ゴルフ大会
河本県商工部長との懇談会
S.63年
1月14日 新年懇談会
2月7日～13日 タイ・シンガポール実情視察会
3月10日 講演会「中部経済圏からみた浜松の魅力」
講師　中部ガス㈱　社長　神野信郎氏

部長　沼田　佳之

青年部が設立された3年目のこの年は、何といっても全国大会の誘致活動に情熱を傾けた一年でした。設立早々の単会が全国大会を開催すると言う事で、まず商青連に役員を出して情報収集をするということ、全国大会の前に関東ブロック大会を開くこと、県連を組織することが先決であることがわかりました。青年部設立以来、短時間での全国大会開催準備に於いての面白いエピソードは沢山あります。そのほか、政令指定都市、静岡空港問題等を討論するため早朝理事会（朝6時）を開きました。当時の委員長、事務局の皆様方のご協力には感謝いたします。加えて、他団体の方々を招いての懇親会や講演会も積極的に行いました。また青年部内の広報誌で、平成5年度に商青連の広報企画で特別賞を受賞した「NEXT」創刊の年でもあります。このように様々な活動に積極的に挑戦できましたのも中山初代部長に商工会議所内で青年部の位置づけをきちんと形成していただき、親会からのご理解、ご指導が得られた事は、当時の正副会頭、専務理事以下の職員の方々が一丸となって青年部の育成に熱意を持っていただいたお陰であります。

これからも若者らしく積極的に行動し、柔軟な頭脳を活かし、知恵を出し合い将来の商工会議所の担い手として研鑽を積んでいただきたいと心から願っています。

（物故のため20周年記念誌寄稿文を掲載しています）

NEXT創刊の年でした。

通常総会（4月23日）

記念講演「今、若手経営者は何をすべきか」長谷川肇氏

斉藤県知事との懇談会（6月22日）

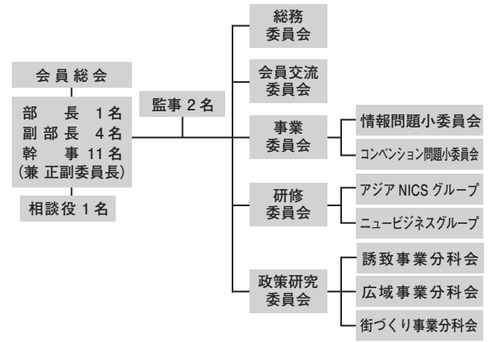
「県立音楽堂について」と題して、当青年部・青年会議所・経済クラブ3団体共催で行い、会場いっぱいの参加者でした。

シンガポール実情視察会
（2月7日～13日）

アジアNICS現地視察として、タイ、シンがポールの現地企業などを訪問

昭和62年度浜松商工会議所青年部組織図

部　長 沼田佳之
副部長 伊藤雅章・中村信吾・山本陽一郎・松島邦保
幹　事 杉浦康夫・久野富男・神谷竹彦・小山幸裕
神谷守昭・水野　博・曽根原今朝敏・鈴木悦夫
山本晃正・坪井保博・原田道子
監　事 田代幸三・山内秀武
相談役 中山正邦



1988年度（昭和63）

主な事業

S.63年

4月14日 通常会員総会
- ⑴ 昭和62年度事業報告、収支決算報告承認の件
- ⑵ 規則改正の件
- ⑶ 役員改選の件
- ⑷ 組織並びに所属委員会の件
- ⑸ 関東ブロック浜松大会実行委員会組織・所属部会の件
- ⑹ 関東ブロック浜松大会全員登録の件
- ⑺ 会費額改正の件
- ⑻ 昭和63年度事業計画（案）、収支予算（案）審議の件
- ⑼ 関東ブロック浜松大会事業計画（案）、収支予算（案）審議の件
- ⑽ 新会員の紹介
- ⑾ 定年退会者への感謝状・記念品授与

講演会
テーマ「無から」
講師　臨済宗方広寺派管長　荒金天倫老大師

5月4日～5日 浜松まつり　おまつり広場参画

7月9日～10日
飯田地区との交流会

7月11日 ビアパーティー・関東ブロック浜松大会決起大会

9月15日 関東ブロック浜松大会リハーサル

9月16日～17日
第8回商工会議所青年部
関東ブロック運営研究会 「浜松大会」
会場　グランドホテル浜松　他
参加者数　参加・登録者数　721名
（関東ブロック1都8県61会議所）　来賓83名
〔統一スローガン〕
～創ろうふるさと21世紀への礎～

10月6日 関東ブロック浜松大会反省会

11月6日 第3回親睦ゴルフ大会

11月17日～18日
第8回商工会議所青年部全国大会「山口大会」

11月29日 三遠南信トライアングル構想及びHIT
構想に関する4地区合同パネルディスカッション
テーマ「浜松地域のまちづくりと政令指定都市について」

12月22日 関東ブロック浜松大会最終実行委員会
全国大会参加報告会

H.元年

1月19日 臨時会員総会
- ⑴ 平成元年度役員選任の件
- ⑵ 平成元年度所属委員会の件

新年懇談会

2月15日 政令指定都市パネルディスカッション
テーマ「浜松地域のまちづくりと政令指定都市について」

2月17日 消費税講習会浜松
講師　㈱小林クリエイティブ コンサルティング
代表取締役　小林正樹氏

2月20日 ヘリポート講習会
テーマ「限られた陸上交通への挑戦」
講師　㈱地域航空総合研究所
取締役　船見登氏

部長　伊藤　雅章

「おめでとう…!創立20周年」

ある部屋のドアがノックされた。青年部の幕開けである。「伊藤ちゃん…!ちょっと相談に乗ってくんないかナ…?」　故渡辺茂男専務理事の姿がそこにあった。青年部発足一年前のことだった。当時は「浜松経済クラブ」が青年部の役割を担っていた。各地で商工会議所青年部なるものが産声をあげはじめていることに、専務は時の流れを敏感に感じ取っていたようだ…。当時の浜松は、青年経済団体の交流は皆無といってもいい状況だった。これからの浜松を担うべき青年達が、意味もなくライバル視している場合ではなかった。自らの意見を述べ、共に行動をしなければ地域の発展はあり得ない…?。そんな崇高な祈りを込めて青年部は誕生した。創立3年目にして、「関東ブロック大会」を主管。そして5年目には、悲願の「全国大会」を開催するに至った。我が浜松のパワーはそれほどまでに凄まじかった…!関東はもとより、国内屈指の青年部に成長した今日、くしくも、12市町村の合併を果たした記念すべき年に、創立20周年を祝福できることは、二重の喜びである。新市発展をさらに揺るぎないものにと、今後の活躍を期待したい。

（物故のため20周年記念誌寄稿文を掲載しています）

昭和63年度浜松商工会議所青年部組織図

部　長 伊藤雅章

副部長 中村信吾・山本陽一郎・山本晃正・高橋節行・久野富男

幹　事 神谷竹彦・金原利明・坂口彰利・山内秀武・神谷守昭・佐藤利弘・沼田　司・水野　博・小山幸裕・鈴木一久・鈴木泰博・杢谷　昉・田代幸三・村上富雄・久野隆久・曽根原今朝敏・坪井保博・原田道子

監　事 松島邦保・伊藤　孝

顧　問 中山正邦・沼田佳之

- 会員総会
  - 部長 1名／副部長 5名／幹事 18名（兼 正副委員長）
    - 政策提言委員会
    - 研修委員会
    - 事業委員会
    - 会員交流委員会
    - 総務委員会
  - 顧問 2名
- 監事 2名

市長との懇談会（7月4日）

中日新聞

浜松商議所青年部　関東ブロック大会
多彩なイベントを計画
9月　講演や分科会　パーティー

浜松商工会議所青年部（伊藤雅章部長）は七日、浜松市東伊場二丁目のグランドホテル浜松で役員会を開き、ことし九月に開催される「第八回関東ブロック商工会議所青年部運営研究会浜松大会」のイベント企画をまとめた。

関東ブロック大会のイベントについて話し合う浜松商工会議所青年部の人たち＝グランドホテル浜松で

同大会は全国商工会議所青年部連合会と日本商工会議所がブロック内の会員間交流と青年部設置促進を目的に開き、浜松での開催は初めて。浜松商議所青年部で、昨年九月から準備を進めてきた。

大会は九月十六、十七の両日、浜松市東伊場一丁目のグランドホテル浜松を主会場に開催。関東ブロック内の青年部約六十団体、八百人に参加を呼び掛けている。

初日の十六日は式典に続き午後三時から鈴木修鈴木自動車工業社長が「地域と企業──やらまいか魂を語る」の演題で記念講演。

この後「今我々は何を……」を統一テーマに「事業」「国際交流」「商業」「工業」の四つの分科会と懇親パーティーを行う。

二日目は「遠州・浜名湖めぐり」「ゴルフコンペ」「インダストリアルツアーヤマハ本社工場見学」の三コースを用意、交流を深める。

同商議所青年部では六十五年の全国大会にも松江、長崎、富山などと並んで開催名乗りを上げており、伊藤部長は「関東ブロック大会を成功させて、全国大会への弾みにしたい」と張り切っている。

中日新聞掲載

（7月8日付）

第8回 関東ブロック商工会議所青年部運営研究会　浜松大会

開催準備のため委員会別

スケジュールは万全!

飯田地区との交流会

（7月9日～10日）

関東ブロック大会「浜松大会」
9月16日・17日　開催

開会挨拶

三遠南信トライアングル構想及びHIT構想に関する4地区合同パネルディスカッション

（11月29日）

【テーマ】「広域から見たトライアングル構想を考える

1989年度（平成元年）

主な事業

H.元年

4月27日 通常会員総会
- (1) 昭和63年度事業報告、収支決算承認の件
- (2) 青年部規則一部改正の件
- (3) 役員選任の件
- (4) 青年部組織並びに所属委員会の件
- (5) 平成元年度事業計画（案）、収支予算（案）審議の件
- (6) 新役員の紹介
- (7) 卒業者への感謝状及び記念品の贈呈

記念講演会
テーマ「私の体験からの健康管理」
講師　浜松市保険所所長　平出光氏

5月4日～5日 浜松まつり広場部
吹奏楽パレードの交通整備に参画

7月15日～16日
ウィンドサーフィン体験セミナー

7月19日 会員ディスコパーティー

7月27日 バークリーインジャパン屋外コンサートに参画

8月2日 講演会
テーマ「地方イベントと都市開発について」
講師　㈱電通都市開発センター
都市計画部　部長　川本直彦氏

9月2日～3日 潜在能力開発セミナー

9月8日～9日 青年部第9回関東ブロック運営研究会「桐生大会」に参加

9月15日 委員会対抗ゴルフコンペ

10月29日 浜松まつり吹奏楽パレード及び阿波踊りの交通警備に参画

11月10日 委員会対抗マージャン大会

11月16日～18日
青年部第9回全国大会「高知大会」に参加

H.2年

1月19日～20日
全国商工会議所青年部連合会移動役員会当市で開催につき協力

1月26日 臨時会員総会
- (1) 平成2年度役員選任の件
- (2) 平成2年度所属委員会の件

新年懇親会

2月10日 ゴルフ体験セミナー
委員会対抗ゴルフコンペ

2月15日 講演会

部長　山本　晃正

浜松商工会議所青年部30周年、おめでとうございます。

青年部会員企業を取り巻く経済環境は、刻々と大きな変化を繰り返しています。この時代「スピード」「バランス」「タイミング」が経営判断の重要な要素となります。

「世界経済社会」に於いての「日本経済」その中での「地域経済」を意識し、会員企業が特に地元経済の活力の源となる活動と行い、地域社会に貢献出来る事を願います。

これからは、「人間力」「コミュニケーション力」が経営に係る者の絶対必要条件になるでしょう。青年部会員が「より積極的」に「より楽しく」自己啓発の場として青年部活動に参加され成長の場となりますように願います。

これからの青年部の30年先を楽しみにしています。

平成元年度浜松商工会議所青年部組織図

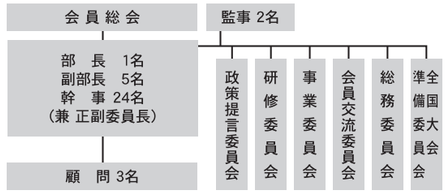
部　長 山本晃正

副部長 伊藤　孝・神谷竹彦・久野隆久・久野富男・高橋節行

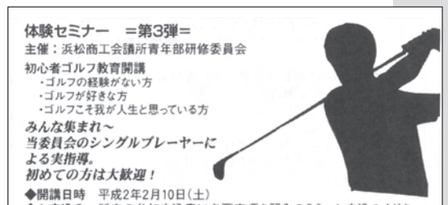
幹　事 佐藤利弘・鈴木一久・須山泰造・前嶋文明・佐藤喜久夫
曽根原今朝敏・原田道子・松本好司・沼田　司・坂口彰利
中村伸夫・村上富雄・鈴木悦夫・笠原専一・金山浩敏
近藤良夫・神谷守昭・石野美恵子・小山幸裕・杢谷　昉
水野　博・田代幸三・坪井保博・松島民治

監　事 伊藤雅章・中村信吾

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎

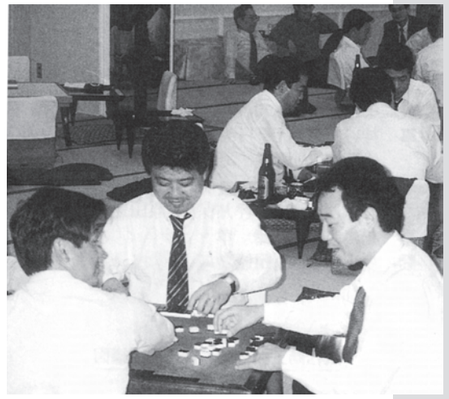


館山寺にてウィンドサーフィン体験セミナー
（7月15日～16日）



体験セミナー　＝第3弾＝
主催：浜松商工会議所青年部研修委員会
初心者ゴルフ教育開講
・ゴルフの経験がない方
・ゴルフが好きな方
・ゴルフこそ我が人生と思っている方
みんな集まれ～
当委員会のシングルプレーヤーによる実指導。
初めての方は大歓迎！
◆開講日時　平成2年2月10日（土）
◆お申込み　所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、お申込みください。
尚、参加会費は当日徴収させていただきます。
〔申込先〕浜松商工会議所工業課　担当：立石哲康
TEL　452-1115　内線32　FAX　452-6685
【体験セミナーメモ】
～充実したコーチングスタッフ～
当セミナー開講にあたり、佐竹康次先生と岡俊治先生をお招きすることができました。優しい指導のもとで楽しんでいただけます。
～参加者全員に素晴らしい賞品～
参加された皆さんにはもれなく素晴らしい賞品を用意しております。奮ってご参加ください。

潜在能力開発セミナー（9月2日～3日）



委員会対抗マージャン大会（11月10日）

委員会対抗ゴルフ大会（9月15日）

第9回全国大会　高知大会
（11月16日～18日）

青年部第9回全国大会参加“次年度浜松大会を大いにPR”

1990年度（平成２年）

主な事業

H.2年

4月25日 通常会員総会
- (1) 平成元年度事業報告･収支決算承認の件
- (2) 青年部規則一部改正の件
- (3) 平成２年度青年部組織並びに所属委員会の件
- (4) 青年部全国大会実行委員会組織の件
- (5) 平成２年度事業計画（案）収支予算（案）審議の件
- (6) 青年部全国大会事業計画（案）･収支予算（案）審議の件
- (7) 青年部全国大会特別会費負担の件
- (8) 新会員の紹介
- (9) 卒業者への記念品贈呈

記念講演会
テーマ「アルビン･トフラー氏の素顔」
講師　NHKエンタープライズ企画本部
部長マネージャー　坂谷駿一氏

5月4日 浜松まつりおまつり広場部
吹奏楽パレードの交通警備に参画

8月3日 青年部全国大会総決起大会

9月7日 青年部第10回関東ブロック運営研究会
「大宮大会」に参画

11月16日～17日
第10回商工会議所青年部全国大会「浜松大会」
会場･･グランドホテル浜松
参加者数･･参加･登録者数2，513名
（参加青年部数247青年部）来賓　77名
〔スローガン〕『翔け世界　新しい時代の開拓者（パイオニア）』

11月29日 中部航空音楽隊メモリアルコンサート

12月5日 青年部全国大会打ち上げ忘年会

H.3年

1月25日 臨時会員総会
- (1) 平成3年度役員選任の件
- (2) 平成3年度所属委員会の件

新年懇談会

2月17日～18日
長野県産業観光事情視察会
（富士通長野工場など視察）

3月25日 浜名湖地域産業･レジャー施設視察会
（浜名湖競艇事業団･アスモ㈱豊橋工場訪問）

部長　神谷　竹彦

平成2年とは今思えばバブル最終章ですが、当時の感覚ではバブル絶頂期、思うことのほとんどが実現していくように思えた時代でした。政策提言委員会所属時、テクノポリス、音楽堂、楽器博物館、政令指定都市などに関わり仲間と熱っぽく議論の花を咲かせ、県連創設、関東ブロック大会主管、全国大会主管と矢継ぎ早の活動に勢いを持って挑んでいたことを思い出しています。さて今の浜松は地場産業海外移転という空洞化のなか少々元気を失っています。ですが時代を取り巻く環境は変わってもYEG活動の本質が変わることはなく、連帯したYEGが夢をもって地域を愛する行動は必ず浜松の発展につながっていきます。吸い取り紙のような旺盛な吸収力を持った浜松YEG諸君、YEGは一生付き合うに足りる良い仲間との出会いの場であり成長の場です。これは私の体験であり大きな財産をいただきました。感謝するとともに浜松YEGの更なる発展を祈念いたします。

平成２年度浜松商工会議所青年部組織図

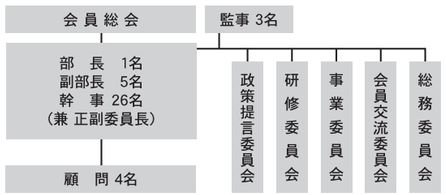
部　長 神谷竹彦

副部長 伊藤　孝・久野富男・佐藤利弘・沼田　司・水野　博

幹　事 松本好司・小野江隆・小山幸裕・富川光弘・中村伸夫
村上富雄・岡　俊治・木山久年・竹田良雄・山下美明
前嶋文明・池谷貞悟・内山修一・宇津山茂・鈴木一久
笠原専一・金山浩敏・金子美恵・田代幸三・戸塚文子
坪井保博・近藤良夫・鈴木利幸・中村紘八・宮地あや子
和出芳明

監　事 神谷守昭・高橋節行・山本晃正

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章



第 10 回全国大会
浜松大会
（11 月 16 日～ 17 日）

会場案内看板

記念講演「パワーシフト」
アルビン・トフラー氏（11 月 17 日）

政治、経済を中心とした国際社会の展望を熱っぽく語る。

長野県産業観光事業視察会
（2 月 17 日～ 18 日）

浜名湖地域産業・レジャー施設視察会
（3 月 25 日）

1991 年度
（平成３年）

主な事業

H.3年

4月26日 通常会員総会･記念講演
テーマ「活力ある組織づくりと青年部の役割」
講師　法政大学経営学部教授　川喜多喬氏

5月9日 会員全体会議
「政令指定都市に関する勉強会」

5月23日 第１回全体例会
テーマ「浜松の第一印象と将来について」
講師　第一勧業銀行浜松支店長
神田紘爾氏（小椋佳氏）

7月22日 名古屋商工会議所若鯱会との交流会、懇談会

7月23日 政令指定都市に関する勉強会
講師　仙台市開発局計画部長
村上茂氏

7月31日 第2回全体例会
テーマ「アクトシティと浜松」
講師　㈱アクトシティコーポレーション
取締役社長　中川亨英氏

9月28日～29日
第１回心身リフレッシュセミナー（長野県浪合村）

10月7日 第3回全体例会
テーマ「学校医として最近気がかりなこと」
外国人子女の識字教育と健康
管理上の配慮について
講師　岡本小児科医院　院長　岡本敏子氏

11月14日 政令指定都市に関する懇談会（広島市役所）
(1)　「政令指定都市」実現化のプロセスと課題
(2)　政令指定都市後の感想と政策課題
(3)　浜松の開発と街づくりの状況
(4)　広島から見た浜松のイメージ

12月6日 シンポジウム「県西部100万都市圏をめざして」
～創ろう浜松、新世紀～
パネラー　浜松市長　栗原勝氏
基調講演「新世紀都市圏構想について」
浜松ホトニクス㈱　代表取締役　晝馬輝夫氏

H.4年

2月21日 第4回全体例会
テーマ「オークラアクトシティホテル浜松の運営方針」
講師　オークラアクトシティホテル浜松
総支配人　坂橋宣威氏

3月16日 全国商工会議所青年部連合会会長（平成4年度）
神谷竹彦氏「激励の夕べ」

部長　伊藤　孝

この年は全国大会が浜松で開催された翌年でした。部長に就任するにあたり、新たに何を求心力に構えるか、いささか悩みました。「そうだ、出会いの場を創ろう。皆が楽しく集える機会を提供しよう」こう考えました。

松江市で開催されたこの年の全国大会で、神谷先輩が次年度会長に指名されるとのことで、特に新入会員に「みんなで松江に盛り上げに行こう!」と声をかけ、多くの仲間に（無理やりかな!?）参加頂き楽しい思い出をつくることができました。後、この平成3年入会の方々から、何人もの会長が誕生されたことは私の喜びであります。

当時を支えて頂いた副部長をはじめとする優秀なスタッフ、そして温かいメンバーの協力のお陰で、大規模なシンポジウムを開催することができました。現在の政令市浜松の発端になったと、今でもみんなと当時を誇らしく語りながら楽しく呑んでいます。

仲間って、いつになってもいいですね。

平成３年度浜松商工会議所青年部組織図

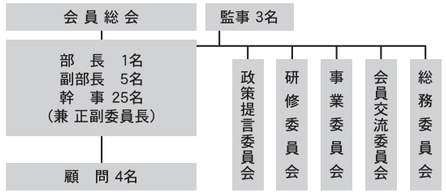
部　長 伊藤　孝

副部長 小楠倫嗣・小野江隆・久野富男・前嶋文明・村上富雄

幹　事 池谷貞悟・渥美　彰・池田敏春・内山修一・福山　亨
中村伸夫・荒川　明・長田雄三・鈴木利幸・和田宅矛
坂口彰利・近藤良夫・鈴木清隆・鈴木健一・山下美明
岡　俊治・河原崎博・竹田良雄・穂坂吉子・山下正義
須山泰造・小山幸裕・鈴木幹夫・宮地あやこ・山内辰彦

監　事 神谷竹彦・水野　博・山本晃正

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章



第1回全体例会（5月23日）

第一勧業銀行浜松支店長
神田紘爾氏（小椋佳氏）講演。

第3回全体例会（10月7日）

テーマ「学校医として最近気がかりなこと」岡本小児科医院　岡本敏子院長が講演。

第2回全体例会と講演（7月31日）

アクトシティ計画の概要、浜松市の特色と将来性、とりわけ音楽イベントへの期待などについて講演。

政令指定都市に関する研究・訪問
（広島市役所 11月14日）

広島市を訪問し、行政サイドの本音、現状の苦労話など「政令指定都市」に関する懇談会を行う。

心身リフレッシュセミナー
（長野県9月28日～29日）

いろり火を囲んで田舎料理と地酒に舌鼓のリフレッシュセミナーでした。

県西部100万都市計画シンポジウム
（12月6日）

浜松市を中心とした広域的な都市機能の在り方を探るシンポジウムを開催。

1992 年度
（平成４年）

主な事業

H.4年

4月24日　通常会員総会

5月28日　第1回全体例会
世界はこう変わる
「東西文明800年周期交代の法則」
講師　文明法則研究所　所長　林英臣氏

6月12日　会員親睦ディスコパーティー

7月25日～26日
心身リフレッシュセミナー
（長野県浪合村‥トンキラ農園）

7月29日　航空自衛隊浜松基地指令講演会
「世界情勢雑感」
講師　航空自衛隊浜松基地指令　空将補
平岡祐治氏

9月21日　第2回全体例会（公開例会）
第1部「CATVの今までとこれから」
エル・シー・ブイ㈱
代表取締役社長　山田武志氏
第2部「浜松のCATV計画」
浜松ケーブル企画㈱
総務部長　小塚静男氏

10月4日　浜松秋まつり協賛イベント
「ビートルズナンバー特別コンサート」

10月8日～9日
視察会
「新交通システムと都市開発」（東京都）
「文化施設と都市景観」（横浜市）

10月16日～17日
視察会
「吉備高原都市の開発と経緯」（岡山市）

10月21日　第3回全体例会
21世紀型企業の条件
「これから求められる企業戦略」
講師　常葉学園浜松大学　助教授
坂本光司氏

11月11日　福祉問題研究懇談会
「高齢化社会と福祉都市のあり方」
講師　日本福祉大学　助教授　沢田清方氏

H.5年

2月4日　愛知県内産業ならびに港湾施設視察

2月18日　第4回全体例会・健康管理講演会
「ボケやすい人は、40代の生活に問題がある」
講師　医学博士　志賀貢氏

会長　久野　富男

まずは 30 周年をお祝い申し上げます。時折現役諸君の事業活動、イベント等の持ち方などを拝見しますと隔世の感が有ります。

私の代に部長から会長という名称に替わりました。また同時期に静岡県商工会議所青年部連合会（過去には県連との呼称が現在では県青連となった）会長として県青連の拡充さらに日本商工会議所青年部連合会（商青連）の監事として出向、商青連会長神谷竹彦氏輩出の単会等、多忙の中にも充実した一年を送ることが出来ました。

全国大会の翌々年に当たり、各地区 YEG にお邪魔すると必ず「浜松ですか、アルビントフラーを見ました、本も買いました。」と気軽に声を掛けてもらいました。

また、浜松 YEG の自慢は、親会（浜松商工会議所）に正式認知され、しかもオブザーバーとは言え常議員会に出席出来る、事務局は会議所の職員が全部引受けてくれている等、全国 YEG の中では群を抜いて恵まれた環境に在りました。それは 30 年たった今も変わらないと思います。

青年部の設立趣意には、親会の活性化と親会で議員や常議員の任に当たるような時期が到来した時、スムースな移行と活躍が出来る事でした。現に会頭、副会頭経験者を始め常議員、議員に多くの青年部 OB、OG がお見えになります。これからも、益々その傾向に進むと想われます。

結びに浜松 YEG の益々の発展ご隆盛を祈念申し上げます。

第1回全体例会（5 月 28 日）
講演～世界はこう変わる～
「東西文明 800 年周期交代の法則」

林講師は「商工会議所は志士の集団たれ!
世間の無責任な批判を恐れず、歴史が評価してくれる大事業を成せ!」と呼びかけました。

ディスコパーティー（6 月 12 日）

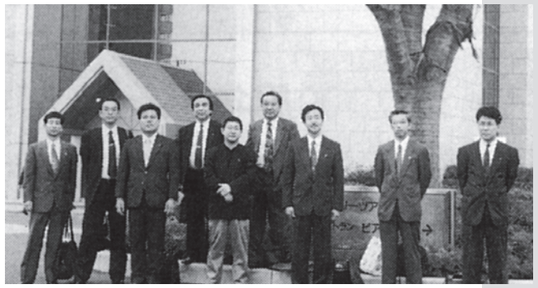
100 名が参加。ディスコダンスの指導あり、ビンゴありの楽しい交流の場になりました。

心身リフレッシュセミナー
（長野県 7 月 25 日～ 26 日）

下伊那郡浪合村の青年部と交流。「華道」の習得など通常の例会では得られない成果もありました。

運輸省訪問（10 月 8 日～ 9 日）

"夢の街づくり"をテーマに「2020 年の旅」提言書策定のため運輸省幹部、国会議員と対談しました。



キリン横浜ビアビレッジ訪問
（10 月 8 日～ 9 日）

平成 4 年度浜松商工会議所青年部組織図

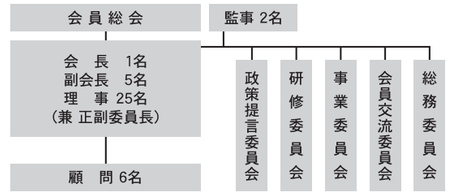
会　長　久野富男

副会長　小野江隆・前嶋文明・村上富雄・中村伸夫・鈴木一久

理　事　鈴木健一‥宮地あや子・須山泰造・中村恭司・名倉哲郎
長田雄三・内田幸一・穂坂吉子・鈴木幹夫・和田宅矛
池谷貞悟・河村正隆・山内辰彦・中村次郎・渡辺賢治
山下正義・花島隆是・小桐正彦・大石晴久・内山悦二
荒川　明・夏目貴夫・近藤良夫・高井邦江・神谷賀生

監　事　神谷竹彦・伊藤　孝

顧　問　中山正邦‥沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正・
水野　博



1993 年度
（平成５年）

主な事業

H.5年

4月26日　通常会員総会

5月21日　第１回全体例会
　テーマ「おかねのはなし」
　講師　遠州信用金庫　常務理事　山本長行氏

6月13日　京都お茶壺道中、来浜

6月18日　会員親睦ディスコ大会

6月～11月　女性会員拡大キャンペーン
「地域にやさしさと思いやりを貴女の手で」を
キャッチコピーに女性会員を集中的に勧誘
（15名の入会希望がありました）

7月14日～15日
事業研修視察会（東京都庁・自治省）
　～首都機能の一部移転に関する調査～

10月22日　第２回全体例会〈公開例会〉
　テーマ～今、外国人が増えている～
　外国人労働者雇用の問題点とその背景
　講師　東洋大学社会部　助教授
　　喜多川豊宇氏

11月20日～21日
第３回全体例会（一泊全体研修会）
ハイタッチリサーチパーク視察会
　・積水ハウス総合住宅研修会
　・東映太秦映画村
　・大阪ツインタワー

12月3日～4日
事業研究視察会（豊橋市・飯田市）
拠点都市指定地視察

H.6年

2月18日　第４回全体例会（公開例会）
テーマ「日本経済のゆくえ」
　講師　参議院議員　野末陳平氏

会長　鈴木　一久

三十周年おめでとうございます。
更なる飛躍をご期待申し上げます。

平成５年度浜松商工会議所青年部組織図

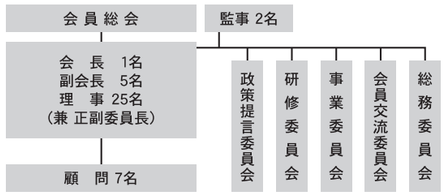
会　長　鈴木一久

副会長　前嶋文明・荒川　明・池谷貞悟・中村伸夫・村上富雄

理　事　渡辺賢治・鈴木健一・須山泰造・竹内孝夫・頼母木孝
神谷賀生・榎本雅之・新村廣勝・鈴木貞男・守田泰男
小山幸裕・大石泰亮・高部三司・西尾和三・山崎利吉
長田雄三・鈴木利幸・中村恭司・中村源一郎・穂坂吉子
山下正義・小桐正彦・鈴木　巧・高井邦江・宮地益実

監　事　伊藤　孝・久野富男

顧　問　中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦



京都と交流を深める『京都お茶壺道中、来浜』

（6月13日）

京都商工会議所青年部が主体となって、京都→東京間を行列する「お茶壺道中」一行が浜松入り。浜松駅前に当所青年部9名が出迎え交流を深め労をねぎらう。

第3回全体例会

（11月20日～21日）

ハイタッチリサーチパーク他視察。

第4回全体例会（2月18日）

野末陳平参議院議員を招いて講演会。野末先生から生々しいお話が聴けました。

浜松商工会議所創立100周年・新会館落成式典を盛大に挙行

●1月14日　市内外の政・財・官関係者650人を招き浜松商工会議所創立100周年並びに新会館落成式典を盛大に挙行した。

●祝賀パーティーには約100人が出席。熊谷通産相の祝辞の後「やら舞歌」の披露、漫才などで祝賀気分を盛り上げた。

1994 年度
（平成６年）

主な事業

H.6年

4月25日 通常会員総会

5月24日 第1回全体例会
「流通業界の今後について」
講師　静岡県商工労働部
次長　吉岡徹朗氏

7月7日 心身リフレッシュセミナー
・白井（宝塚）記念会
・やしお窯（陶芸体験教室）
・ログペンションシンフォニー

7月8日 京都YEG訪問

9月11日 会員親睦
「ファミリーの集い」（浅羽町遠州灘海岸）

9月20日 第2回全体例会
「マルチメディアとビジネスチャンス」
講師　東海電気通信管理局
無線通信部長　田中秀一氏

11月8日～9日 若手後継者等体験研修事業
（北陸地区体験研修）
・高松機械工業㈱
・㈱ゴールドウィン

H.7年

1月24日 平成6年度臨時会員総会
記念講演会「広域連合都市構想」
講師　静岡県立大学経営情報学部
教授　大坪檀氏

3月20日 首都機能移転シンポジウム
～未来への選択・新首都像を語る～
《パネラー》
新首都推進懇談会
会長　村田敬次郎氏
総合研究開発機構
理事長　星野進保氏
㈱長銀総合研究所
理事長　竹内　宏氏
㈱中部経済連合会副会長
豊橋商工会議所
会頭　神野信朗氏
浜松商工会議所　青年部
会長　前嶋文明
《コーディネーター》
㈱三菱総合研究所　人間環境研究センター
副センター長　平本一雄氏

会長　前嶋　文明

「今年浜松市は近隣の市町村と共に、新生浜松市として県西部100万人都市圏を目指し第一歩を踏み出しました。そしていよいよ2年後には政令指定都市になります。」これは浜松YEG創立20周年記念誌に寄稿した私の挨拶文の一節です。

時の経つのは早いもの、あっという間に10年が経ち浜松YEGは創立30周年を迎え、第9代会長を務めさせていただいた私も還暦を通りすぎ、昔を懐かしむ年齢になりました。

最初の10年は「住みよい街づくり」をキーワードに活動し、次の10年もわが街浜松が「素敵に輝く街であるように!」と情熱をささげ続け、先輩たちが積み重ねてきた「街づくり」への思いを繋ぎ、立ち止まることなく歩み続ける浜松YEGは今年創立30周年迎えました。そして、また次の10年に向けて浜松YEGの皆さんの地域を愛する情熱と青年経済人としての行動力で、今年合併から10年目の節目を迎えた「わが街浜松」のさらなる発展のための活躍を期待しています。

平成６年度浜松商工会議所青年部組織図

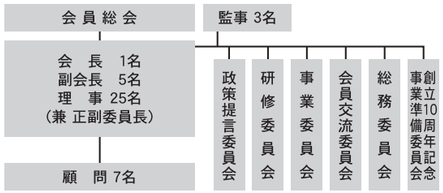
会　長 前嶋文明

副会長 須山泰造・荒川　明・神谷賀生・中村伸夫・山下正義

理　事 竹内孝夫・伊藤寿英・山本英夫・中村次郎・田村享生
守田泰男・小桐正彦・野尻幸吉・頼母木孝・鈴木貞男
花島隆是・榎本雅之・木伏芳弘・鈴木　巧・鈴木和弘
鈴木利幸・安達ゆみ子・高部三司・中村源一郎・田中秀幸
大石晴久・安川晴久・堤　章郎・龍口良信・鈴木幹夫
村上富雄

監　事 伊藤　孝・久野富男・鈴木一久

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦



京都 YGE 訪問（7月8日）

青年部の運営、規定、会員拡大、女性会員の位置づけ等テーマに訪問。

会員親睦「ファミリーの集い」（9月11日）

若手後継者体験研修事業（11月8日～9日）

記念講演会「広域連合都市構想」（1月24日）

臨時会員総会の記念講演会「広域連合都市構想」が1月24日、プレ10周年事業として開催されました。講師は静岡県立大学経営情報学部教授 "大坪　檀氏"

首都機能移転シンポジウム（3月20日）
「未来への選択・新首都像を語る」

"未来への選択・新首都像を語る" をテーマとした「首都機能移転シンポジウム」が3月20日、浜松市の浜松名鉄ホテルで開かれた。

1995年度（平成７年）

主な事業

H.7年

4月21日　新入社員オリエンテーション
4月28日　平成7年度通常会員総会
　　卒業生・新入会員歓送迎会
5月4日～5日
　　浜松まつり・おまつり広場部運営協力
　　（パレード警備）
5月17日　静岡県商工会議所青年部連合会通常総会出席
5月23日　商青連役員と浜松YEGとの交流・講談会
6月17日　首都機能移転に関するアンケート実施、
　　結果報告書作成
　　静岡県マルチメディア情報センター視察会及び
　　開春楼女将「もてなしの心」講演会
7月7日　自主運営研究のための関東4YEG訪問
　　《川口・深谷・熊谷・前橋》
7月18日　講演会「首都機能移転～私はこう考える～」
　　スズキ㈱　取締役社長　鈴木修氏
7月28日　ビア・パーティー（顧問、OB含む）
9月8日　姫路YEGとの交流・講談会
9月9日　ファミリーの集い
10月5日　新入会員（10月入会）オリエンテーション
10月7日～8日
　　中心街活性化イベント開催
　　（浜松秋まつりへ協力）
10月13日　関東ブロック大会（静岡大会）へ参加
11月1日　三遠南信地域青年部交流会（飯田、豊橋を訪問）
12月7日　青年部創立10周年記念式典、講演会、懇談会
H.8年
1月23日　平成7年度臨時会員総会
　　新春賀詞交歓会
2月8日～12日
　　フィリピン視察研修会
　　訪問先
　　・通産省投資委員会
　　・川崎汽船マニラ駐在員事務所
　　・ラグナ・テクノパーク工業団地
　　・マスダフィリピンズ
　　・宮坂ポリマーフィリピン
　　・フィリピン・ライト・インダストリー&サイエンス・パーク
　　・エストラダ副大統領、アキノ元大統領表敬訪問
3月7日～8日
　　福岡地区青年部の会員交流事業運営状況調査
　　及び福島地区商業施設視察会
　　・久留米商工会議所青年部
　　・柳川商工会議所青年部

会長　須山　泰造

私共の年度は10周年事業を担当させて頂き、大変お世話になり感謝しております。

10周年前豊橋市・飯田市の会議所青年部と行った交流会、周辺市町村の商工会青年部を「西遠まちづくりフォーラム」とし訪問したことなどを思い出します。今年7月市町村合併を達成し政令市を目指すこの時期、感慨深いものがあります。

これから大切なことは、天竜川、浜名湖地域のアイデンティー「やらまいか」精神を発揮し三遠南信地域と交流することにより効率的な地域発展を目指すことです。この言葉の源は、暴れ天竜と闘い治山治水をなした金原明善翁の偉業、賀茂真淵・内山真龍先生方の国学精神、さらに遠州報徳社による勤労意欲の向上など精神風土にあると言われております。

青年部が浜松から日本の地方革新、経済の自立を発信していきたいものです。

我が街を熱く想い、益々の青年部の活躍を期待いたします。

（物故のため20周年記念誌寄稿文を掲載しています）

平成７年度浜松商工会議所青年部組織図

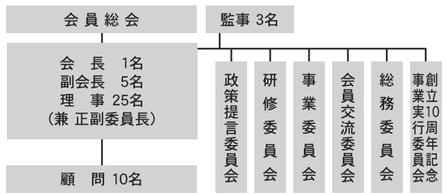
会　長　須山泰造

副会長　守田泰男・花島隆是・竹内孝夫・神谷賀生・大石晴久

理　事　頼母木孝・池谷貞悟・渥美典久・林　茂男・開　嘉昭
中村源一郎・國分良恭・中川賢二・田中秀幸・木伏芳弘
伊藤寿英・清水國雄・田中紀春・井下郁夫・池谷紀幸
野尻幸吉・中本徹・河村正隆・青山市郎・宮地あや子
高部三司・長谷川和孝・安達ゆみ子・川合博美・堤章郎

監　事　前嶋文明・荒川　明・中村伸夫

顧　問　中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久



新入会員オリエンテーション
（4月21日）

関東4YEG訪問（7月7日）

川口YEG訪問

首都機能移転講演会（7月18日）

浜松秋まつり（10月7日－8日）

フィリピン視察研修会
（2月8日～12日）

1996年度（平成８年）

主な事業

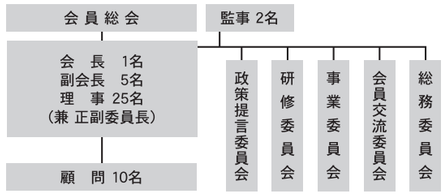
H.8年
4月5日　第1回会員親睦大会「お花見大会」
4月25日　平成8年度通常会員総会
⑴ 平成7年度事業報告（案）ならびに収支決算（案）承認について
⑵ 平成8年度青年部組織ならび所属委員会について
⑶ 平成8年度事業計画（案）ならびに収支予（案）審議について
⑷ 新会員の紹介
⑸ 卒業者への記念品贈呈
懇親パーティー
（卒業会員・新入会員歓送迎会）
6月7日　第1回全体例会
テーマ「つくらまいか！青年部～自ビール～」
～手作り地ビール製造講習会～
6月27日　第2回会員親睦大会「ボーリング大会」
7月18日　第2回全体例会
テーマ「ニコニコ・ハキハキをモットーに！」
講師　国際海洋高等学校　校長　井脇ノブコ氏
7月26日　第3回会員親睦大会「ビアパーティー」
9月15日～19日
第4回会員親睦大会
「ファミリーの集い」
・バーベキュー及びアトラクション他
・春野町商工会青年部との懇親会
10月17日～18日
第16回商工会議所青年部
関東ブロック大会伊勢崎大会
11月15日～16日
第16回商工会議所青年部　全国大会奈良大会
11月25日～26日
三遠南信地区商工会議所青年部
及び県西部地区商工会青年部との交流会
《懇親会》飯田・豊橋・春野・浜松
《ゴルフコンペ》飯田・豊橋・浜北・可美・新居・三ヶ日・細江・浜松
12月11日　第5回会員親睦大会「青年部大忘年会」
H.9年
1月21日　平成8年度臨時会員総会
⑴ 平成9年度会長選任について
⑵ 平成9年度委員会組織変更について
⑶ 平成9年度副会長・理事・監事の選任ならびに顧問の委嘱について
⑷ 平成9年度所属委員会について
⑸ 新年度会員の募集について
新年祝賀交歓会
2月13日　第3回全体例会
テーマ「カラーコディネイト講座」
～わたしってどんな色メチャいけてる色彩見つけたゾー！～
3月14日～15日
他地域青年部事業調査視察会
（山形商工会議所青年部）
3月30日　浜松商工会議所青年部ホームページ
「環浜名湖ワールドへようこそ」
アドレス http://www.inh.co.jp/chamber/

会長　守田　泰男

創立30周年おめでとうございます。時代の変遷は恐ろしいものです。20周年時に浜松市の大合併があり浜松市の将来は前途洋洋と思っていたのが、最近は人口減少に伴いコンパクト・スモールシティを目指すと言われています。どんな生物も環境に適応しないと生きられないわけで・・・、当然浜松も環境によって変化していくわけです。そのような環境の中、青年部は創立30周年を迎えるわけですが、これまでいつでも青年部は時代を先駆けて活動してきましたしリーダーシップも発揮してきました。10周年、20周年と着実に青年部は進化し会員数も増加し、今では浜松の大きな力となっています。ダイナミックな動きのグローバル化された世界経済の中で、大きく変わろうとしている浜松の先導者となるよう、中山会長のもと青年部の力を結集して活動するよう期待して私のご挨拶とします。「もっとやらまいか青年部」いつでも皆さんにエールを送っています。

平成８年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 守田泰男
副会長 頼母木孝・伊藤寿英・花島隆是・高部三司・竹内孝夫
理　事 川合博美・忠内　清・長谷川和孝・林　茂男・山本高嗣
中川賢二・大野雅子・杉浦雄二・中村喜与雄・榊原一貴
木伏芳弘・池谷貞悟・広中偉庸・藤田浩嗣・本多正武
田中秀幸・内山悦二・太田裕子・中村嘉宏・松家吉伸
野尻幸吉・池谷紀幸・岡本晃志・中本　徹・村松景司
監　事 前嶋文明・須山泰造
顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎　伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久



手作り地ビール製造講習会
（6月7日）

ファミリーの集い
（9月15日～19日）

第16回全国大会
奈良大会
（11月15日~16日）

三遠南信交流会
（11月25日～26日）

1997 年度
（平成９年）

主な事業

H.9年
4月25日 平成9年度通常会員総会
(1) 平成8年度事業報告・収支決算報告の件
(2) 平成8年度監査結果報告の件
(3) 平成9年度青年部組織並びに所属委員会決定の件
(4) 平成9年度事業計画(案)・収支予算(案)の件
(5) 新会員の紹介
(6) 卒業者への記念品贈呈

5月20日 第1回全体例会
平成8年度政策提言書報告説明会

6月24日 第2回全体例会
テーマ「世界史に学ぶ激動期のリーダー論」
講師　文明法即史学研究所　所長　林英臣氏

7月18日 第3回全体例会
テーマ「やさしくなければ生きていく資格がない」
講師　松菱商事㈱
取締役副社長　林本和俊氏

7月25日 第3回会員親睦大会「ビアパーティー」
十記の会との交流ゴルフ大会
ビアパーティー

9月16日 第4回全体例会
テーマ「ブラウザーソフトの賢い使い方」
講師　㈱シー・アイ・エム
代表取締役社長　渡邊精徳氏

10月5日 リズムの祭典

10月19日 佐鳴湖フェスタ '97

10月21日 第5回全体例会
テーマ「環境と私の青春」
講師　㈱ヨシケイ浜松　会長＿渡邊虎雄氏

10月24日 第17回商工会議所青年部
関東ブロック大会深谷大会

11月18日 第6回全体例会
テーマ「ベトナム経済、社会情勢について」
講師　㈱知久　代表取締役社長　知久利克氏

11月21日～22日 第17回商工会議所青年部全国大会徳島大会

12月18日 全体忘年会

H.10年
1月23日 平成9年度臨時会員総会
(1) 平成10年度会長選任について
(2) 平成10年度副会長・理事・幹事の選任並びに顧問の委嘱について
(3) 平成10年度所属委員会について
(4) その他
新年祝賀交歓会

2月9日 第7回全体例会
(第15回全国会長研修会第5分科会)
テーマ「日本の将来これでいいのか？～高齢化と少子化問題～」
講師　野末陳平事務所　野末陳平氏

2月21日 食とアウトドアの祭典

3月4日～8日 「ベトナム社会主義共和国ホーチミン市」
経済視察会

3月14日 三遠南信地域商工会議所・商工会青年部交流会
・ゴルフコンペ
・懇親会

3月17日 1997年度卒業式

3月19日 第8回全体例会
テーマ「政策提言委員会　提言書報告会」

会長　花島　隆是

浜松 YEG が、創立 30 周年の輝かしい歴史を迎えられ心よりお祝いを申し上げます。

私が浜松 YEG の会長を務めていた平成9年は、消費税が4月に3%から5%になった年でした。バブル経済の崩壊から金融界では北海道拓殖銀行や山一証券の廃業などがあり、浜松でも消費不況と金融不安が蔓延し、経済の不透明感を感じておりました。

そのような状況の中でも社会は情報化へと進み、アナログからデジタルへ、また、私の会社で使っていた業務管理はオフコンからパソコンへと変化し、数年前からはパソコンからモバイルデータ通信でのビジネスがあたりまえとなり、人類の欲望の追求は無限の広がりを見せておりますが、私はなかなか情報化の波についていけません。

私は縁があって青年部で異業種の仲間と知り合い青年部活動を通じて自己研鑽に励み、自己の成長の肥やしとなりました。

最近は社会に恩返しをと思い社会奉仕活動に励んでおります。メンバーの皆さんも卒業後の時間に余裕が出来たらいかがですか。

平成９年度浜松商工会議所青年部組織図

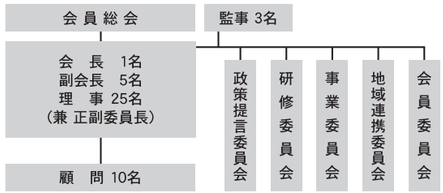
会　長 花島隆是

副会長 中川賢二・高部三司・大石晴久・川合博美・伊藤寿英

理　事 長谷川和孝・青木邦章・井口隆義・清水國雄・萩内博志
中村源一郎・河村正隆・須山由佳子・谷　章・松家吉伸
中村嘉宏・伊東康彦・内山悦二・河合利行・本多正武
柳原一貴・井下郁夫・田中義明・鈴木弘光・藤田浩嗣
鈴木和弘・岡本晃志・長坂之義・西尾和三・広中偉庸

監　事 前嶋文明・須山泰造・守田泰男

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久



リズムの祭典
（10 月 5 日）

佐鳴湖フェスタ'97
（10 月 19 日）

ベトナムホーチミン市経済視察（3 月 4 ～ 8 日）

1998年度（平成10年）

主な事業

H.10年

4月24日 平成9年度通常会員総会
- (1) 平成9年度事業報告(案)承認の件
- (2) 平成9年度収支決算(案)承認の件
- (3) 監査結果報告の件
- (4) 平成10年度所付属委員会の件
- (5) 平成10年度事業計画(案)審議の件
- (6) 平成10年度収支予算(案)審議の件
- (7) その他

5月27日 第1回全体例会
テーマ「元気印企業の7つの経営法則」
講師　浜松大学　教授　坂本光司氏

7月27日 サマーパーティー
(兼豊橋商工会議所青年部との交流会)

8月4日 第2回全体例会
テーマ「取引先倒産の噂を聞いたときの心構えと、即座に行うべきこと」
講師　弁護士　田畑知久氏

9月4日 第18回商工会議所青年部
関東ブロック大会　水戸大会

9月16日 第3回全体例会
テーマ「健康と高齢化社会」
講師　老人保健施設すずかけの街　施設長
すずかけ病院名誉院長　平出光氏

10月5日 '98年テクノ遊園地

11月6日～7日 第18回商工会議所青年部
全国大会　青森大会

11月24日 第4回全体例会
テーマ「プロサッカーチームの経営ノウハウを学ぶ」
講師　㈱ヤマハフットボールクラブ
強化育成部長　桑原隆氏

12月4日 全体忘年会

H.11年

1月22日 平成10年度臨時会員総会
- (1) 平成11年度会長就任について
- (2) 平成11年度特別委員会設置について
- (3) 11年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問の委嘱について
- (4) 平成11年度所属委員会について
- (5) その他

2月16日 第5回全体例会
テーマ「ホテルオークラ流の対応テクニック」
講師　オークラアクトシティホテル浜松
総支配人　丸尾寛治氏

2月23日 浜名湖周辺地域青年団体交流会

3月9日 第6回全体例会
テーマ「政策提言委員会　提言書報告会」

3月12日～13日 先進地域連携事業調査・研究会

3月16日 1998年卒業式

会長　大石　晴久

浜松商工会議所青年部創立30周年おめでとうございます。

私が担当した1998年（平成10年）は「見つめよう足許、語ろう未来」をスローガンとして活動いたしました。低迷する経済下、未来志向で地道な活動を続けようという趣旨でした。

青年部活動では、様々な思い出がありますが、当時立ち上げたサークル「自然と文化探求会」は、毎年メンバーの変化はありますが、15年以上経過した現在も活動を継続しています。このことが一番の思い出でもあり、これぞ青年部活動から得た宝だと思います。現役会員の皆様も青年部活動を通じて、人生が豊かになるような宝を得てください。

今後青年部が40周年、50周年に向けて、ますます発展されること、会員（OB含む）の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成10年度浜松商工会議所青年部組織図

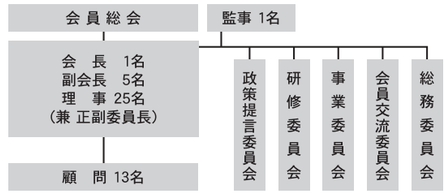
会　長 大石晴久

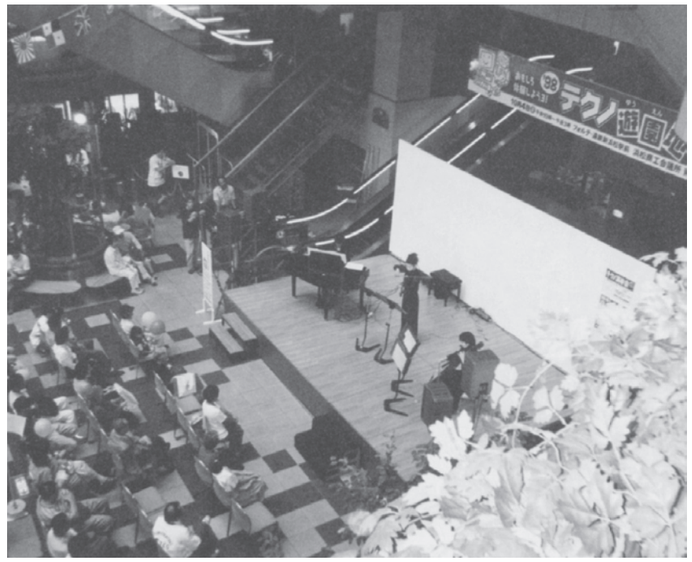
副会長 川合博美・長谷川和孝・中川賢二・高部三司・柳原一貴

理　事 井口隆義・鈴木真吾・中野勘次郎・橋本秀比呂・水谷哲也
中村嘉宏・河合利行・高橋純一・藤田恭三・鷲津有一
伊東康彦・青木邦章・石野真己・林　茂雄・村松景司
田中秀幸・太田裕子・鈴木健介・高柳力也・松家吉伸
小桐正彦・渥美則博・戸塚友康・中村睦子・中本　徹

監　事 守田康男

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊東　孝・久野富男・鈴木一久
前嶋文明・須山泰造・花島隆是





'98 テクノ遊園地（10月5日）

テクノ遊園地内　ロボットサッカー（10月5日）

臨時会員総会（1月22日）

浜名湖周辺地域青年団体交流会（2月23日）

1999年度（平成11年）

主な事業

H.11年

4月23日 平成11年度通常会員総会
- ⑴ 平成10年度事業報告（案）承認の件
- ⑵ 平成10年度収支決算（案）承認の件
- ⑶ 監査結果報告の件
- ⑷ 平成11年度所属委員会の件
- ⑸ 平成11年度事業計画（案）審議の件
- ⑹ 平成11年度収支予算（案）審議の件
- ⑺ その他

6月15日 第1回全体例会
テーマ「北脇新市長の語る21世紀の夢、浜松新創造」
講師　浜松市長　北脇保之氏
講師と懇談会

7月10日 第19回商工会議所青年部
関東ブロック大会　佐原大会

9月4日 全体会員交流会

9月14日 第2回全体例会
・第1部
事例発表「地元で頑張る100年企業紹介」
・第2部
講演会「不倒企業300年の知恵」
講師　泉秀樹氏

10月3日 浜松今昔街道

10月19日 第3回全体例会兼公開例会
映画『アイ・ラブ・ユー』上映

11月12日～13日
第19回商工会議所青年部
全国大会　新潟大会

12月2日 商青連アントレプレナーズ委員会
「もの作り委員会」との懇談会

12月9日 全体忘年会

H.12年

1月21日 平成11年度臨時会員総会
- ⑴ 平成12年度会長選任について
- ⑵ 平成12年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問の委嘱について
- ⑶ 平成12年度所属委員会について
- ⑷ その他

新年祝賀交歓会

2月17日～20日
海外研修会・中国

2月23日 第4回全体研修会
「21世紀のビジネスチャンスに向けて」
静岡大学情報学部との意見交換会

3月7日 第5回全体例会
テーマ「政策提言委員会　提言書報告会」

3月14日 2000年卒業式

会長　高部　三司

浜松商工会議所青年部創立30周年おめでとうございます。私が入会したのは、浜松での全国大会も終わり、溢れんばかりのエネルギーを内外へ放出している。そんな頃でした。

平成3年入会の同期の仲間は、個性豊かで賑やかなメンバーが多く、大いに語り刺激を受けたものでした。
又、時代も21世紀に入る時でもあり、何かしらの期待感みたいなものがありましたね。

浜松YEGは、西部地域（西遠まち創りフォーラム）の交流にも精力的に力を注いだり、数年前より豊橋、飯田との交流事業にも積極的にかかわり三遠南信交流事業に引き継がれていきました。（現在も継続中）
そして、静岡県連で謳われた＜県連は一つ＞を具現化する為に翌年の第1回静岡県連大会への取り組みもありました。
＜その後シニア会フジヤマクラブの設立へとつながる＞

この様に浜松地域だけでなく、全県、そして3県にまたがる交流が、現在の人と人の繋がりとなり地域に多くの貢献になっていることでしょう。

今後の更なる発展を祈念します。

第1回全体例会（6月15日）

浜松今昔街道
（10月3日）

海外研修・中国
（2月17日～20日）

平成11年度浜松商工会議所青年部組織図

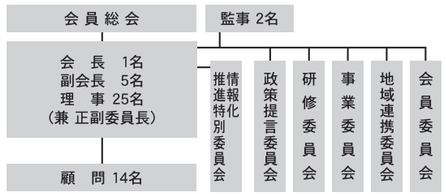
会　長 高部三司

副会長 中川賢二・伊藤寿英・中村嘉宏・田中秀幸・伊東康彦

理　事 青木邦章・石野真己・田畑知久・平岡康弘・山下　治
中野勘次郎・榎本雅之・加藤登弘・須山由佳子・水谷哲也
藤田恭三・鈴木健介・照井宏和・堀内秀哲・前嶋映雄
河合利行・上野憲行・岡本晃志・髙柳力也・藤田浩嗣
鷲津有一・金森孝三・雜賀　陽・柴田昌宏・渡辺英志

監　事 大石晴久・河合博美

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久
前嶋文明・須山泰造・花島隆是・守田泰男



2000年度（平成12年）

主な事業

H.12年

4月28日 平成12年度通常会員総会
- ⑴ 平成11年度事業（案）承認の件
- ⑵ 平成11年度収支決算（案）承認の件
- ⑶ 監査結果報告の件
- ⑷ 平成12年度所属委員会の件
- ⑸ 平成12年度事業計画（案）審議の件
- ⑹ 平成12年度収支予算（案）審議の件
- ⑺ その他

講演会（第1回全体例会）
テーマ「浜松市の都市戦略」
講師　浜松市長　北脇保之氏
会員懇談会

5月26日～27日 第2回全体研修会
「小田原地域の元気印企業」視察会

7月18日 第3回全体研修会
テーマ「インターネットビジネス成功の条件」
講師　㈲アーティス
代表取締役　池谷義紀氏

9月7日 第4回全体研修会
「21世紀の開発と環境を考える」視察会
・小笠山総合運動公園建設事務所
・小笠山スタジアム「エコパ」
・資生堂掛川工場

9月19日 第5回全体研修会
テーマ「アントレプレナーズと素敵な仲間たち」
講師　商青連アントレプレナーズ委員会
委員長　竹川博子氏

10月8日 パワーアップハママツ

10月13日 第20回商工会議所青年部
関東ブロック大会　相模原大会

11月15日～19日
第20回商工会議所青年部
全国大会　鹿児島大会

12月13日 青年部創立15周年記念事業（第1部）
・記念講演会
テーマ「日本の再生」
講師　福山大学教授　田中秀征氏
・記念懇談会

H.13年

1月19日 平成12年度臨時会員総会
⑴ 平成13年度会長選任について
⑵ 平成13年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問の委嘱について
⑶ 平成13年度所属委員会について
⑷ その他

創立15周年記念事業（第2部）
・記念講演会
テーマ「21世紀の幕開けをリードする経済人」
講師　㈱財界研究所代表
取締役社長　村田博文氏
新年祝賀交歓会

3月6日 第6回全体研修会
テーマ「政策提言委員会 提言書報告会」

会長　伊藤　寿英

浜松商工会議所青年部創立30周年おめでとうございます。

平成12年度第15代会長をやらせて頂いて、60歳（還暦）を迎えた今でも、素晴らしい体験（経験）をしたことを誇りに思います。特に浜松単会は全国からみても大所帯で、素晴らしい仲間たちに囲まれて、あっという間の一年でした。10年前の記念誌にも寄稿しましたが、10周年　20周年　30周年と節目節目に式典を開いて創立を祝う事は普通ですが、15周年の中途半端な年に式典を企画する会長はいないと先輩方からおしかりを受けましたが、周年記念をやることは会員同士が一つになる（絆）場でもあると信じ、一年を突き進みました。また平成12年度は静岡県商工会議所青年部の第一回目の県連大会を浜松で開催しましたので、時間のない中関係者には多大なるご迷惑をおかけしました。15年後の今当時の関係者に書面で（申し訳ございませんでした。）浜松商工会議所青年部が50周年　100周年に向けて更なる飛躍する事をお祈りしております。

平成12年度浜松商工会議所青年部組織図

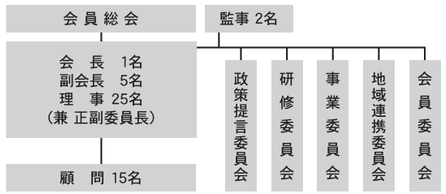
会　長 伊藤寿英

副会長 中野勘次郎・伊東康彦・河合利行・青木邦章・中村嘉宏

理　事 高橋純一・木村玲美・永田康芳・服部　勝・久田五海
石野真己・浅井秀明・井内晴久・大石佳弘・大村　巧
前嶋映雄・岡本晃志・須山宏造・平野善巳・藤井信行
鷲津有一・上村光枝・新村一也・鈴木健介・照井宏和
上野憲行・須山由佳子・西村寿洋・古橋昌直・村上圭司

監　事 高部三司・中川賢二

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久
前嶋文明・須山泰造・花島隆是・守田泰男・大石晴久



通常会員総会・講演会（4月28日）

15周年記念懇談会（12月13日）

2001 年度
（平成 13 年）

主な事業

H.13年

4月26日 平成13年度通常会員総会
- ⑴ 平成12年度事業報告（案）承認の件
- ⑵ 平成12年度収支決算（案）承認の件
- ⑶ 監査結果報告の件
- ⑷ 平成13年度所属委員会の件
- ⑸ 平成13年度事業計画（案）審議の件
- ⑹ 平成13年度収支予算（案）審議の件
- ⑺ その他

街づくり縣鼎談会
テーマ「目指せ技術と文化の世界都市はままつ」
浜松市長　北脇保之氏
浜松商工会議所副会頭　中山正邦氏
浜松商工会議所青年部会長　青木邦章氏

5月23日 第1回全体研修会
テーマ「『～我が国にとってのIT革命とは？～を考える』中小企業にとってのITのもたらす影響とは？」
講師　静岡大学　情報学部
学部長　徳山博干氏

8月4日～5日 三遠南信交流事業　飯田市
・人形劇フェスタ　・天竜舟下り　・交流会

9月7日～8日 国内視察研修
「CSマネジメント研修」視察会
・京急百貨店　・帝国ホテル　・宇都宮餃子館
第21回商工会議所青年部
関東ブロック大会宇都宮大会

10月7日 浜松発！ものづくりフェスタ2001
ものづくりシンポジウム（第2回全体研修会）
テーマ「はままつ“ものづくり”産業に求められるものとは」
静岡文化芸術大学教授　伊坂正人氏
浜松商工会議所副会頭　柴田義文氏
浜松商工会議所青年部会長　青木邦章氏

11月8日～9日 第21回商工会議所青年部
全国大会　小田原・箱根大会

11月27日 第3回全体研修会
テーマ「知って得する商工会議所の活用法」
事例発表‥
浜松商工会議所青年部顧問　高部三司氏
浜松商工会議所青年部会長　青木邦章氏

12月4日 浜松地域青年経済団体連絡協議会

12月13日 青年部忘年会

H.14年

1月25日 平成13年度臨時会員総会
- ⑴ 平成14年度会長選任について
- ⑵ 平成14年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問の委嘱について
- ⑶ 平成14年度所属委員会について
- ⑷ その他

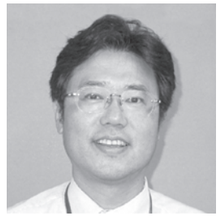
1月30日 中山会頭を囲む新春懇談会

2月6日 青年部忘年会　テーマ「これからのIT活用」
講師　M＆M研究所　代表　三石玲子氏

2月14日～18日 海外視察研修会　タイ・アンコールワット

3月12日 第4回全体研修会
政策提言委員会　提言書報告会

3月19日 2001年度卒業式



会長　青木　邦章

21世紀最初の年は、IT の本格的有効活用により、会員相互の距離が縮まり、実質的参加率が非常に高まった時期といえます。250余名の会員が日常的にネット上のフォーラムでそれぞれに熱い思いをぶつけあい信頼感を醸成して、実際の例会ではその関係を一層深めていく、まさにネット社会到来を象徴する展開でした。事業活動においては、浜松のものづくりの原点“オートバイ”にスポットを当て、中心市街地広域を使っての大規模なフェスタ。地域連携活動においては、近隣単会や県連・三遠南信間での積極交流。思い出は尽きません。ビジネスにもプライベートにも充実した壮年期。その1ページを華やかに彩り、かつ経済人としても大きく成長して、その後の自社ビジネスの変化・拡大のきっかけとなった充実した1年間でした。

平成 13 年度浜松商工会議所青年部組織図

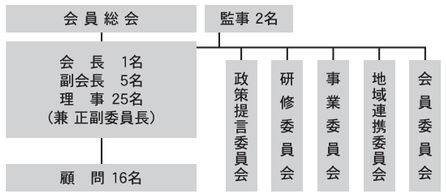
会　長 青木邦章

副会長 河合利行・前嶋映雄・石野真己・中野勘次郎・田中秀幸

理　事 山下　治・伊藤弘人・照井宏和・藤井信行・山内秀彦
須山由佳子・柴田昌宏・中野睦子・西村寿洋・柳原一貴
大村　巧・大石佳弘・鈴木美栄・須山宏造・望月智明
高柳力也・井熊正浩・伊藤恭子・服部　勝・藤村元之
加藤登弘・浅井秀明・上村光枝・原田安之・綿貫克彦

監　事 伊藤寿英・中川賢二

顧　問 中山正邦・沼田佳之・山本陽一郎・伊藤雅章・山本晃正
水野　博・神谷竹彦・伊藤　孝・久野富男・鈴木一久
前嶋文明・須山泰造・花島隆是・守田泰男・大石晴久
高部三司



通常会員総会（4月 26 日）

ものづくりフェスタ2001（10 月7日）

海外視察研修会
（2月 14 日～ 18 日）

2002年度（平成14年）

主な事業

H.14年

4月26日 平成14年度通常会員総会
- (1) 平成13年度事業報告（案）承認の件
- (2) 平成13年度収支決算（案）承認の件
- (3) 監査結果報告の件
- (4) 平成14年度所属委員会の件
- (5) 平成14年度事業計画（案）審議の件
- (6) 平成14年度収支予算（案）審議の件
- (7) その他

第1回全体研修会　北脇市長講演会
テーマ「市民・行政・協働のまちづくり」
浜松市長　北脇保之氏
会員懇談会

6月30日 OB交流ビアパーティー

8月25日 家族会　浅羽海岸及び竜洋キャンプ場

8月30日 第2回全体研修会
テーマ「もてなしの心がビジネスを創る」
講師　㈱ホテルオークラ
常任顧問　橋本保雄氏

9月10日 公開講師例会
テーマ「食と安全について」
講師　磐田化学工業㈱　営業部開発グループ長　九島康夫氏
テーマ「検診結果は叫んでいる!あなたの体は…」
講師　聖隷予防検診センター　河合めぐみ氏

9月13日 第22回商工会議所青年部関東ブロック大会沼津大会

10月5日 「浜松ウナギ・アズ・ナンバーワン2002」
"和の超人"神田川俊郎氏トークショー
- ・うなぎ創作料理コンテスト
- ・うなぎ元気横丁
- ・うなぎミュージアム
- ・各種アトラクション（来場者17万人）

10月8日 公開講師例会
テーマ「浜松商工会議所の情報システムについて」
講師　浜松商工会議所　湯口哲世課長　松尾秀樹主幹

10月19日～20日 国内視察研修
「地域に密着した企業の最新営業実態」と「まちづくりと商品創出のあり方」
- ・真澄酒造
- ・㈱ア・ラ小布施（まちづくり第3セクター）

11月8日～9日 第22回商工会議所青年部全国大会大阪大会

11月18日 第3回全体研修会
テーマ「ランチェスター戦略セミナー」
講師　㈱No.1戦略研究所　所長　矢野新一氏

11月30日～12月1日 三遠南信交流事業
- ・楽器博物館見学　講演会
- ・懇親レセプション　・交流サッカー

12月21日 はままつ冬の蛍フェスタ2002「Hot! Light! X' mas! 2002」

会長　中野　勘次郎

未来に花開く浜松YEG活動

「在籍会員290名」とは、この人口減少期に大したものだ。活動にも緩急があって、何でも首を突っ込めば商売になった時代とは異なる「YEGの成長の跡」が伺える。成年らしさは遺憾無く発揮し、卒業後の生き方に大いに反映させて欲しい。

自分が会長時のスローガンは「復活させよう！浜松人の自信と誇り」であったが、同時にYEG活動の原点であり本気の自分がいた。この時の浜松への想いは卒業後10年以上に亘り自分の中で進化成長し、仕事や団体・奉仕活動の中ではあたかもほとばしるエネルギーの塊になっている。

現役会員は、YEG活動における本気だった時を顧みると良い。5W2Hを自己に問えば、そっくりそのまま本業に取り組む姿勢その物に置き換えられるかもしれない。YEG活動は、本気で本業に打ち込むためのウォーミングアップ期間と考えても良いのでなかろうか!? 健闘を祈る。

H.15年

1月24日 平成14年度臨時会員総会
- (1) 平成15年度会長選任について
- (2) 平成15年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問の委嘱について
- (3) 平成15年度所属委員会について
- (4) その他

政策提言系発表会
新年祝賀交歓会

2月6日 第4回全体研修会「炎の研修会」
- ① テーマ「今、伝票が消える～情報活用がもたらすコストダウンと『トレーサビリティ』に係る先端危機管理～」
  講師　㈱ニュートラル　代表取締役　川辺春義氏
- ② テーマ「労務一般～行列のできる労務相談所～」
  講師　青年部会員　伊藤弘人氏

浜松ウナギ・アズ・ナンバーワン（10月5日）

三遠南信交流事業サッカー大会
（11月30日～12月1日）

三遠南信交流事業・懇親レセプション
（11月30日～12月1日）

Hot ! Light ! X'mas ! 2002（12月21日）

炎の研修会（2月6日）

2月6日 第4回全体研修会「炎の研修会」
- ③ テーマ「旅の楽しみ方～カリスマ添乗員が語る、旅の楽しみ方～」
  講師　司会　青年部会員　古橋昌直氏
  パネラー　青年部会員　岡田守弘氏、薩川敏氏、田辺真氏、照井宏和氏
- ④ テーマ「学校教育の現場から～お父さん、お母さん正しく子供と向き合っていますか？～」
  講師　浜松市教育委員会　指導主事　夏目稔三氏

2月7日～8日 全国会長研修会　千葉県柏市

2月12日 浜松地域青年経済団体連絡協議会
北脇浜松市長・中山会頭との懇談会

3月18日 2002年度卒業式

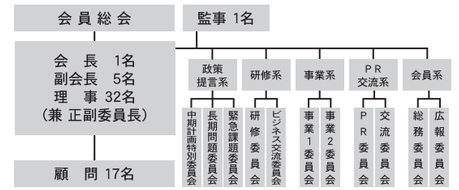
平成14年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 中野勘次郎

副会長 政策提言系 中村嘉弘・研修系 柳原一貴
事業系 加藤登弘・PR交流系 田中秀幸
会員系 山下　治

理　事 袴田竹之・原田安之・服部　勝・川上貴久・田畑知久
髙柳力也・晋山文宏・鈴木政宏・古橋昌直・中野睦子
松村公一・井熊正浩・田辺　真・堀井博雄・薩川　敏
伊藤恭子・望月智明・山内秀彦・伊藤哲志・塚田充広
浅井秀明・鈴木美栄・松田栄一・大石佳広・大場さわこ
鈴木利幸・須山由佳子・杉野隆三・藤村元之・伊藤弘人
上野憲行・鈴木里枝

監　事 青木邦章



2003年度（平成15年）

主な事業

H.15年

4月17日 平成15年度通常会員総会
- (1) 平成14年度事業報告（案）承認の件
- (2) 平成14年度収支決算（案）承認の件
- (3) 監査結果報告の件
- (4) 平成15年度所属委員会の件
- (5) 平成15年度事業計画（案）審議の件
- (6) 平成15年度収支予算（案）審議の件
- (7) その他

講演会
テーマ「浜名湖市構想について」
講師　静岡経済同友会浜松協議会
代表幹事　大澤稔氏

7月11日～12日 国内視察研修「淡路島・神戸市視察」
- ・淡路国際園芸博覧会跡地
- ・神戸新聞
- ・神戸「人と防災・未来センター」

7月26日 市町村合併シンポジウム
～政令指定都市実現に向けて～
基調講演会
テーマ「政令指定都市と自立した都市経営」
講師　横浜市長　中田宏氏
パネルディスカッション
テーマ「市町村合併シンポジウム
～政令指定都市実現に向けて～」
- ・コーディネーター　静岡文化芸術大学
  南学氏
- ・パネラー　総務省自治行政局行政体制
  整備室長　山崎重孝氏
  静岡経済同友会浜松協議会代表幹事
  中村捷二氏
  堺商工会議所会頭　中尾良和氏
  静岡青年会議所1997年度理事長
  織田高行氏

9月14日 第23回商工会議所青年部
関東ブロック大会　館林大会

10月4日 広域合併政令都市化応援イベント
はままつ夢づくりフェスタ2003「ザ・楽市楽座」
- ・Get`s・ザ・楽市楽座（物産展コーナー）
- ・Enjoy・ザ・楽市楽座（浜名湖花博展示・体験コーナー）
- ・Show・ザ・楽市楽座（浜名湖花博をテーマとしたパフォーマンス）
- ・ザザビジョンによる地域PRビデオ放映（来場者18万人）

10月30日 全体講師例会
「経営者・管理者の危機管理講話」
テーマ「雇用問題に対する危機管理」
～改正労働基準法の対応はお済みですか～
講師　静岡県西部労務管理事務所
鈴木英文氏
テーマ「犯罪に対する危機管理」
～現在の犯罪傾向を現役警察官に聞いてみませんか～
講師　静岡県警本部捜査第四課
課長補佐　伊藤英実氏

11月7日～8日 第23回商工会議所青年部
全国大会　米子大会

会長　中村　嘉宏

原稿依頼をいただいて、「青年部がもう30歳になったのか！前回寄稿をさせていただいて、既に10年が経ったのか！」そんな気持ちでおります。あっという間の気がします。

私が会長の頃は、12市町村の合併前・浜名湖花博の開催直前で、取り組むべき課題が比較的明確な時代でありました。その為シンポジウムなども、当時の横浜市長中田様や、堺市の商工会議所会頭中尾様、更にはタウンミーティングと言うことで当時の総務大臣麻生太郎様など著名人にもお越しをいただき、合併前のムード作りをしていた気がします。

すでに合併後10年を迎えた浜松市には、当時と比較してどこがどのように変わり、今後どうなるのか？こういった検証を、ぜひ青年部の皆様にも行っていただけたら良いな！などと勝手に考えております。

難しい時代ですが、青年らしく勇気をもって何事にも果敢にチャレンジしてもらいたい！とエールを送ります。

11月28日 浜松地域青年経済団体連絡協議会
堺商工会議所　中尾良和会頭との懇談会

1月23日 平成15年度臨時会員総会
- (1) 平成16年度会長選任について
- (2) 平成16年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与の委嘱について
- (3) 平成16年度所属委員会について
- (4) その他

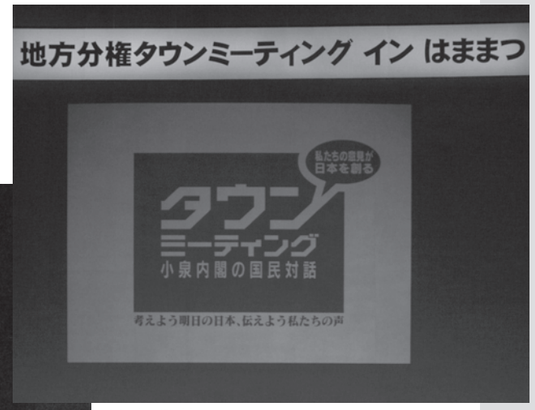
政策提言委員会発表会
新年祝賀交歓会

3月1日 「青年部20周年記念事業準備室」開設

3月6日 地方分権タウンミーティング インはままつ
～三位一体改革後の地方都市の自立を考える～
登壇者　総務大臣　麻生太郎氏
関西学院大学教授　小西砂千夫氏
（社）日本青年会議所直前会頭
揚原安麿氏
天竜川・浜名湖地域合併協議会
会長（浜松市長）　北脇保之氏

市町村合併シンポジウム（7月26日）
横浜市長　田中宏氏の基調講演

ザ・楽市楽座（10月4日）



地方分権タウンミーティング（3月6日）

総務大臣　麻生太郎氏

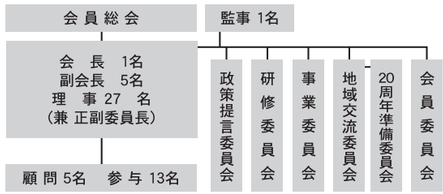
平成15年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 中村嘉宏

副会長 山下　治・加藤登弘・田中秀幸・髙柳力也・伊藤弘人

理　事 山内秀彦・鈴木典和・九島康夫・西村寿洋・川上貴久
薩川　敏・古橋昌直・西　信之・鈴木康之・水野久美子
大石佳弘・中野睦子・鈴木政宏・藤井信行・杉野隆三
照井宏和・永田康芳・飯尾哲秀・松坂直和・浅井秀明
木村玲美・寺田祐二・上野憲行・村松公一・柴田昌宏
田辺　真・鈴木美保

監　事 中野勘次郎



2004年度（平成16年）

主な事業

H.16年

4月16日 平成16年度通常会員総会
- ⑴ 平成15年度事業報告（案）承認の件
- ⑵ 平成15年度収支決算（案）承認の件
- ⑶ 監査結果報告の件
- ⑷ 平成16年度所属委員会の件
- ⑸ 平成16年度事業計画（案）審議の件
- ⑹ 平成16年度収支予算（案）審議の件
- ⑺ その他

第1回全体研修会・記念講演会
テーマ「青年部の魅力」
講師　株式会社サカエ
代表取締役社長　神谷竹彦氏

7月27日 浜松商工会議所青年部歴代会長懇談会

8月7日 浜松七夕ゆかた祭り「昭和レトロな一日」
- ・人力車の試乗サービス
- ・ちんどん屋さんのパフォーマンス
- ・ゆかた装飾及び展示会の実施
- ・ワークショップなど（来場者2万人）

8月24日 全体講師例会
テーマ「全国と県内の経済動向について」
「金融機関との上手な付き合い方」
講師　日銀静岡支店　支店長　安永隆則氏

9月16日～17日 国内視察研修
- ・日本銀行本店　・貨幣博物館
- ・さいたま新都心

9月17日 第24回商工会議所青年部
関東ブロック大会　上尾大会

11月5日～6日 第24回商工会議所青年部
全国大会　帯広大会

H.17年

1月21日 平成16年度臨時会員総会
- ⑴ 平成17年度会長選任について
- ⑵ 平成17年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与の委嘱について
- ⑶ 平成17年度所属委員会について
- ⑷ その他

政策提言委員会発表会
新年祝賀交歓会

2月2日 浜松地域青年経済団体連絡協議会
浜松地域青年経済団体連絡協議会懇親会

2月5日 第1回ビジネス交流会
（第1部・浜松YEG見本市）
（第2部・講演会）
講師　イオン浜松志都呂SC・GM鈴木真琴氏
（第3部・交流会）

会長　髙柳　力也

三十周年おめでとうございます。
さらなる飛躍をご期待申し上げます。

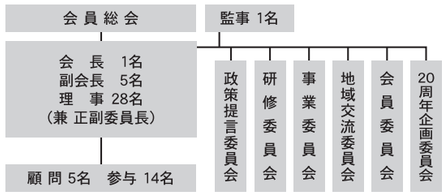
平成16年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 髙柳力也

副会長 薩川　敏・伊藤弘人・大石佳弘・上野憲行・須山由佳子

理　事 川上貴久・山内秀彦・鈴木哲司・岡田樹義・赤川秀司
杉野隆三・鈴木政宏・岡田守弘・水野久美子・松田和敏
柴田昌宏・中村美智代・齋藤慎二・山本健一・郡司勝宏
田辺　真・石田昌宏・鈴木里枝・吉山真三・松坂直和
西村寿洋・木所壮太・鈴木美鈴・佐々木真二・関　哲義
寺田祐二・長谷明浩・鈴木康之

監　事 中村嘉宏



青年部歴代会長懇談会（7月27日）

浜松七夕ゆかた祭り（8月7日）

ビジネス交流会講演会・イオン浜松志都呂SC GM　鈴木真琴氏（2月5日）

第1回ビジネス交流会（2月5日）

2005年度（平成17年）

主な事業

H.17年
4月5日 青年部平成17年度上半期オリエンテーション
4月21日 平成17年度通常会員総会
⑴ 平成16年度事業報告（案）承認の件
⑵ 平成16年度収支決算（案）承認の件
⑶ 監査結果報告の件
⑷ 平成17年度青年部所属委員会の件
⑸ 20周年記念事業に関する登録料について
⑹ 平成17年度事業計画（案）審議の件
⑺ 平成17年度収支予算（案）審議の件
⑻ その他
記念講演会
テーマ「第10回商工会議所青年部連合会 全国大会　浜松大会のシナリオ」
講師　㈱メディアアートプロダクツ 代表取締役　水野博氏
会員懇談会
5月24日 青年部公式HP勉強会
6月28日 6月度全体研修会
「YEGのためのインターネット活用術」
～商青連のホームページからはじめよう～
7月8日～9日
全国商工会議所青年部連合会 第25回全国大会　愛知大会
8月5日 新浜松市青年経済団体交流会
一部：講演会
テーマ「新浜松市まちづくり構想と未来へのビジョン」
講師　浜松市長　北脇　保之氏
二部：懇親会
8月19日 青年部全体例会
9月22日 青年部平成17年度下半期オリエンテーション
10月1日 青年部創立20周年記念事業
「音の技と文化のまち　New浜松」
・イメージソングコンテスト
・ステージイベント
・楽器メーカー他によるイベントブース
10月27日 平成20年度全国会長研修会内定
10月28日～29日
第25回商工会議所青年部 関東ブロック大会　土浦大会
11月25日 浜松商工会議所青年部創立20周年記念式典、記念講演会、記念祝賀会
記念講演会　テーマ『思いをカタチに』
講師　ワタミ㈱代表取締役社長 渡邊　美樹 氏
県青連第3回役員会・研修会
H.18年
1月27日 平成17年度臨時会員総会
⑴ 平成18年度会長選任について
⑵ 平成18年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与の委嘱について
⑶ 平成18年度所属委員会について
⑷ その他
2月8日 （第1部）浜松地域青年経済団体連絡協議会
（第2部）浜松地域青年経済団体連絡協議会懇親会
2月17日～18日
第23回商工会議所青年部全国会長研修会
3月17日 平成17年度卒業式

会長　薩川　敏

「人が人を呼ぶYEGそして更なる躍進」

創立30周年おめでとうございます。平成17年創立20周年の年に第20代会長を務めさせていただきました。20周年の年に入会いただいた現中山会長が30周年の大会会長になられたことに感無量であります。この年はスローガンにありますようにまさに多くの皆さんが浜松YEGのために集まっていただき、次の30周年に向けて更に成長していった年であったと思います。この年は浜松市が平成の大合併をした年でした。12市町村の商工会全てにお邪魔して商工会青年部の皆さんに一緒に新しい浜松市を創ろうと呼びかけをしました。

7年越しにトライしてきた日本YEG全国会長研修会の誘致を果たした年でもありました。日本YEGの各ブロック大会や関東ブロック内の県連会議にも浜松の思いを伝えに行きました。豊田の全国大会にはバス2台を連ねて全国のYEGに浜松のやる気を届けに行きました。土浦での最終選挙で全国会長研修会を勝ち取った瞬間のみんなの喜びの顔は一生忘れません。浜松市が合併してまず我々で共通のものを創出しようと新浜松市のイメージソング「夢が輝く浜松」を作りました。全国に公募をして鍛冶町の大通りを封鎖して創立20周年記念事業「音の技と文化のまちNEW浜松」にて最終本選を行い数万人の市民の皆さんに楽しんでいただきました。その2年後には世界中のカラオケで歌える曲となりました。そして20周年記念式典には多くのOB・OGの皆さんや全国のYEGの仲間たちが浜松に集まっていただき盛大に執り行うことが出来ました。今後も浜松だけで井の中の蛙にならないように全国のYEGの仲間たちと連携をとって地域を日本の将来を担う浜松YEGになっていってください。

第25回全国大会
愛知大会
（7月8日～9日）

青年部全体例会（8月19日）

創立20周年記念事業
「音と技と文化のまち New 浜松」（10月1日）

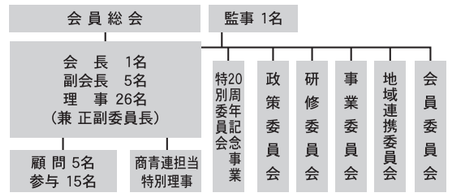
イメージソングコンテスト（10月1日）

20周年式典（11月25日）

20周年記念祝賀会（11月25日）

平成17年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 薩川　敏
副会長 山内秀彦・上野憲行・寺田祐二・川上貴久・柴田昌宏
理　事 浅井秀明・石田昌宏・岡田樹義・神間智博・木所壮太
小杉素充・佐々木真二・柴田富士・白井喜久美・杉野隆三
鈴木英文・鈴木美保・鈴木康之・関　哲義・高橋秀典
田辺　真・塚田充広・西村寿洋・平田晴久・松川　洋
松坂直和・水野久美子・宮崎　敬・宮崎貴弘・村松正巳
吉田真三
監　事 髙柳力也



2006年度（平成18年）

主な事業

H.18年

4月21日　平成18年度通常会員総会
- ⑴ 平成17年度事業報告（案）承認の件
- ⑵ 平成17年度収支決算（案）承認の件
- ⑶ 監査結果報告の件
- ⑷ 平成18年度所属委員会の件
- ⑸ 平成18年度事業計画（案）審議の件
- ⑹ 平成18年度収支予算（案）審議の件
- ⑺ その他

会員懇談会

7月18日　7月全体例会
全国会長研修会概要説明他

10月6日～8日　第26回関東ブロック大会野田大会

10月17日　10月全体例会
講師例会
テーマ　「メディアから見た魅力ある企業とは」
講師　静岡放送㈱
報道制作局選任部長　澤木　久雄氏

11月9日～12日　第26回全国大会大分大会

11月19日　浜松商工会議所青年部全体事業
Hearts　Hands　Kids　はままつ　2006
・冒険編（浜松を再発見！浜松まちなかラリー）
・体験編（親子を再発見！夢スタジアム）

12月1日　新浜松市青年経済団体交流会
（第1部　グループディスカッション）
（第2部　懇親会）

H.19年

1月26日　平成18年度臨時会員総会
- ⑴ 平成19年度会長選任について
- ⑵ 平成19年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与の委嘱について
- ⑶ 平成19年度所属委員会について
- ⑷ 青年部内規改正について

新年祝賀会員交歓会、OB・OG交流会

2月2日　浜松地域青年経済団体連絡協議会

2月15日～17日　第24回全国会長研修会
いしかわ加賀会議

2月20日　2月全体例会
平成18年度政策提言発表会

3月19日　平成18年度卒業式

会長　川上　貴久

創立30周年おめでとうございます。平成18年度は、前年度に20周年を迎え新たにYEGの可能性を模索するリスタートの年であり、合わせて20年度の会長研修会の開催が正式に決定し、開催に向けての準備1年目でもありました。

そんな中、「何ができるか　何をすべきか　RESTART浜松YEG」のスローガンの下、会員ひとり一人が成熟した青年部の中で活動の範囲をさらに広げていく1年となりました。会長研修会を誘致したことで浜松YEGの知名度が上がり、また創立以来行ってきた提言活動とその中から自分たちのできることは自ら実行する、という取り組みが評価されYEG大賞をいただきました。内部的には初めてビジネスに特化する委員会を設け、商工会議所青年部としての本来あるべき姿をもう一度見つめ直し、青年部活動を通じてビジネスチャンスを広げる取り組みも行いました。

現役の皆さんには、30年の歴史を尊重しつつも更なる挑戦に臨まれることを期待しております。

平成18年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長　川上貴久

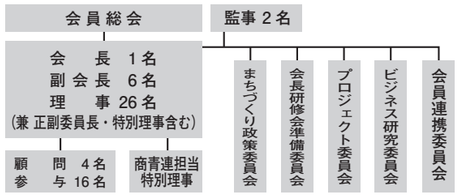
統括副会長　上野憲行

副会長　柴田昌宏・杉野隆三・水野久美子・松坂直和・田辺　真

理　事　西村寿洋・佐々木真二・柴田富士・松田和敏・吉山真三・市川裕一・藤田昌彦・宮﨑貴弘・大野　靖・牧野　剛・中村美香保・高橋秀典・小栗　毅・木所壮太・小杉素充・門田雅文・白井喜久美・木村玲美・高橋義辰・高橋一哲・宮崎　敬・齋藤慎二・伊藤恭子・虎岩博之・渡邊賢二・浅井秀明

監　事　高柳力也・薩川　敏

顧　問　伊藤寿英・青木邦章・中野勘次郎・中村嘉宏



全体事業　Hearts　Hands　Kids　はままつ　2006（11月19日）

新浜松市青年経済団体交流会（12月1日）

全国会長研修会　いしかわ加賀会議
（2月15日～17日）

2007 年度（平成 19）

主な事業

H.19年

4月27日 平成19年度通常会員総会
- (1) 平成18年度事業報告（案）承認の件
- (2) 平成18年度収支決算（案）承認の件
- (3) 監査結果報告の件
- (4) 平成19年度所属委員会の件
- (5) 平成19年度事業計画（案）審議の件
- (6) 平成19年度収支予算（案）審議の件
- (7) その他

会員懇談会

5月25日 遠州YEG（掛川・浜松・袋井）会員交流会

6月16日 県青連第1回役員会・第21回通常会員総会・研修会

8月4日 飯田人形劇フェスタ観覧

8月24日 日本商工会議所青年部創立25周年記念事業「YEG東京サミット」

9月1日 県青連第2回役員会・研修会

9月8日 豊橋商工会議所青年部「第12回炎の祭典」観覧と懇談交流会

9月15日 第3回ビジネス交流会
- ・第1部：コミュニケーションタイム「交流ボーリング大会」
- ・第2部：ディスカッションタイム「交流ワークショップ」

10月6日 日本商工会議所青年部
第27回関東ブロック大会　平塚大会

10月16日 全体例会（主管：全国会長研修会準備室）
内容：全国会長研修会
平成20年度浜松開催に向けて

10月20日 県青連第3回役員会・研修会

10月28日 浜松市政令指定都市移行記念事業「集え！起業家の卵たちよ！」

11月16日～17日
日本商工会議所青年部
第27回全国大会千葉大会

11月24日 静岡県商工会議所青年部連合会創立20周年記念大会

12月1日 三遠南信YEG交流会　シンポジウム・懇親会

12月5日 全体研修会
企業防災縁満帖（えんまちょう）研修会

12月20日 参与・顧問との懇談会

H.20年

1月18日 平成19年度臨時会員総会
- (1) 平成20年度会長選任について
- (2) 平成20年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について
- (3) 平成20年度所属委員会について
- (4) その他

新年祝賀交歓会　OBOG交流会

2月7日～9日
日本商工会議所青年部第25回全国会長研修会長崎塾

2月19日 政策活動報告会
- (1) 本年度の政策委員会取り組み内容について
- (2) 提言内容について

2月23日 県青連第4回役員会・臨時会員総会・研修会

3月21日 平成19年度卒業式

会長　水野　久美子

想いを提言し、夢を実現へ！

創立30周年おめでとうございます。平成19年度は全国会長研修会開催の前年度であり、通常通りの活動を実行しながら当年度に向けての地道な準備と根回しに奔走した一年でした。会員が初めて260名を超え、私自身はこの年から日本商工会議所青年部へも出向し後に委員長と副会長としての役割を担いましたが、これは全国会長研修会を中心に、県にブロックに全国にパイプを繋げるためでもありました。2011年東日本大震災の日本YEG復興担当としても東日本を飛び回りましたが『YEG力』の凄さ有難さをあらためて実感した日々でした。平成19年度スローガン［想いを提言し、夢を実現へ！］は、YEG宣言にもあるように現実的な課題だけでなく『夢に挑む浜松』であり続けて欲しいという想いを込めました。実際にこの年の政策提言は、政令指定都市となった行政と連携し後に実現しています。創立30年という節目をチカラに変え、頼もしい現役皆様が青年部の一員である事に誇りを持ち、今後も地域の夢や元気を創出してくださる事を楽しみにしております。

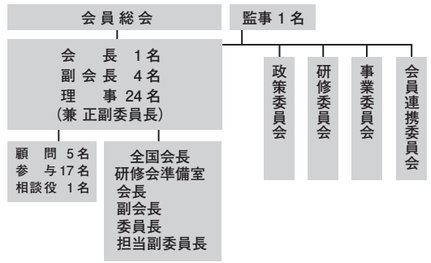
平成19年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 水野久美子

副会長 松坂直和・柴田富士・吉山真三・佐々木真二

理　事 髙橋秀典・門田雅文・小杉素充・宮崎敬・小寺直哉
古澤英一・郡司勝広・中山彰人・小栗毅・水野敦夫
宮崎貴弘・良知清志・山河和博・鈴木京子・平田晴久
藤田昌彦・杉浦一暢・山下哲也・徳田嘉彦・齋藤浩義
岡田守弘・小野晃司・小杉克仁・白井喜久美

監　事 川上貴久



上半期新入会員
オリエンテーション
（4月3日）

通常会員総会（4月27日）

日本商工会議所青年部
創立25周年記念事業（8月24日）

第3回ビジネス交流会（9月15日）

関東ブロック大会平塚大会（10月6日）

［全体事業］集え!起業家の卵たちよ（10月28日）

第27回全国大会
千葉大会
（11月16日～17日）

静岡県商工会議所青年部連合会
創立20周年記念大会
（11月24日）

三遠南信YEG交流会
シンポジウム 懇親会
（12月1日）

全体研修会
（12月5日）

日本YEG大賞決戦
プレゼンテーション（1月22日）

新年祝賀交歓会　OBOG交流会（1月18日）

全国会長研修会長崎塾
浜松会議PR（2月7日～9日）

準備委員会

2008年度（平成20年）

主な事業

H.20年

4月23日 平成20年度通常会員総会
① 平成19年度事業報告（案）承認の件
② 平成19年度収支決算（案）承認の件
③ 監査結果報告の件
④ 平成20年度全国会長研修会浜松会議組織（案）の件
⑤ 平成20年度所属委員会の件
⑥ 平成20年度事業計画（案）審議の件
⑦ 平成20年度収支予算（案）審議の件
会員懇談会

4月30日 浜松商工会議所役職員と青年部新旧正副会長との懇談会

6月7日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成20年度第1回役員会・通常会員総会・研修会

7月4日 第3回遠州YEG交流会

7月5日 第13回三遠南信交流会

8月2日 飯田人形劇フェスタ観覧

8月30日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成20年度第2回役員会
第1回若手後継者育成事業研修会

9月13日 豊橋商工会議所青年部「第13回炎の祭典」観覧と懇親交流会

10月7日 全体例会
全国会長研修会浜松会議、全体事業

10月17日～18日
日本商工会議所青年部
第28回関東ブロック大会　真岡大会

10月26日 全体事業
「Art Walk はままつ～まちなか再発見！～」

11月6日～9日
日本商工会議所青年部
第28回全国大会　びわ湖大津大会

11月26日 全体研修会
第1部　発表「エコロジーはエコノミー～中小企業の環境経営～」
第2部　講演「中小企業と環境マネジメント～今、我々に出来る事～」

11月29日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成20年度第3回役員会
若手後継者等育成事業研修会

12月3日 青年部忘年会「年末謝恩会」

12月25日 参与・顧問との懇談会

H.21年

1月9日 静岡商工会議所青年部連合会
平成20年度臨時役員会

1月23日 平成20年度臨時会員総会
① 平成21年度会長選任について
② 平成21年度副会長・理事・監事の選任について
③ 平成21年度所属委員会について
④ その他
政策提言発表会
新年祝賀交歓会・OB・OG交流会

2月7日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成20年度第4回役員会・臨時会員総会
若手後継者等育成事業研修会

2月19日～21日
日本商工会議所青年部
第26回全国会長研修会浜松会議

3月19日 平成20年度卒業式

会長　松坂　直和

次代への新たなる創造
～ Feel The Spirits 浜松 YEG ～

総勢250名の体制でスタートしました。平成２年の全国大会以来 18 年ぶりの全国事業「全国会長研修会浜松会議」主管。この機会を存分に活かし浜松YEGが一丸となって単会事業・全国会長研修会浜松会議の参画・創造・行動をすることが地域を活性化し、浜松YEGの成長発展を図り、未来の後輩たちへの新たなる創造の第一歩となる!!と志高く、勢いよくスタートしました!当時会長研修会は2月開催であった為、大先輩より単会としての通常年度事業は全て出来るね!と温かな微笑と共に大きな激励（プレッシャー）を頂きました。年度当初より皆様に申し上げてきたのは、掛かる労力は例年の倍になってしまうが、年度を終えた時に味わえる達成感と喜びは何倍にもなるよ!と・・・メンバー皆様、本当にがんばって頂きました。

政策提言は「農から創るコミュニティ」「浜松YEG版コンパクトシティ」。全体事業では中心市街地活性化「Art Walkはままつ」まちなかウォークラリーを開催。全体研修では「エコロジーはエコノミー」と題しエコガイドブックの作成、主旨内容をご理解頂き講談社さんご協力のもと、なんと島耕作の環境問題場面を引用掲載。地域委員会では先輩方から受け継いだ三遠南信交流事業をかたちに!豊橋YEG・飯田YEGと姉妹提携調印式を行いました。会員委員会には総会運営等青年部活動の根幹を確りと支えていただきました!

単会事業も浜松会議もその全てが誇らしい一年となりました。

スローガンのもとメンバー一人ひとりが誰かがやるのではなく自分がやるのだ!と強く心に抱き行動をして頂きました。浜松そしてYEGを誇りに思い、より大好きになった一年です。ありがとう!

現役の皆様、先輩から受け継いだ浜松YEGのスピリッツを胸に感じ未来への一歩を力強く踏み出してください。

三遠南信交流会
（7月5日）

Art Walk はままつ
～まちなか再発見!～
（10月26日）

全体研修会
（11月26日）

臨時会員総会　政策提言発表会（1月23日）

全国会長研修会浜松会議
（2月19日～21日）

平成 20 年度浜松商工会議所青年部組織図

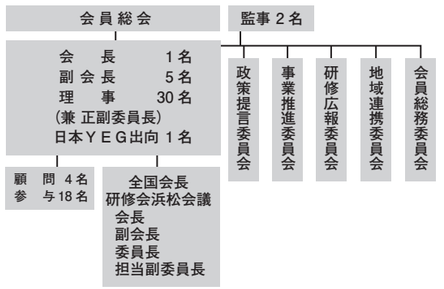
会　長 松坂直和

副会長 高橋秀典・杉野隆三・吉山真三・田辺　真・西村寿洋

理　事 徳田嘉彦・小栗　毅・加藤道幸・森田太郎・山田泰義・宮崎貴弘・辻田明弘・松本有史・村松正巳・吉原雅之・小杉素充・大石雄示・大鷹紀信・杉浦一暢・山下哲也・小野晃司・稲永弘隆・内田浩幸・齋藤慎二・鈴木陽二郎・宮崎　敬・杉野信宏・鈴木京子・松田圭介・良知清志

監　事 川上貴久・柴田昌宏

日本 YEG 出向 水野久美子



2009 年度（平成 21 年）

主な事業

H.21年

4月8日 浜松商工会議所役職員と青年部新旧正副会長との懇談会

4月22日 平成21年度通常会員総会
- ①平成20年度事業報告（案）承認の件
- ②平成20年度収支決算（案）承認の件
- ③監査結果報告の件
- ④平成21年度所属委員会の件
- ⑤平成21年度事業計画（案）審議の件
- ⑥平成21年度収支予算（案）審議の件

会員懇談会

5月5日 三遠南信交流プレイベント ～浜松祭り観覧のお誘い～

6月10日 浜松地域青年経済団体連絡協議会

6月13日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成21年度第2回役員会、第23回通常会員総会

6月20日 第4回遠州YEG交流事業

8月8日～9日 三遠南信交流事業「いいだ人形劇フェスタ」

8月22日 OB･OG交流サマーパーティ

8月29日 ビジネス交流会第1部「講演会」
「この人と一緒に仕事がしたい!と思ってもらえるコミュニケーションマインド」
講師　清澤　正氏
（NRI野村総合研究所上級コンサルタント）

9月5日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成21年度第3回役員会 若手後継者等育成事業研修会

9月18日 ビジネス交流会第2部
「ビジネスプロモーションナイト」
べちゃくちゃナイト方式による
15名のプレゼンテーション

9月12日 三遠南信交流事業「豊橋　炎の祭典」

10月9日～10日 日本商工会議所青年部 第29回関東ブロック大会静岡大会

10月18日 全体事業 親子フィッシングフェスタ浜松（第1戦）

10月30日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成21年度第4回役員会 若手後継者等育成事業研修会

11月15日 全体事業 親子フィッシングフェスタ浜松（第2戦）

11月27日～28日 日本商工会議所青年部 第27回全国会長研修会奈良まほろば会議

11月26日 全体研修会
- 第1部
- 発表「エコロジーはエコノミー～中小企業の環境経営～」
- 第2部
- 講演「中小企業と環境マネジメント～今、我々に出来る事～」

12月8日 参与･顧問との懇談会

12月22日 OB･OG交流クリスマスパーティ

12月25日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成21年度第5回役員会

会長　杉野　降三

創立 30 周年を迎え、心よりお祝い申し上げます。

平成 21 年度は、世界的な金融危機となったリーマンショック（ '08 年 9 月）の翌年、そして全国会長研修会浜松会議（ '09 年 2 月）の直後という、大きな経済環境変化と主管事業を開催した翌年でした。

変化と経験を基に、事業所経営・青年部活動共に新しいステージに向け『原点を認識し新たな価値の創造。イノベーション浜松 YEG』をスローガンに掲げ一年間活動しました。

本年度 30 周年という節目の年を迎え、地域経済のフューチャーセンターとして新たな「浜松商工会議所青年部」の歴史を刻んでいただければと存じます。

末筆ながら益々のご発展を祈念しつつお祝いの言葉と致します。

H.22年

1月22日 臨時会員総会
- ①平成22年度会長選任について
- ②平成22年度副会長･理事･監事の選任について
- ③ 平成22年度所属委員会について
- ④ その他

政策提言発表会
- ①本年度の政策提言委員会取り組み内容について
- ②政策提言発表

会員懇親会

2月13日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成21年度第6回役員会 第24回通常会員総会、若手後継者等育成事業研修会

2月16日 全体研修会
- 第1部
- 「全体研修企画の為のアンケート結果」報告
- 講師：研修委員会　森田太郎氏
- 第2部
- 「青年経済人のための究極の時間管理術 ～身に付ければ仕事が3倍できる7つの力!～」

3月5日～7日 日本商工会議所青年部 第29回全国大会えひめ松山大会

3月15日 政策提言発表 市長への政策提言書作成報告･発表及び提出 市議会議長への政策提言書作成報告･発表及び提出 農林水産部長への政策提言書作成報告･発表及び提出

3月19日 平成21年度卒業式

OG・OB 交流サマーパーティ（8 月 22 日）

全体事業　フィッシングフェスタ（11 月 15 日）

日本商工会議所青年部
第29回全国大会えひめ松山大会
（3 月 5 日～ 7 日）

政策提言発表（3 月 15 日）

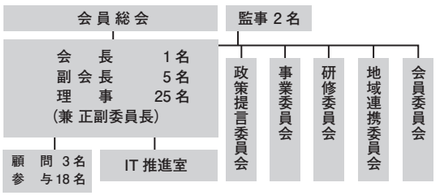
平成 21 年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 杉野降三

副会長 松田和敏・德田嘉彦・髙橋秀典・西村寿洋・田辺　真

理　事 宮崎貴弘・鈴木京子・坪井 博嗣・中村　訓・中村星輝 大野　靖・石原慎介・鈴木陽二郎・宮崎　敬・山崎正浩 杉浦一暢・大石雄示・加藤千映子・鈴木伸和・鈴木雅太郎 小栗　毅・奥山正樹・長谷川英雄・藤田 昌彦・良知清志 稲永弘隆・伊藤恭子・内田 弘守・大石 祥浩・関　哲義

監　事 松坂直和・水野久美子



2010年度（平成22年）

主な事業

H.22年
4月2日 式典･WeblyGo説明会･懇親会
4月21日 平成22年度通常会員総会
(1) 平成21年度事業報告(案)承認の件
(2) 平成21年度収支決算(案)承認の件
(3) 監査結果報告の件
(4) 平成22年度所属委員会の件
(5) 平成22年度事業計画(案)審議の件
(6) 平成22年度収支予算(案)審議の件
(7) その他
会員懇談会
5月8日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成22年度第1回役員会、役員研修会
6月10日 平成22年度浜松地域青年経済団体連絡協議会
6月12日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成22年度第2回役員会、第25回通常会員総会
7月8日～11日
海外視察
7月24日 第5回遠州YEG交流会(袋井YEG担当)
8月7日～8日
三遠南信交流事業「飯田りんごん」
9月4日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成22年度第3回役員会
若手後継者等育成事業研修会
9月11日 豊橋「炎の祭典」
9月17日 全体研修
「浜松YEG発!! twitter的会議DE新発見!!」
9月28日 式典･WeblyGo説明会･懇親会
10月9日 静岡県商工会議所青年部連合会
平成22年度第4回役員会
若手後継者等育成事業研修会
10月16日～17日
第30回関東ブロック大会太田大会
10月31日 全体事業 「食の文化祭」
11月20日 浜松YEGOBOG交流事業
懇親会
11月25日～27日
日本商工会議所青年部第28回全国会長研修会
志國高松道場
12月4日 三遠南信YEG交流会
12月16日 参与･顧問との懇談会
H.23年
1月28日 平成22年度臨時会員総会
(1) 平成23年度会長選任について
(2) 平成23年度副会長･理事･監事の選任並びに顧問･参与の委嘱について
(3) 平成23年度所属委員会について
(4) その他
政策提言活動発表会
新年祝賀交歓会
2月5日 静岡県商工会議所青年部連合会 平成22年度第5回役員会･第26回通常会員総会
若手後継者等育成事業研修会
エンジェルタッチ講習会
2月17日～20日
日本商工会議所青年部
第30回全国大会みやぎ仙台大会
3月18日 平成22年度卒業式

会長 松田 和敏

この年は全国会長研修会浜松大会の余韻も薄れ、いろんな意味で刷新が求められる年でした。そこで委員長は全員新任、副委員長も殆んどが初役員という、とてもフレッシュな役員構成で臨みました。スローガン「集え勇者よ!今こそ立ち上がろう夢ある未来へ」はリーマンショックの影響から脱しきれていない経済状況とHYEGとして大きな大会を終えた後の再出発を意識してのものでした。

私はYEG宣言の最初の句「私はYEGとして夢に挑む」が大好きです。青年部活動を通じて尊敬できる人達と出会えたこと、そしてこの句と出会えたことが生涯の財産です。30周年を迎え、新たな一歩を踏み出す現役の皆さんに私の大好きな『道』という題名の詩を紹介し、エールを送ります。

『道』

この道を行けば　どうなるものか　危ぶむなかれ

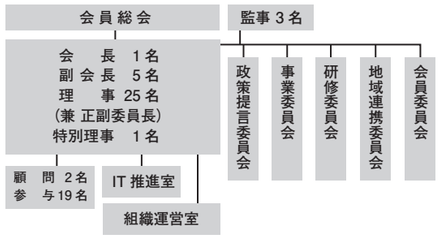
危ぶめば　道はなし

踏み出せば　そのひと足が道となり　そのひと足が道となる

迷わず行けよ　行けばわかるさ

平成22年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 松田和敏
副会長 小野晃司・杉浦一暢・稲永弘隆・徳田嘉彦・髙橋秀典
理　事 鈴木雅太郎・堀井健司・水野敦夫・森田太郎・矢口敦士
石原慎介・塚本明寿・深谷利枝・湊　健一郎・山下正剛
山﨑正浩・飯尾昭司・伊藤恭子・大塚俊樹・杉山智則
中山彰人・伊藤友輔・篠崎靖之・杉浦悦郎・永田雅大
大石雄示・大石将和・小杉素充・首藤　淳・松浦公則
松坂直和
特別理事 田辺　真
監　事 水野久美子・松坂直和・杉野隆三



海外視察　上海・義烏（7月8日～11日）

全体研修
「浜松YEG発!!
twitter的会議DE新発見!!」
（9月17日）

全体事業　「食の文化祭」（10月31日）

浜松YEGOBOG交流事業
（11月20日）

全国大会
みやぎ仙台大会
（2月17日～20）

2011 年度
（平成 23 年）

主な事業

H.23年

4月8日
新入会員　オリエンテーション
【式典】青年部の組織、活動の説明、バッチ授与　他
【研修】青年部グループウェア
「エンジェルタッチ」に関する研修
新入会員懇親会
①新入会員自己紹介
②同好会等紹介

4月21日
通常会員総会
①平成22年度事業報告（案）承認の件
②平成22年度収支決算（案）承認の件
③監査結果報告の件
④平成23年度所属委員会の件
⑤平成23年度事業計画（案）審議の件
⑥平成23年度収支予算（案）審議の件
懇親会　青年部連合会　若手後継者等育成事業

6月4日
静岡県商工会議所
①若手後継者等育成事業研修会
テーマ『競合を出し抜き業績を上げる
あなたの「独自の売り」を磨く方法』
講　師：岡崎　真氏
（㈱コラボレット代表取締役
リーダー育成コンサルタント）
②情報交換会

7月8日～10日
会員交流プロジェクト

7月8日
東日本応援団
①塩釜商工会議所青年部の案内による被災地視察
②仙台商工会議所青年部との交流会

7月9日
①大船渡商工会議所青年部の案内による被災地視察＆支援物資配布（1班）
②大船渡市内でのボランティア活動（2班）
③浜松商工会議所青年部会員交流会

7月10日
①東日本応援団 中尊寺見学・毛越寺見学　等

7月16日
遠州YEG交流会
①ジュニアエコノミーカレッジin掛川について
②懇親会

8月6日～7日
三遠南信YEG交流　飯田りんごん
①飯田りんごん参加
②懇親会

9月2日～3日
政策提言視察ツアー
飛越協議会訪問、
高山商工会議所・高山市役所等取材

9月10日
三遠南信YEG交流　炎の祭典
①炎の祭典参加
②懇親会

9月22日
新入会員　オリエンテーション
【式典】青年部の組織、活動の説明、バッチ授与　他
【研修】青年部グループウェア
「エンジェルタッチ」に関する研修
新入会員懇親会
①新入会員自己紹介
②同好会等紹介

9月25日
公開講演会
テーマ「浜松をどげんかせんといかん！
～今だから話せる地域ブランド戦略～」
講師　東国原英夫氏（前宮崎県知事）

会長　小野　晃司

浜松商工会議所青年部創立30周年おめでとうございます。私が入会したのは平成17年度ですので、ちょうど創立20周年の節目を迎えた年でした。当時はYEGという組織の活動内容も理解しないまま、先輩たちの指導に従うまま参加していたように感じます。在籍期間には全国会長研修会を筆頭に、記憶に残る体験をさせていただき、縁あって平成23年度に浜松YEG会長という大役を仰せつかりました。東日本大震災が3月に発生した直後の年度でしたが、仲間に支えられて事業計画を全て遂行し、特に東日本応援団を設立して7月には現地で復興支援するなど、青年部らしい活動を展開できたと記憶しています。青年部の良さは「不連続の連続」であり、その時代に属するメンバーが次代のために少しずつ変化させていく精神であると確信しました。最後になりますが、浜松商工会議所青年部の今後の益々のご活躍を祈念して創立 30 周年のお祝いの言葉にさせていただきます。

10月22日　第31回関東ブロック大会　さいたま大会

10月25日
全体事業説明会
①事業趣旨・概要説明
②全体注意事項等説明
③出店者自己紹介
④各ブース担当者紹介
⑤各担当別説明・打ち合わせ

11月5日
全体事業　はままつ体験フェスティバル2011
静岡県商工会議所　青年部連合会
地域活性化支援事業
①当YEG全体事業見学
②軽トラ市見学
三遠南信YEG交流
①当YEG全体事業見学
②軽トラ市見学
③家康楽市in浜松出世城見学
④スズキ歴史館見学
情報交換会
①政策提言活動のPR
②浜松YEG・三遠南信YEG・
静岡県商工会議所青年部連合会（合同）

11月11日～12日
全国会長研修会　やまがた米沢会議

11月19日
全体研修　「ミステリービジネス交流会」

12月22日
OBOG交流
クリスマスパーティ

東日本応援団（7月8日）

公開講演会　講師 東国原英夫氏（前宮崎県知事）（9月25日）

全体事業　はままつ体験フェスティバル 2011（11月5日）

全体研修「ミステリービジネス交流会」（11月19日）

新年祝賀交歓会（1月27日）

OBOG交流クリスマスパーティ（12月22日）

H.24年

1月27日
臨時会員総会　新年祝賀交歓会
①平成24年度会長選任について
②平成24年度副会長・理事・監事の選任
並びに顧問・参与の委嘱について
③平成24年度所属委員会について

2月4日
静岡県商工会議所　青年部連合会
若手後継者等育成事業
①若手後継者等育成事業研修会
講師：ネクストスタンダード　齋藤正明氏
内容：職場をイキイキさせる仕事術～
日本一のマグロ船で学んだ極意
②懇親会

2月17日～19日
第31回全国大会　越中富山大会

3月2日
新役員勉強会　情報交換会
①平成24年度運営方針説明
②親会との関係について
③ATの活用方法について
④グループ別勉強会

3月23日
卒業式　卒業生25名

平成 23 年度浜松商工会議所青年部組織図

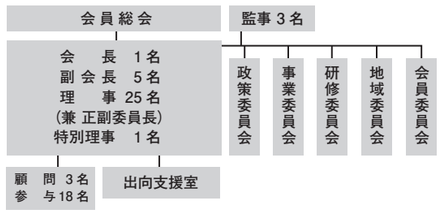
会　長　小野晃司

副会長　大野　靖・稲永弘隆・鈴木雅太郎・中山彰人・田辺　真

理　事　山崎正浩・岡本哲治・篠崎靖之・中村　訓・原田健一郎
深谷利枝・飯尾昭司・清水　剛・首藤　淳・若松久智
大塚俊樹・菊谷俊彦・小杉素充・髙橋志乃江・藤井克俊
矢口敦士・杉浦悦郎・鳥居大資・中村　航・堀井健司
石原慎介・大石将和・竹村謙一・松浦公則・山下正剛

特別理事　徳田嘉彦

監　事　水野久美子・松坂直和・松田和敏



2012年度（平成24年）

主な事業

H.24年

4月6日
前期新入会員オリエンテーション
式典･エンジェルタッチ説明会
懇親会

4月19日
平成24年度通常会員総会
(1) 平成23年度事業報告(案)承認の件
(2) 平成23年度収支決算(案)承認の件
(3) 監査結果報告の件
(4) 平成24年度所属委員会の件
(5) 平成24年度事業計画(案)審議の件
(6) 平成24年度収支予算(案)審議の件
(7) その他
会員懇談会

5月25日
青年経済人サミット
(青年会議所･経済クラブ･青年部)

6月2日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成24年度第2回役員会、第29回通常会員総会
第1回若手後継者等育成事業研修会

6月30日
遠州YEG･浜松市内商工会青年部交流会
(浜松YEG担当)

7月27日
第1回交流研修
「123%あなたを輝かせるファッションとマナー」
講師　森　隼人氏
(遠鉄百貨店紳士服売り場担当)

8月4日
三遠南信YEG交流事業「飯田りんごん」

8月24日
OBOG交流会

9月8日
三遠南信YEG交流事業「豊橋　炎の祭典」

9月25日
全体研修
テーマ「リーダーシップについて」
講師　佐々淳行氏(元内閣安全保障室長)

9月28日
後期新入会員オリエンテーション
式典･エンジェルタッチ説明会･懇親会

10月3日～7日
インドネシア視察研修(ジャカルタ)
視察先　スズキ･ヤマハ発動機･三光電機･
JETRO　他

10月19日
第2回交流研修
「NLPでなりたい自分にスイッチON!!」
講師　村松貴通氏
(村松貴通社会保険労務士事務所)

10月27日
第32回関東ブロック大会石岡大会

11月3日
三遠南信YEG交流事業
飯田「丘のまちフェスティバル」

11月10日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成24年度第4回役員会
第2回若手後継者等育成事業研修会

11月16日～17日
日本商工会議所青年部
第30回全国会長研修会　「美し国三重津会議」

11月23日
全体事業「はままつ企業知っ得フェスタ」

11月30日～12月2日
東日本応援団支援活動
(大船渡YEG･仙台YEG交流会)

12月21日～22日
会員交流会

会長　鈴木　雅太郎

次期会長を依頼された時のことを今でも鮮明に覚えています。不惑の四十と云いますが、自分の将来について大いに悩んでいた時期でした。やらずに後悔はしたくないが、しかし不安もあると云う時に出会った言葉が、ノーマン・ビンセント・ピールの「人は不安や恐怖で動けないのではない。動かないから恐怖を感じ不安にもなるのだ」と云う言葉でした。まさしくその通りだと感銘を受けました。不安で立ち止まっているのではなく、まず行動すること、つまり青年部活動を真剣に取り組むことで、そこからこの漠然とした不安を乗り越えるための何か新しい知識や経験、あるいは志と云ったものが得られるのではないかと云う思いに至り、会長をお受けすることに致しました。そしてそこから「自ら行動し」と云うスローガンとなったのです。私にとって青年部は、その後の人生の考え方の基礎を作り、将来に対し定まった方向性を与えてくれた大変重要な時代でありました。

H.25年

1月25日
平成24年度臨時会員総会
(1) 委員会運営内規改正(案)について
(2) 平成25年度会長選任について
(3) 平成25年度副会長･理事･監事の選任並びに顧問･参与･相談役の委嘱について
(4) 平成25年度所属委員会について
(5) その他
政策提言発表会
新年祝賀交歓会

2月8日
第3回交流研修
テーマ「浜松YEGは知識の泉
～互いに発信し、共有しよう!～」

2月23日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成24年度第5回役員会、第30回通常会員総会
第3回若手後継者等育成事業研修会

3月7日～9日
日本商工会議所青年部第32回全国大会
おきなわ那覇大会

3月22日
平成24年度卒業式

全体研修　講師 佐々 淳行氏（元内閣安全保障室長）
（9月25日）

全体事業
「はままつ企業
知っ得フェスタ」
（11月23日）

インドネシア視察研修インドネシア（ジャカルタ）（10月3日～7日）

第32回全国大会　おきなわ那覇大会（3月7日～9日）

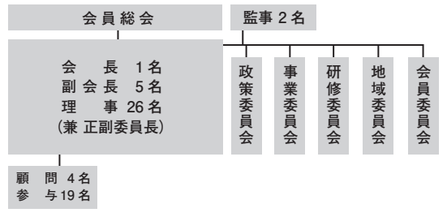
平成24年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 鈴木雅太郎

副会長 矢口敦士・中山彰人・稲永弘隆・徳田嘉彦・石原慎介

理　事 鳥居大資・青島章悟・大久保貴通・岡本八大・深谷利枝
伊藤友輔・伊藤喜章・杉浦悦郎・塚本明寿・福智みほ
首藤　淳・大石雄示・上野　勲・郡司貴史・鈴木　仁
村野友紀・中村　航・田代　剛・藤井克俊・前川　温
松浦公則・竹村謙一・竹内隆介・松本力洋・山下正剛
若松久智

監　事 小野晃司・松坂直和



2013年度（平成25年）

主な事業

H.25年

4月5日
前期新入会員オリエンテーション
式典
エンジェルタッチ説明会
懇親会

4月24日
平成25年度通常会員総会
(1) 平成24年度事業報告(案)承認の件
(2) 平成24年度収支決算(案)承認の件
(3) 監査結果報告の件
(4) 平成25年度所属委員会の件
(5) 平成25年度事業計画(案)審議の件
(6) 平成25年度収支予算(案)審議の件
(7) その他
会員懇談会

6月1日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成25年度第2回役員会、第31回通常会員総会
第1回若手後継者等育成事業研修会

6月20日
大船渡市復興状況聴取会

6月22日
第1回全体研修
「行動のための読書会(READ FOR ACTION) in 浜松YEG」

7月5日～7日
東日本応援団支援活動
(大船渡YEG・仙台YEG交流会)

7月13日
第8回遠州YEG会員交流会

8月10日
三遠南信交流事業
「飯田人形劇フェスティバル交流会」

9月14日
三遠南信交流事業「豊橋　炎の祭典」

9月20日
OBOG交流事業

9月27日
後期新入会員オリエンテーション
式典
エンジェルタッチ説明会
懇親会

10月12日
第33回関東ブロック大会　ちば八千代大会

10月19日～20日
三遠南信YEG交流事業
豊橋まつり「ええじゃないか舞踏三昧」

10月25日
第2回全体研修
「チームを動かせば成果が上がる
(LEGO WO RK SHOP)」

11月10日
全体事業
「飛び込め!はままつ子供“Do”楽市
～未来の自分を見つけよう～」
(参加児童:150名)

11月17日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成25年度第4回役員会
第2回若手後継者等育成事業研修会

11月22日～23日
日本商工会議所青年部
第31回全国会長研修会
「肥後火の国　みなまた塾」

11月30日～12月3日
海外視察研修「香港・マカオ」

会長　徳田　嘉彦

平成25年度は、10月の後期入会者を迎えて、浜松YEGの歴史の中で初めて300名を超える組織として活動することとなったわけですが、今まで以上に活発的で求心力に富む組織への変容が求められるようになったことや地域社会における青年部の存在意義を非常に問われるようになってきたことを感じた1年でした。

私は、わくわくする未来を創造すること、そしてそこに照準を合わせ行動していくことが、より良い社会の実現のためには必要不可欠なことだと確信しています。だからこそ、どの委員会もあるべき未来を描くことと一歩を踏み出す行動にこだわって活動をして頂きました。

特に浜松市に対して、30年後の浜松市のあるべき未来について、福祉から観光まで多岐に渡る政策を提言したこと。さらに、例年とは違い、市長や副市長そして多くの担当部課長に対し、プレゼンテーションし、意見交換をしたことが、特に印象深い場面として記憶に残っています。

H.26年

1月24日
平成25年度臨時会員総会
(1) 平成26年度会長選任について
(2) 平成26年度副会長・理事・監事の選任
並びに顧問・参与・相談役の委嘱について
(3) 平成26年度所属委員会について
(4) その他
政策提言発表会
新年祝賀交歓会

2月8日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成25年度第5回役員会、第32回通常会員総会
第3回若手後継者等育成事業研修会

2月21日～23日
日本商工会議所青年部第33回全国大会
とちぎ宇都宮大会

3月20日
平成25年度卒業式

3月25日
政策提言報告並びに浜松市長との意見交換会

第1回全体研修「行動のための読書会（READ FOR ACTION）in 浜松 YEG」（6月22日）

三遠南信交流事業「豊橋 炎の祭典」（9月14日）

全体事業
「飛び込め！はままつ子供
“Do”楽市
～未来の自分を見つけよう～」
（11月10日）

政策提言報告会並びに
浜松市長との意見交換会
（3月25日）

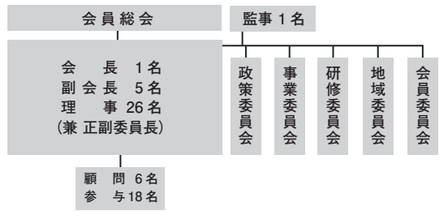
平成25年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 徳田嘉彦

副会長 石原慎介・首藤　淳・矢口敦士・竹村謙一・鳥居大資

理　事 山下正剛・大久保貴通・神谷紀彦・鈴木大輔・鈴木規仁
竹内隆介・湊　健一郎・飯尾昭司・大石文子・桟敷龍欣
平川知行・前川　温・青島章悟・岡本八大・高橋志乃江
安井孝浩・田代　剛・杉浦理之・松本力洋・松山　仁
村木志穂・若松久智・清水康光・鈴木　仁・日内地玄造
吉田真也

監　事 鈴木雅太郎



2014年度（平成26年）

主な事業

H.26年

4月4日
前期新入会員オリエンテーション
式典
エンジェルタッチ説明会
懇親会

4月22日
平成26年度通常会員総会
(1) 平成25年度事業報告及び収支決算(案)承認の件
(2) 平成26年度所属委員会の件
(3) 平成26年度事業計画(案)審議の件
(4) 平成26年度収支予算(案)審議の件
(5) その他
会員懇談会

6月7日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成26年度第2回役員会、第33回通常会員総会
第1回若手後継者等育成事業研修会

6月17日
全体例会
・YEG原点回帰
・個人の原点回帰、YEG活動および事業説明、YEGカードの説明　他

6月28日
第9回遠州YEG会員交流会、懇親会

7月4日～6日
東日本応援団支援活動
(大船渡YEG・仙台YEG交流会)

7月25日
第1回全体企業視察

8月9日
三遠南信YEG交流事業「飯田りんごん」

9月13日
三遠南信YEG交流事業「豊橋　炎の祭典」

9月26日
後期新入会員オリエンテーション
式典
エンジェルタッチ説明会
懇親会

10月3日
OBOG交流会

10月11日
第2回全体企業視察
三遠南信YEG交流事業(懇親会)

10月25日
第34回関東ブロック大会　かながわ藤沢大会

11月3日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成26年度第4回役員会
第2回若手後継者等育成事業研修会

11月9日
全体事業
「ハマワクキッズ！～はたらくってなぁに？～」
懇親会

11月14日～15日
日本商工会議所青年部
第32回全国会長研修会
四季食彩の都しばた会議

11月28日
第1回全体研修
最高の仕事をするチームビルディング！浜松
YEGアクトレーニング

12月12日～13日
会員交流会「大望年会」

会長　石原　慎介

【祝】浜松YEG創立30周年！平成26年度に第29代会長を務めさせていただき、約300名の多くの仲間と共に充実した一年を過ごすことができました。支えてくれたメンバーとお世話になった皆様に感謝を申しあげます。私の年度は30周年の前年であることから準備の内固めの年と位置付け、メンバー間の交流を積極的に図り「内部活性化」に努めました。「気概ある仲間と共に、組織の成長を目指し、主体的に行動しよう！」のスローガンの下に活動し、新しい出会いから新しいエネルギーが生まれ、この大きな節目を迎えるに相応しい単会に成長したのではないかと思っています。歴代先輩の皆様が繋ぎ続ける大切なバトンをしっかりと次の中山会長に渡すことが出来ました。活動を通じて自己研鑽や組織運営、仲間づくりという素晴らしい機会を与えてくれる浜松商工会議所青年部がこの30周年の節目を経て、今後も更に発展繁栄していくことを祈念いたします！感謝。

H.27年

1月23日
平成26年度臨時会員総会
(1) 平成27年度会長選任について
(2) 平成27年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について
(3) 平成27年度所属委員会について
(4) その他
政策提言発表会
新年祝賀交歓会

2月6日
第2回全体研修
講 演『世界で活躍している人が実践している自分の価値の高め方～村尾隆介氏講演会～』

2月7日
静岡県商工会議所青年部連合会
平成26年度第5回役員会、第34回通常会員総会
第3回若手後継者等育成事業研修会

2月20日～22日
日本商工会議所青年部
第34回全国大会　京都大会

3月20日
平成26年度卒業式

OBOG 交流会
（10月3日）

全体事業「ハマワクキッズ！～はたらくってなぁに？～」（11月9日）

第2回全体研修（2月6日）

第34回全国大会　京都大会（2月20日～22日）

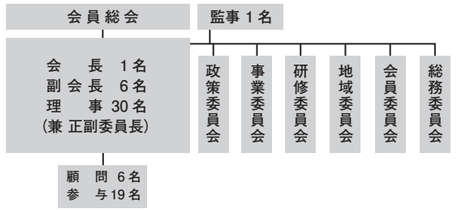
平成26年度浜松商工会議所青年部組織図

会　長 石原慎介

副会長 中山彰人・湊　健一郎・鳥居大資・田代　剛・首藤　淳
竹村謙一

理　事 塚本明寿・大久保貴通・小名木勇人・佐々木まり子
鈴木規仁・若松久智・長谷川行信・村木志穂・安井孝浩
八幡一久・神谷紀彦・岡本八大・杉村小織・鈴木大輔
鈴木将孝・杉浦悦郎・杉浦理之・鈴木　仁・藤本　桂
前田純子・清水康光・阿部真也・高橋聖子・松浦公則
吉田真也・日内地玄造・石埜哲之・大石将和・高橋志乃江
村野友紀

監　事 徳田嘉彦



日本商工会議所青年部 第8回

関東ブロック・浜松大会

日時／昭和63年9月16日（金）
17日（土）

場所／グランドホテル浜松

第8回商工会議所青年部関東ブロック大会運営研究会浜松大会（日本商工会議所、全国商工会議所青年部連合会主催、浜松商工会議所青年部主管）は9月16日・17日両日にわたり行われ、鈴木修鈴木自動車工業社長の講演会、商工、国際化、経営の4テーマに分かれた分科会、音楽をふんだんに盛り込んだイベント進行は関東地方から集まった参加者の評判も上々だった。

２日目は、ヤマハ本社工場見学、浜名湖巡り、ゴルフコンペ等で交流を深めた。

関東ブロック商議所 青年部運営研究会

浜松大会の成功を

決起大会で決意

関東ブロック浜松大会の成功を誓って開かれた決起大会
＝浜松市東伊場１丁目のグランドホテル浜松で

浜松商工会議所青年部（伊藤嘉宏会長）は十一日、浜松市東伊場一丁目のグランドホテル浜松で、ことし九月に開催される「第八回関東ブロック商工会議所青年部運営研究会浜松大会」の決起大会を開き、大会の成功を誓い合った。

ブロック大会は全国商工会議所青年部連合会と日本商工会議所が各ブロック内の会員交流と青年部設置を目的に開き、浜松での大会は初めて。浜松商議所青年部で昨年九月から準備、今月初めにはイベント内容もまとまった。

この日の決起大会は両青年部恒例の大ビアパーティーに合わせて開いたもので、伊藤部長と市村浜松大会実行委員長が「ブロック大会を成功させ、青年部活動の弾みにしよう」とあいさつ。ビールで乾杯して気勢を上げた。

関東ブロック大会は九月十六、十七の両日、同ホテルを会場に開催。ブロック内の青年部約六十団体、八百人が参加を予定、鈴木修鈴木自動車工業社長の講演や「今我々は何を…」をテーマとした分科会、パーティーなどを通じ交流を深める。

青年部への提言

山本陽一郎

全国大会実施のために私が最初に「商青連」へ派遣されました。そして「やらまいか精神」で「県連設立」「関東ブロック大会」「全国大会」へと突き進みました。私にはあっという間に過ぎてしまった「線香花火」のような３年間でした。しかし、よそ者の私には青年部での人脈がいまだに最大の人脈となっており、有意義な３年間でした。また昭和62年の商青連の役員たちで年1回、同窓会をやっています。いまだに12、３人が集まります。

青年部への提言ですが、青年部はいわば異業種の若手経営者の団体です、そして商工会議所は中小企業の経営を支援するところです。両者が協力して、青年部内に「異業種交流会」を作り、そこにおける成果を「起業」という形で実現すべく会議所が制度面・財政面で支援するということはどうでしょうか。

浜松は産業都市であり、全ての条件は揃っていると思います。青年部の全国的リーダーとして、全国に範をたれてほしいと思います。

（御本人様の御希望により20周年記念誌寄稿文を掲載しています。）

第一部　式典

総合司会／神谷竹彦・大場三八子

1. 開会のことば
2. 「君が代」斉唱
3. 「商工会議所青年部の歌」斉唱
4. 主催者代表あいさつ（商青連、日本商工会議所）
5. 主管青年部代表あいさつ
6. 開催地商工会議所会頭あいさつ
7. 来賓あいさつ
8. 来賓紹介
9. 参加青年部紹介
10. 次期開催地発表
11. 商工会議所青年部全国大会について
12. 閉会のことば

第二部　記念講演

演　題

「地域と企業」
－やらまいか魂を語る－

講　師

鈴木自動車工業株式会社
取締役社長　鈴木　修氏

第三部　分科会

第一分科会（事業）

テーマ「今我々は何を・・・」
－青年部会員100人に聞きました－
（ズバリ！青年経営者の実態に迫る）

第二分科会（国際交流パネルディスカッション）

テーマ　「外国人女性のホンネ」
－日本人へ言いたい放題－

第三分科会（商業）

テーマ　「新交通システムで地方都市は蘇る」
－浜松ゾーンシステムと中心商店街の活性化－

第四分科会（工業）

テーマ　「企業サバイバル時代を乗り切れ」
－浜松テクノポリスと新しい工業の方向－
（浜松技術工業団地見学）

会場風景

第四部　懇親会

第五部　エキスカーション

9月17日、18日付　中日新聞掲載

日本商工会議所青年部 第10回

全国大会・浜松大会

贈る言葉

水野　博

30年というのは途方もない歳月だ。

何しろ、キリスト誕生以来の人類の歴史の70分の1に値する長さだし、8倍しただけでも現代社会の枠組みが作られた産業革命にまで行き着く。

浜松YEGの歴史の始めの1章を書き始めたのはそんなにも昔の事だったんだ。

当時のアントレプレナーたちもすでに70代を迎えようとしていて、それぞれの『俺たちの時代』を、密かに梱包し始める頃だろう。

かつての夢の結末のひとつひとつを愛おしみながら、『良い時代だったなあ』ときっと呟いているに違いない。

感傷で言っているのではない。君たちの30年後に、そんな豊かな時が訪れるだろうか?その鍵は君の今の日々の中にあるんだ。

一日を豊かに終わらせようともがけ。そしてわくわくして明日を迎えろ!昨日と違う明日を探すんだ。

昨日と同じ顔をした明日は老いればいやでもやって来る。ただ若き日々を惜しめ。老いてから時を惜しむのは卑怯未練というものだ。

日時／平成２年 11 月 16 日（金）
17 日（土）
場所／グランドホテル浜松

神谷竹彦　大会会長

石川六郎　日商会頭

小林幹夫　商青連会長

栗原　勝　浜松市長

斉藤滋与史　静岡県知事

アルビントフラー氏講演会～　あいさつするご夫妻

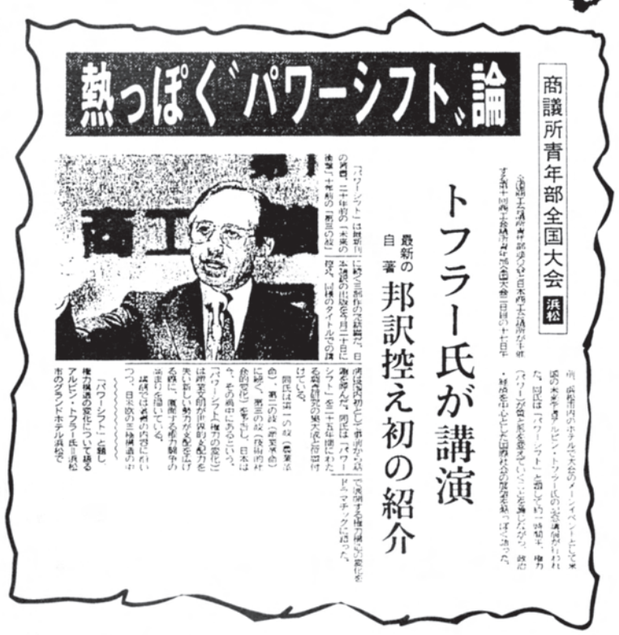
懇談会に参加するアルビントフラー氏ご夫妻

大いに盛りあがった懇談会

夜は感性の世界?

やらまいか。

現代はおびただしい思想とアイデアの使い捨ての時代だ。
ヒト・モノ・カネの古色蒼然たる
経営感覚はすでに破綻している。
研ぎ澄まされた感性と情報、そして人的ネットワークが、
今日的なトレンドを決めている。
自分の眼と感性の共振が明日を形づくって行く。
- やらまいか
未来を創るのは、今日の行動と、
人と人の連帯だけだから。


熱っぽく〝パワーシフト〟論

商議所青年部全国大会 浜松

トフラー氏が講演

最新の自著 邦訳控え初の紹介

終始「もてなしの心」を発揮

日本商工会議所青年部 第26回

全国会長研修会・浜松会議

情熱！挑戦！創造！奏でようＹＥＧ交響曲（シンフォニー）～リーダー達のPRELUDE～

松坂　直和（大会会長）

平成14年度から7年越し積年の思いを先輩皆様より受け継ぎ、また静岡県青連・関東ブロックの皆様に支えられ準備をしてまいりました「全国会長研修会浜松会議」浜松ＹＥＧにとりましては平成2年の全国大会浜松大会以来18年ぶりの全国事業主管となりました。平成19年4月に政令指定都市となった新しい浜松から全国へ向けて情報発信の大きな機会ともなりました。

浜松会議では製造業の街から文化を楽しむ街へ成長発展を目指す浜松の姿を反映させ、楽器製造の街から音楽を楽しむ街をイメージした

『情熱！挑戦！創造！奏でようYEG交響曲（シンフォニー）』～リーダー達のPRELUDE～

という音楽をテーマとしたキャッチフレーズを掲げさせていただきました。

『浜松会議』がお集まり頂きました全国のリーダー皆様にとって商工会議所青年部の将来ビジョンを明確にして成長発展をさせていく一助となったのであればメンバー一同幸いと存じます。

全国でも有数の規模を誇る浜松YEGともすると井の中の蛙となってしまいがちです。18年ぶりの全国事業開催にあたり日本商工会議所青年部の皆様をはじめ連合会皆様としっかりとスクラムを組み大会を創造することが出来ましたことは単会にとりましても大きな成長に繋がりました。また会長研修会という大会趣旨により、研修事業に対する考え方や取り組みを改めて見直し構築できたことも浜松会議以降現在に至る浜松YEG活性化の礎となったと感じております。

日本全国に４００を超える単会があるなかで、浜松に機会を頂きました事、また皆様のお陰を持ちまして無事役目を果たすことが出来ました事、ご支援ご協力を賜りました全ての皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

日時／平成 21 年 2 月 19 日（金）
～ 21 日（日）
場所／アクトシティ浜松

浜松商工会青年部設立 30 周年 誠におめでとうございます。

柴田　昌宏（実行委員長）

平成20年度第26回全国会長研修会浜松大会にて実行委員長を務めさせて頂きました

当時は、北海道・岩見沢、青森県・八戸、和歌山県・橋本、山口県・周南、熊本県・荒尾他、全国大会滋賀県・大津と浜松大会の成功の為、出向き各単会・ブロックメンバーのおもてなしや激励を受けたいへん力強くPR活動をさせて頂きました。

また、当日はいろいろな困難を乗り越え浜松YEGメンバーが全国の仲間を浜松にお招きして大会が無事成功に終わった事に感謝申し上げます。

あれから7年の月日が流れましたが、「無秩序の中の秩序」の青年部活動を通し、浜松市はもちろん全国YEGの仲間に支えられ今日を迎えております。

「たかが青年部、されど青年部」人格・職種・地位・業績が違えども共に地域経済を担う経営者の自己研鑽の場として、また青年経済人としての資質の向上に向けて今後の活動に活かしていただければと思います。

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成４年度

1. 政令指定都市を目指して
―21世紀へ向けての都市づくり（環浜名湖合併）

・ 合併についての考察
・ 大学誘致についての考察
・ 都市機能の充実化についての研究
・ 政令指定都市PR方法
・ 内部・外部団体とのアクセスについて
・ 千葉市の事例研究
・ 政令指定都市実現のプログラム
・ 政策上のメリット

2. 外国人労働者に関する調査報告

・ 外国人（日系人）労働者問題の背景
・ アンケート調査結果
・ 調査結果に対する考察

3.「夢の街づくり、人づくり」における調査研究

・ 交通体系（2050年の新交通システム仮想）
・ 文化施設
ファイバーパーク（繊維、布）、ミュージックストリート、オートバイワールド、オープン型ファクトリー
・ 福祉都市とその基盤づくり
日常生活福祉対策
（デイサービス、在宅サービス、ボランティア）
生き甲斐高揚対策
（老人公務員制度、老人海外協力派遣、老人小学校教室の設置）
健康増進対策
（健康診断の充実、機能回復訓練の強化）
在宅環境向上対策
（街中への老人専用賃貸マンションの建設、郊外への賃貸マンションの建設、看板及び自販機規制、老人世帯対策）
・ 浜名湖総合研究所（市民、行政、企業で運営）

● 平成５年度

県西部100万都市圏を目指して

・ 100万都市圏の情報ネットワークについての調査研究
・ 100万都市圏域における情報の相互交換

浜名湖周辺から考えた情報システム

新情報システム

・ 楽器の街から音楽の街へ
アクトシティ―オープンを機に市民参加型のイベント提案
市民参加による「アクトミュージカル」の上演
・ 新交通システムの将来の副都心について
モノレール（千葉方式）
・ 人に優しい福祉都市づくり
音楽を福祉文化として、県西部100万都市圏における地域福祉

● 平成６年度

県西部100万都市圏の魅力あるまちづくり

・ 県西部100万都市圏の街づくり
誰もが音楽に参加できる街づくり
・ 歴史と文化を生かした国際的な街づくり
浜松100年構想
「世界のへそCITYはままつ」
・ 若者が集う大学のある街づくり
未来国際都市浜松における「トータルユニバーシティー構想」
・ 大規模スポーツスタジアムを核とした街づくり
スポーツのメッカシティー構想（スタジアム）

● 平成７年度

「百万都市圏交流人口の増大を図る為の調査研究」

・ もてなしの心…道の駅
・ 地域の自然とアウトドアライフの研究
市街地のレクレーション（浜松城公園、新川の再利用）
サイクルロード（浜名湖）
山のアウトドア
・ 地域の特産名産品の再発見と今後の研究
インターネット、CD-ROM、紙面でのPR
ふるさとターミナル（アクトカントリー）の提案
新しい特産名産品の創出の提案
・ マルチメディア化の中で情報ネットワークの研究
浜松観光案内CD-ROM 製作に関する研究
浜松情報博物館

● 平成８年度

西遠地域の交流と連携を核とした浜松のあり方調査研究
－古来遠江は水と緑と人の国だった－

・ 近隣都市との広域連合のあり方
三遠南信との交流・連携の核
地区毎の交流のあり方
・ 近隣都市との広域情報ネットワークの調査研究
西遠地域の観光及び自然、歴史、文化、産業、
特産品等の案内CD-ROM の事業家に向けての提言
・ 交流による経済振興
手作り楽器工房
駅前情報提示
土産物としての浜松の特産物、名産品の展開
中田島砂丘の観光の実態と利用の仕方
凧上げ会場の利用実態と活用のあり方
・ 2004 年国際園芸博覧会の調査研究
浜名周辺の現状（交通の現状）
交通アクセス・サイクルロード・
新しい交通システム（ガイドウェイバス）

● 平成９年度

・ 音楽の街のあり方の研究
音楽の街づくり
私の街のパイプオルガン
ハーモニカで年末第九コンサート
街並みへの提案
・ 異業種交流のあり方の研究
地域活性化につながる新しい異業種交流のあり方
第１次産業、工業、商業、流通業のアクションプログラム
・ 東海道、空のシルクロードへの研究
航空自衛隊浜松基地と基地機能の有効利用への提案
民間共用化
F・F・F パークネットワーク構想
・ 浜松のイベントの研究とあり方
より広い場所での「はままつ凧上げ祭り」
中心街の夜間営業
浜松公道エコグランプリの開催

● 平成10年度

変革の時代、見つめよう足許・語ろう未来テーマ①

足許を見つめて活力ある街づくり

A 浜松市のあり方を求めて

・ アクトに病院や市役所の一部を
・ ブラジル街
・ 商店街空店舗対策モデル事業
・ 浜松の未来文化の構築

B 浜松今昔横丁を作ろう

・ 今昔横丁組合システム
・ ゾーンコンセプト

テーマ②

浜名湖周辺の産業及び経済の振興の研究

A 21 世紀の実験都市

・ 庄内半島エコポリス計画

B 新世紀の浜名湖創造

・ 日本のモナコを目指して

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成11年度

テーマ①

はままつエコマインド21構想

（はままつ市民環境会議）

「人と自然がおりなす未来のハーモニー」

5つの基本理念

組織

はままつエコマインド21の概要

- 交通・通信部会
- 自然環境・観光部会
- 産業経済・企業部会
- 生活・地域社会部会

会則

テーマ②

起業家創生都市「はままつ」構想

（ものづくりの街のあり方）

キーワード：象徴化、統合化

構想内容

- 浜松産業博物館の建設
- 起業家創生カレッジの開校
- 新産業創出研究所の開設
- ものづくり技術伝承工房の設置

女性起業家が創る「新しいものづくりのまち」

21世紀への願い

● 平成12年度

メインテーマ

「夢と現実をみつめて」

サブテーマ①

「みんなが住みたくなる魅力ある街　浜松」　－21世紀、変革の時代を迎えて－

（1）地方財源のあり方

国から地方へ税源と権限を委譲して地方税を充実し、税収比率（地方:国＝39:61）を歳出比率（地方:国=65:35）に合わせ、地方独自のきめ細やかな施策を行おう。

（2）中心市街地の活性化

中心市街地活性化のポイントはアクセスの改善にある。車で行きやすくするために駐車場を確保し、ＬＲＴ（新路面電車）など新しい交通システムの検討も始めよう。

（3）教育・文化の充実

浜松独自の教育改革の一環として、学校を生涯教育の場として地域に開放しよう。図書館・公共ホール・視聴覚ライブラリーを充実させて、市民意識を向上させよう。

（4）新基幹産業の創出

① ベンチャー市場…ベンチャー企業・既存企業・大学のマッチングの場を設けよう。

② 浜松投資ファンド…ベンチャー企業に既存企業や市民が投資する仕組みを作ろう。

③ 共同Hamamatsuオフィス…国内外の主要都市に浜松企業専用の事務所を作ろう。

④ Hamamatsu市場…インターネット上に浜松の企業をＰＲするサイトを設けよう。

⑤ ＩＴ百人町長屋…中心市街地の大型店跡ビルにＩＴベンチャー企業を入居させよう。

（5）環境問題への取組み

環境保護・保全についての施策が決定された経緯などを、行政がもっとオープンにわかりやすく説明することによって、市民の環境問題への参加意識を向上させよう。

（6）魅力ある街の実現

国家権力の分散としての「地方分権」ではなく、地域住民の自己責任による「地方主権」を行政・税制・法律・教育・産業の面で実現すれば、魅力ある街も実現する。

サブテーマ②

「国際共生都市　浜松」　－日本の範となるために－

浜松には、外国人と共存していく先進事例を全国に向けて発信していく義務がある。

● 平成13年度

テーマ①　堀留運河ルネッサンス構想～アメージング・イン・はままつ～

（1）堀留運河復元＆ＨＯＲＩＤＯＭＥ（堀留）タウン

市民の運河復元活動による交流拠点を創出する。

（2）Ｆ－ＦＩＳＨタウン＆うなぎの街づくり

堀留運河を生かした水上交通ネットワークを構築するとともに、広域の観光集客拠点を整備する。

（3）産業観光ネットワーク＆浜松フイルムコミッション

堀留運河を生かした産業観光の推進と“おもてなしのニュービジネス”を創出する。

テーマ②　生きがいのある街　はままつ　～ふれあう歓びとはたらく歓び

（1）ふれあいのまちづくり

- 遊びの空間がある街
  中心市街地にオープンスペースを！
  こうすればオープンスペースは成功する
  地域の公共スペースをもっと使おう
- わが町を語れる街
  今こそ子供たちとコミュニケーションを！
  「土曜教室」で学校を開かれた存在に！

（2）はたらく歓びの追求

- 雇用問題へのアプローチ
- 高齢者の就業を取り巻く環境
  社会保障制度の「エアポケット」どう埋める
  定年後も働く意欲はまだまだ旺盛
  高齢者雇用対策は功を奏しているか?
- 就業形態の変化－雇用から請負へ
  高齢者雇用には限界が見え始めている
  雇用に代わる請負型の就業！
  多様な就業ニーズを吸収しきれないのが問題
- 有能な人材を生かせる街
  新たなシステム「シルバー人材ネット」とは
  それぞれのメリットをまとめると
  「人情報ネット」

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成14年度

平成14年度政策提言委員会は、長期問題委員会・中期計画特別委員会・緊急課題委員会の３委員会が「地域を変える、浜松を変える！」という思いを抱き、それぞれの課題に取り組み提言を行った。

【長期問題委員会】

市町村合併後の浜松市を長期的な視野に立って見据え、市民が誇れる街づくりの提案を行いました。

『浜名湖ダイヤモンドクラスター都市（～地域ごとの個性の共演で世界都市へ～）』

☆ 都市の目標
● 市民生活を優先する都市
● 完全自治体である都市
● 個性ある都市
● 科学的な計画に基づき建設を進め社会的公平を貫く都市
● 地域環境を保全する役割を果たす都市
● 広域圏における正しい役割を果たす都市
● 安定成長を続ける都市
☆ 都市創造イメージ
　個性ある都市＝歴史的条件、地方的伝統を踏まえ、同時に独自の新しい文化を産み出す創造的発展を思考する都市
☆ 市町村合併が都市創造の好機
☆ 浜名湖ダイヤモンドクラスター都市の趣旨
　自然環境に恵まれ、農業生産高・工業出荷高は日本有数の好条件を持つ豊かな自然と都市機能が調和した新しい都市の創造を目指す。
☆ 地域ごとの街づくり
● アミューズメント地区
● 癒し系地区
● まちなか地区
● 産業先端地区
● スポーツ・コミュニティー地区
☆ “あこがれ”の都市を！

【中期計画特別委員会】

浜松商工会議所青年部２０周年を迎えるにあたり、現状の認識と問題点の把握をし、次代への提言を行った。

『会員意識調査報告書』（～ＨＹＥＧ２０周年に向けて～）

☆ 政令指定都市移行問題への取り組み
☆ 単年度事業から３年完結インキュベート型事業へ
☆ 委員会事業の見直し
☆ 役員予定者研修会の実施
☆ 会員増強

【緊急課題委員会】

提言時期を前期・後期に分け地域における緊急且つ重要な案件を提言

前期提言　～浜松再生の足がかり～

☆ 大規模イベント後の継続的集客、土地施設利用についての提言
　W杯イベント開催時に浜松市及び近隣地域の宿泊施設で行ったアンケートの集計結果を踏まえて上記テーマに沿った提言を行う。
☆ 産業再生問題を経済的視点から提言する。
　中心市街地活性化のため、松菱跡地をどのように利用するか。
● 駐車場問題の模索
● 点と点を結んで
● 松菱跡地の利用

後期提言

「環浜名湖政令指定都市構想」への提言（広域合併のメリット・デメリット）
～合併は地域経済の発展にどのような効果を及ぼすか～

☆ 勉強会リポート
● 第１回講師　静岡大学人文学部　経済学科　教授　小櫻義明氏
● 第２回講師　総務省自治行政局行政体制整備室総務事務官　池田逸作氏
● 第３回講師　浜松市企画部長　飯田彰一氏
☆市町村合併と政令指定都市について
● 合併した場合
● 合併しない場合
☆ 市町村合併による産業別メリット・デメリットの考察及び提言
☆ 考察
　私達自身が意識改革をしてどう変われるか？ どう変わるのか？ を考え実行していかなければならない。

● 平成15年度

＝平成15年度浜松商工会議所青年部　政策提言の全体テーマ＝
環境と共生する都市の魅力づくり、産業おこし、まちづくり
～天竜川・浜名湖地域・新市への提言～

テーマ①　北遠・浜名湖アクアユートピア構想

（1）永住者・長期滞在者支援計画（プロジェクト）
● 農林畜産業への就職希望者支援（緑の雇用）、緑の公共事業（新しい森林管理事業）
・ 就職希望者（ＵＩＪターン）受入れ、女性・高齢者の就業機会の創出、ボランティアへの指導者
● 老後生活のための支援（定住、ロングステイ）
・ 空き家等紹介システム、昭和の生活文化博物館村（まちなみ）、庭・農園付家屋分譲システム、手づくりログハウス支援システム
（2）中期・短期滞在促進システム
● 北遠・浜名湖版クラインガルテンプロジェクト
・ クラインガルデン（市民農園）、クラインガルテンビレッジ、間伐材利用の手づくりログハウスビレッジ、北遠・浜名湖型クラインガルテンシステム
（3）環境学習プログラムの構築
・ 環境ボランティア活動、環境調査、環境保全学習、産業体験学習、環境保全活動支援
・ 自然体験イベント、環境学習ツアー（エコツアー）、環境学習教室
（4）地域ブランドの創造プロジェクト
・ 地場産品の名物料理開発
・ 地場ブランド認定制度、コンテスト、環境にやさしいアクアユートピア商品認定、アンテナショップ設置
（5）環境保全プロジェクト
・ 森林の公的管理（放置山林を借上げ、森林学習体験や緑の雇用技術者育成）、動植物を育む森づくり
・ 間伐材活用、生活排水の改善（合併処理浄化槽普及等）
・ 環境保全のための財源確保（環境税創設、1口オーナー制度）

● 平成15年度

テーマ②　天竜川・浜名湖地域　地域資源活用型　新エコタウン構想

（1）自然資源の有効活用
- ● 森林資源の活用
  - ・ 間伐材の利用促進（公共施設等への積極利用、地元材の利用促進策（融資・助成・税制優遇）
  - ・ 木質バイオマス発電（スギ・ヒノキの間伐材利用の発電、廃熱利用）
- ● 太陽光資源の活用
  - ・グリーン料金制度（自然エネルギーによる市民ファンド、市民共同発電所の設置）

（2）人的資源の活用と育成
- ● 教育クラスター構想
  - ・ 科学する人材の育成（自然環境教育、情報教育、技術教育）
  - ・ 産学官共同の教育総合コンソーシアム（カリキュラム作成、教育支援、総合教育相談窓口）
- ● 行政機能クラスター構想（中学校区での地域自治組織制度の導入）

（3）産業の連携強化
- ● 生ゴミの再利用
  - ・ 生ゴミの堆肥化（生ゴミと学校給食食べ残し利用の有機農法、家庭菜園利用）
  - ・ 生ゴミから燃料電池発電（バイオガスプラントをつくる）
- ● 資源リサイクル団地の創設（北遠地域）
  - ・ エコ団地によるリサイクル企業誘致、木質バイオマス発電による電力供給
- ● 新市産業総合支援センターの創設（地域産業ネットの構築、地域の全産業地産地消）

（4）エコタウンに相応しい副都心　～都市のヘソ・お勝手口の浜北新都市開発区を“副都心”に～
- ● 副都心としての整備事業案（新市産業総合支援センター創設、静大工学部誘致、行政機能の集約立地、環境関連産業の誘致（エコ特区）、新交通システムの拠点）
- ● 新交通システムの整備（ＬＲＴ、電気バス、パーク&ライド）
  ※都心と副都心、北遠・引佐3町と副都心
- ● 都市公社（仮称）の設立
  - ・ エネルギーの供給、新交通システムの整備・運営組織（企業・市民出資）

● 平成16年度

テーマ　環境と共生する次世代型政令指定都市を考える！
～新・浜松市のスローライフなまちづくり～

（1）人と人とが触れ合う浜松「都心オアシス」－都市機能集積ゾーン－

1. 浜松城公園の役割再構築
  - ・ 浜松城公園と市役所移転後跡地の融合構想
2. 来街機会と滞在時間の増加策
  - ・ 環境と共生した交通政策
  - ・ 滞在時間を延ばすための取り組み
3. 魅力ある街並みづくり
  - ・ まちなかを憩いの空間に変える
  - ・ 浜松サントノーレ構想
  - ・ まちなかに人が住む
  - ・ 企業立地の優遇策
  - ・ 魅力的な店、浜松ブランドの店を創る

（2）ウエルネス観光都市－産業・観光振興ゾーン－

1. ウエルネス観光都市
  - ・ まちづくりのテーマ
    「健康と癒しをテーマにした地域づくり」「地域との共生」
    「産業・観光・健康とのコラボレーション」
  - ・ 地域資源を活用した健康づくりの推進
  - ・ 健康と癒しをテーマにした地域づくり
    「ウエルネスセンター」「ヒーリングエリア」「ウエルネス・スパ」
    「最新検診センター（ＰＥＴ検診）」「スポーツリハビリ施設」「サイクルセンター」「屋外施設」
  - ・ 地域との共生
    「浜名湖ウエルネスパーク（健康文化公園）構想」
    「浜名湖横丁（地産地消のアンテナショップ）」「ウエルネスフーズ」
  - ・ 産業、観光、健康のコラボレーション
    「オンリーワンのまちづくり」「新健康産業の創出」「行政との連携」
  - ・ ウエルネス観光都市宣言

（3）天竜川森林文化アカデミー構想－森林活用・保全ゾーン－
- ・ 天竜川森林文化アカデミー
  基本理念：森林に関する「研究・教育・総括」をするための機関
  目的：スローライフな暮らしと産業の創造
  運営体制：静岡県と新浜松市の共同設置による公設民営方式
  構想イメージ：森林保全事業・木質バイオマス事業・エコツーリズム事業
  循環システム確立事業・北遠森林文化アカデミー校の設立
- ・ 北遠地域生活基盤整備
  「生活基盤整備の必要性」「生活基盤整備のメニュー」「森林効果による療養施設」

（4）政令市に相応しい市民セクター組織と制度の提案－新・まちづくり組織－
- ・ 全市のシンクタンク組織の提案「市民活動団体等のつなぎ役」
  （仮称）ＮＰＯ法人　浜松シティシンクタンク
  機能：「市民間や地域間をつなぐ中間支援機能」「政令市の産・学・官の知恵袋」
  「市民の意見を吸い上げる政策提言」「実践・実行型の地域活性化集団」
- ・ 新・浜松市版まちづくり交付金の創設

● 平成17年度

将来を担う子ども達にとって豊かな郷土”浜松”の創造　～ Hearts,Hands,Kids,はままつ ～

提言１　・企業が携わる子育て支援

みんなでつくろう企業内託児所！
- ・ 事業所内託児施設助成金（２１世紀職業財団）の補完・補充
- ・ 企業内託児所建物に対する固定資産税の軽減
- ・ 設置企業の表彰と社会啓発
- ・ 共同設置・運営のコーディネイト事業
- ・ 保育園士制度の創設～おじいちゃん先生の採用と世代間交流～
- ・ 企業内託児所の設置・運営マニュアルの作成～ノウハウの集約と提供～

提言２　・　障害児支援

「花のまち、ハートフルシティ浜松」構想
- ・ 浜松ハートフルシティ協会の設立
- ・ ハートフルロードの構築
- ・ ハートフルパーキングの実現
- ・ ハートフルネットワークの普及
- ・ ハートフルマークの運動
- ・ ハートフルケアマネージャーの制定
- ・ ペアレントトレーニングの提供

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成17年度

提言3 ・道徳先進都市を目指して

<企業> ①企業自身の取組み
②コーディネーターとしての商工会議所の参画
<家庭> ①モラルハザードの認識
②子どもとともに親も学ぶ
③親としての存在感の表現
④子どもの家事分担と家庭のルール
⑤コミュニケーションの強化と子どもの環境への配慮
<学校> ①道徳イベントの開催
②従来の体験型学習の見直しと強化
③児童・生徒が地域の一員としての役割を担う仕組みの導入
④道徳授業の積極的公開と親や地域住民の参画機会の創出
⑤道徳の授業法の活性化
⑥教員の資質向上
⑦ノーマライゼーションの涵養
<地域> ①地域イベントの見直し
②ボランティア精神の育成
③子ども会の活性化
④シニア・高齢者の参画
⑤道徳リーダーと叱れる大人の養成
⑥父親の参画
<行政（リーダーシップと支援）>
①道徳先進都市を目指したプロジェクトの設置
②マナー条例等のＰＲ・啓蒙活動の強化
③施策に対するインセンティブや公的支援の付帯条件への検討
④施設等のハードウエアに対する工夫
⑤道徳の授業法の活性化

● 平成18年度

新浜松市の遊和

提言1 ・子供を核とした交流

（1）スポーツ交流
① 地域の人が気軽に参加できるスポーツイベントの開催。
市民が大会の企画、運営に携われるようにして、市民の活力を高める。
② 市の施設を利用したスポーツ合宿の開催。
市内の地域間交流だけでなく、他県等からの合宿客も取り入れ、地域の食材やお土産品を紹介し、観光ビジネスにつなげる。
③ 地元各大学との連携。
大学の持つ知的、人的資源を活用するため、教職員や学士が容易にイベントに参加し、取り組めるような環境や仕組みをつくる。公開講座などで、専門の教職員だけでなく、学生にも指導してもらう。
（2）子供たちからの国際交流
子どもたちが国際感覚を身につける場、インターナショナルスクールの設置・誘致。

（3）キッザニア浜松
キッザニア東京の浜松市バージョン。

提言2 ・遊びを核とした交流

・ 森里湖（もり・さと・みずうみ）のまち、浜松「新浜松市・環境遊学都市構想」
・「オールラウンダー・フィッシャーマンズ・フェスティバル」開催
（1）釣りから始まる、親と子のコミュニケーション ” 釣り堀プラン”
シーズン外の小学校のプールを「釣り堀」として開放
（2）釣りの聖地に必要な施設や環境つくり
情報発信基地を設置する。「釣りの聖地　浜松」を目指す。
（3）まず市内経済の発展、そして外部発信へ
① 環境意識の向上
② 親と子、そして子供同士のコミュニケーション
③ “いのち” の教育と食育
④ 釣りの持つ、“いやし” の効果
⑤ 全浜松市民が北から南、南から北へと互いに行き交うことに因る、市内経済の活性化
⑥ その独自性の高さによる、マスメディアへの波及
⑦ 外部発信、観光的魅力の向上
⑧ 団塊の世代の活躍の場として

● 平成19年度

浜松が防犯先進都市となるために

提言1 ・市が積極的に防犯まちづくりに取り組むこと

生活者に最も近い行政単位である市が、「市民が犯罪被害に遭うことなく安心して暮らせる」という基本的な前提について、積極的に取り組む必要があるのではないでしょうか。私たちは、道州制まで見据えた地方分権の流れの中で、これからは浜松市が、静岡県や静岡県警と共に積極的に〝防犯まちづくり〟に取り組んでいくことを提案いたします。

提言2 ・防犯施策に取り組むための横断的組織の設置

市が効果的な〝防犯まちづくり〟に取り組むためには、それに相応しい執行組織が必要です。防犯に関係する分野は多岐にわたるので、諸施策の優先度を総合的に判断し、且つ効果的に管理運営するためには、従来の縦割りの組織運営を超えて意思決定出来ることが大変重要になると考えます。市事務部局において、組織横断的に活動が可能な担当セクションの設置を提案いたします。

提言3 ・「浜松市防犯先進条例」の制定

浜松市民の「体感治安」をより改善するために、市自らが積極的に防犯活動に取り組むという決意の現れとして、「浜松市防犯先進条例」を制定することを提案します。今後、都市間競争が激しくなることが予測される中、政令指定都市・浜松市が、魅力ある都市として発展していくことに繋がると考えます。

政策提言書 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成20年度

農から創るコミュニティ

第1章 学校教育から広がる輪

農の豊かさである、人の命を支える食を生み出すという農の力そのものに幼少の頃から実際に触れることの重要性から、浜松市独自の小中学校における「農」科目の創設。

第2章 市民農園から広がる輪

提言1 さまざまなタイプの市民農園のさらなる整備推進
提言2 農園利用方式による市民農園への支援
提言3 利用者組織の育成

第3章 市民農業大学から広がる輪

提言 浜松市版市民農業大学の設置

第4章 新しい流通から広がる輪

提言1 市街地の直売所 … 農家と市民とのコミュニティ
提言2 やらまいか学校給食 … 農家と栄養士とのコミュニティ
提言3 加工流通型の農業 … 農家と加工業者とのコミュニティ

第5章 農の底力から広がる輪

1. 休農地の活用
2. 農家民宿の積極的な推進

浜松YEG版コンパクトシティ

第1章 文化が繋がる和 ～わが街を愛する思いに根ざし～

提言 生活拠点ワークショップ

第2章 人が繋がる和 ～やらまいかを街づくりに活かし～

提言 やらまいか街づくりコミュニティ

第3章 心が繋がる和 ～安心で触れ合える空間があり～

提言 裏通り再生の実施

第4章 歴史が繋がる和 ～いつまでも守られ続ける～

提言1 浜松市都市計画道路の見直しに持続可能な生活拠点の視点を
提言2 かしこいクルマの使い方のプログラムの更なる推進

● 平成21年度

『食を通じて浜松の元気を考える』

提言1 ・「食の流通」に関連する他の施策との相乗効果

浜松市は、「食の流通」に関連する他の施策との相乗効果を念頭に、浜松市中央卸売市場の活性化に努めた上で、現在の浜松市中央卸売市場に関する計画を再検討すべき。
・浜松市中央卸売市場を中心とする「食の流通」施策を講じる

提言2 ・「食の流通」における「適正なバランス」の調査・研究

浜松市は、浜松市中央卸売市場に関して、市場内流通と市場外流通との適正なバランスという視点から扱うべき必要量を調査研究し、その結果を公開した上で運営方法を再検討すべき。

- 「浜松市中央卸売市場が開設区域内において、公平性・公共性という観点から取り扱うべき必要量」を可及的速やかに把握し、その上で卸売市場の運営方法を再検討すべき。
- 市場外取引との「バランス」を念頭に、浜松市中央卸売市場を「食の流通」の中核として捉え直し、「市場内取引」を担う卸売業者も、今一度、地元小売業者へ目を向ける。

● 平成22年度

中山間地域の活性化について

提言1 ・交流人口の増加策

1 浜松市民80万人を天竜へ ～遠足・宿泊体験は天竜へ～
2 天竜の「食」で人を呼ぼう ～地域資源の再発見と活用策～
3 自転車野郎は天竜が好き ～天竜サイクリングパラダイスの可能性～
4 一番鳥居を復活せよ ～その昔・有楽街北側が秋葉神社の入り口だった～
5 体験してみて分かる世界 ～天竜体験ツアー「年間」スケジュール案～
6 情報は世界を巡る ～地域情報プラットフォームづくり～

提言2 ・定住人口の増加策

1 移住してきた方に聞く ～結局何が大変でした？～
2 ターゲットを決めた定住策 ～階層別住宅促進～
3 情報の一元化で魅力アップ ～広告マンから見た「浜松田舎暮らしの」PR法～
4 伝説は創り出せ ～他の街の成功事例に学ぶ～

● 平成23年度

“三遠南信ブランド”で地域の未来を豊かに！元気に！ ～地域の素材を活かし魅力的な街を創造する～

提言1 ・医療を核とした高齢者たちの三遠南信ビバリーヒルズ構想

自然に富んだ三ケ日地域に、医療を核とし、高齢者が安心して住める都市づくりを行う事で、今後さらに進展する高齢社会における地域ブランドを構築する。

提言2 ・三遠南信「食の処方箋」による新たな食育プランの推進

三遠南信の豊富な食材から自分の健康に必要な食材を導きだす仕組みを食育プランに導入し、地産地消の促進、健全な食生活の向上を目指し地域ブランドを興す。

提言3 ・古今文化で、創作芸能ブランドを創る

～ 演者も観者も楽しめる「体験」、「変化」、「競い」をテーマとした祭典の実施 ～

三遠南信の特長を活かした演者も観者も楽しめる体験、競い、変化をテーマとした創作芸能祭典を実施し、伝統芸能の継承と地域活性化を目指します。

提言4 ・三遠南信ファッションジェネレーション

～創る！そして魅せる！新たなるファッションジェネレーション（創世記）～

「パリ」「マドリッド」「ニューヨーク」「東京」。これらのファッションの聖地に新たに「三遠南信」が加わる。三遠南信でワールドワイドなファッションショーが開催され、世界の注目を浴び、様々な関連企業・店舗が集まる。アジアを席巻するファッションリーダーとしての幕を開ける。

提言5 ・花産地によるヒーリングリゾートサービス ～リゾートブランドの創造～

全国有数の花の産地である三遠南信。花を活かした「身体のヒーリング」、「視覚、嗅覚のヒーリング」、「味覚のヒーリング」により世界から愛されるリゾートブランドを創造します。

提言6 ・目指せ「KIBASEN WORLD CUP」 ～三遠南信三つ巴の戦い～

騎馬戦という人を主体とするスポーツを通して、人と人との連帯意識を高め、地域の活性化と交流を図るイベントとして三遠南信から世界へ発信する。

提言7 ・三遠南信テクノビレッジ構想 ～ 次世代ハイブリッド電車を世界へ発信！ ～

各地に存在する高い技術を、広域第三セクター「三遠南信テクノビレッジ」に集め、“三地域の産官学が一体となったモノづくり”に挑戦しよう！ 世界を変えるのは“地域力”です！

提言8 ・三遠南信エネルギー独立宣言 ～ 三遠南信発、日本のエネルギーインフラを変える！ ～

三遠南信の豊かな資源からクリーンエネルギーをつくりそして利用する。さらにそこから新たなエネルギーを創出！新たなエネルギーサイクルが三遠南信の未来を変える！

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成24年度

やらまいかのまち・浜松を目指して
～ Envisioning Hamamatsu "Yaramaika" Start-Up City

提言1　・絞り込んだ起業家支援スクールの実施

- 現在行われているスクール形式の起業家支援の受講生の数を絞り込み、受講生に手厚い支援を用意することで確実な起業へと導く。
- 重複して行われている類似の起業家支援事業に関し、市と商工会議所が協議の上、役割分担を決め、支援の棲み分けを行う。
- 起業家支援をCSR活動と位置づけることで地元企業がメリットを享受出来る方法を準備し、官だけでなく民からの協力を取り付ける。

提言2　・寄り添うコンシェルジュの設置

- 起業家が求めている人的ニーズは経験豊富な専門家よりも、幅広い情報を収集・共有し、伴走支援してくれるコンシェルジュ。
- コンシェルジュには2通りの役割が求められる。起業家志望者には、同じ目線で目標と課題を共有し、マンツーマンのフォローができるコンシェルジュを配置。
- 現業に加えて新事業を企てる起業家に対しては、情報収集等の業務を代行してくれるコンシェルジュが必要。

提言3　・浜松版目利き委員会の設置

- 京都市の「ベンチャー目利き委員会」を参考にした、形式的には行政が運営主体となり、実質的な評価・検討は現役経営者が主体となって起業家のビジネスモデルを格付けする組織の設立。
- 起業グランプリのような1等賞を決めるのではなく、Aランクに格付けされたより多くの起業家のモチベーションを高め、創業当時に起業家が苦しむ「信用」付けを行政が補完できる。

提言4　・メンター制度の導入

- 欧米では盛んに行われているメンター制度を浜松にも導入し、浜松のもつ「やらまいかDNA」を継承していく。
- 起業家には商工会議所青年部等若手経済人がメンターとなり、若手経営者には先輩経営者がメンターになる。
- メンター制度は、強制されるものではなく、お互いの合意に基づき成立するもの。支援としてはあくまでもメンター発見の機会を設けるところ。

● 平成25年度

30年後の浜松市

提言1　・自分たちで作る福祉

1. 浜松助け合いポイントシステム「HaTaPo」の創設
2. 浜松市内中学校の総合授業での導入

提言2　・人々が行き交い、心躍らせる街。FUN CITYはままつ

1. 街づくりコンセプトの設定
2. コンセプトに沿ったゾーンニング
3. アクトシティ周辺への文化施設の集約
4. 商業エリアの整備
5. リトルブラジルの形成
6. 出世の街浜松を体験できる観光施設の整備
7. 浜松を本拠地とするメジャースポーツチームの保有とスタジアム整備
8. 市役所移転による行政機能の集約

提言3　・女性の住みやすい街

1. 「夫婦手帳」の普及により浜松市民は皆夫婦円満
2. 企業内保育所の普及により待機児童0を目指す
3. 「市内定住促進補助金」導入により定住者増加

提言4　・非高齢者の負担を減らす医療・福祉

1. 社会保障制度再構築、法律改正
2. 異業種からの参入と連携

提言5　・交通費0円の街

1. ＬＲＴの導入と無料運行
2. 次世代自動車への交通インフラ整備と電力の無料供給

提言6　・山・川・海・湖・街！すべてがリンクする観光都市づくり

1. 観光地をめぐる新交通網の導入
2. ビジターセンターの整備
3. ミュージックセントラルパーク構想

提言7　・農業移民政策

1. 浜松国際農業専門学校（大学）の設立
2. 経営支援・生活サポート
3. 浜松市型地域支援農業CSAのガイドライン制定

提言8　・世界に発信するゆかたの街浜松

1. ゆかたに関する現状調査の実施
2. 市役所でのユニフォームとしてのゆかた生地の導入
3. ゆかた着用機会の創出（ＷＢＣ：ワールド盆踊りコンテストの開催）
4. デザイナーの集積
5. 『和の街 浜松』のブランディング

提言9　・州都浜松、浜松市は道州制で州都を取りに行け

1. 他に先駆けて、州都候補の名乗りを上げる
2. 他の都市も認める、地域活性の旗手になり遂げる
3. 道州制実現には時間がかかることを戦略的に利用する

政策委員会 ― 歴代政策提言書 ―

● 平成26年度

観光都市の発展　～地域の総合力「観光」から笑顔溢れるまちづくり～

提言1　・観光教育のススメ
豊富な観光資源のある浜松を幼少期より学ぶ
[提 言] 新しい授業の新設
・こども浜松検定の実施
・水族館の整備

提言2　・文化創造都市「HAMAMATSU4000」
文化の香り豊かな浜松を作り上げよう
[提 言] 一大文化観光都市に向けての長期ビジョンを策定
・歴史、芸術分野に専門のプロデュース機関を設置
・「HAMAMATSU4000」を目指して、次世代へ長期の投資を！

提言3　・地産来消型食文化の発展
大都市が、世界が羨む浜松ブランド・フードへ
[提 言] 浜松からミシュラン星付き店を10年間で20店輩出
・地元食材の地元流通（情報・物流）のテコ入れ
・外部との交流による価値づけと第三者・客観的基準による格づけ
・観光客目線での「食べさせ方」の工夫

提言4　・北遠ブランドの創造
魅力を増やし、市民全体で取り戻す「ひとつの浜松」の絆
[提 言] 北遠の潜在的な魅力を掘り起こす
・「徳川家康公顕彰四百年記念事業」の北遠開催
・天竜材の新ブランディング
・癒される街　HOKUEN

提言5　・市民参加型国際観光都市の発展
オール浜松で「NICE　HAMAMATSU」を共有し発信する
[提 言] 「浜名湖新未来観光構想」の実現
・浜名湖天体観測スポットの設置
・観光インフラの整備
・人と環境にやさしい街づくり
・海外観光客とともに創造する日本・浜松文化
・コンシェルジュ型アプリの開発

提言6　・フットサルの聖地づくり
多文化共生を目指す、オール浜松での取り組み
[提 言] フットサルを通じた外国人との親交
・ワールドカップの誘致
・競技場の整備

提言7　・浜松市にプロ野球球団を
スポーツを通じ文化的観光推進を
[提 言] 浜松を本拠地とするプロ野球球団の誘致
・浜松市役所のシビックコアへの移転
・市役所跡地に新球場を整備

提言8　・舘山寺バレー構想
舘山寺をシニアスポーツの聖地に
[提 言] スポーツとメディカルツーリズムが融合した新しい観光都市へ
・舘山寺でシニアのトライアスロン世界大会を開催
・通年でシニア集客環境を整備

政策委員会年表

昭和61年度
4 月22日　「浜松市中心市街地交通管理計画について」
講師 浜松市都市計画課長 袴田哲朗氏
6 月17日　「空港建設と交通体系の整備」
講師　浜松商工会議所
交通運輸通信部会　部会長　久野幸夫氏
8 月19日　「浜松地域テクノポリス建設」
講師　浜松市　商工部長　鎌田素夫氏
9 月16日　「三遠南信トライアングル構想」
講師　中部経済連合会　常務理事　外山公司氏

昭和62年度
6 月10日　広域事業分科会「三遠南信トライアングル構想」「空港問題」について意見交換
9 月 9 日　「三遠南信自動車道（トライアングル構想）」アンケート原稿作成
～10月20日
2 月 2 日　広域事業分科会「三遠南信自動車道（トライアングル構想）」アンケート
～3月8日　まとめ
3 月10日　青年部全体例会（政策研究委員会担当）
テーマ「中部経済圏から見た浜松の魅力」
講師　中部ガス㈱代表取締役社長　神野信郎氏

昭和63年度
11月29日　三遠南信研究小委員会　三遠南信トライアングル構想及びHIT構想に関する4地区合同パネルディスカッション
テーマ「広域から見たトライアングル構想を考える」
パネラー　北林昇氏（飯田）　高須博久氏（豊橋）　松山泰久氏（伊勢）
伊藤雅章氏（浜松）　コーディネーター羽生紀夫氏
2 月15日　政令指定都市研究小委員会　政令指定都市パネルディスカッション
テーマ「浜松地域のまちづくりと政令都市について」
パネラー　明石為次氏、稲勝哲夫氏、庄田功氏、鈴木賢一氏、
伊藤雅章氏、久野富男氏

平成元年度
9 月 4 日　「政令指定都市について」
担当副部長及び正副委員長　浜松市企画課との懇親会
10月 5 日　「政令指定都市について」
担当副部長及び正副委員長にて石野部長を訪問
2 月15日　全体会議　政令指定都市講演会
テーマ「地方中核都市の自立と政令指定都市構想について」
講師　東海大学法学部教授　遠藤文夫氏

平成2年度
9 月 8 日　大学誘致小委員会　浜松西高校・浜松商業高校校長との懇談
（1）大学誘致アンケート調査実施について
11月14日　大学誘致アンケート用紙配布
12月 3 日　大学誘致アンケート用紙回収
12月10日　大学誘致小委員会（1）アンケート用紙集計・分析

平成3年度
5 月 9 日　政令指定都市に関する勉強会　講師　前年度事業委員会担当副部長　佐藤利弘氏
7 月23日　政令指定都市に関する勉強会　講師　仙台市開発局　計画部長　村上茂氏
11月14日　政令指定都市に関する勉強会
（1）「政令指定都市」実現化のプロセスと課題
（2）政令指定都市後の感想と政策課題
（3）浜松の開発と街づくりの状況
（4）広島から見た浜松のイメージ

昭和61年度～平成3年度

政策委員会年表

平成4年度

10月８日　政策研究視察会　第1ブロック　「2020年の旅」懇話会
～９日　運輸省運輸政策局統括補佐官　関口幸一氏他
参議院議員　野末陳平氏との懇談
経済情勢と地域開発
国政ビジョン懇話会
(社)国土政策研究会理事　佐藤英雄氏　他

平成5年度

５月20日　県西部100万都市圏構想勉強会(主管:三ヶ日町商工会青年部)
７月２日　「西遠街づくりフォーラム」周辺商工会青年部との懇談会出席
８月２日　第4ブロック小委員会
テーマ「県西部100万都市圏の福祉づくりについて」
講師　聖隷福祉事業団　理事･社会福祉部長　益田昇氏
10月25日　第4ブロック小委員会
テーマ「県西部100万都市圏の福祉社会づくりについて」
講師　聖隷学園浜松衛生短期大学

平成6年度

７月11日　第4回例会(講師例会)
テーマ「地域活性化について」
講師　(社)静岡政経研究会理事
地域産業研究所　所長　田中孝治氏
９月９日　第6回例会(講師例会)
テーマ「徳川家康と郷土の歴史」
講師　浜松史蹟調査顕彰会　専門委員　山下孝氏
10月28日　小委員会
テーマ「HAMAMATSUの街づくり」について
講師　㈱三菱総合研究所
地域政策部地域計画研究室　副研究員　鈴木文彦氏
１月24日　記念講演会(臨時会員総会)
「広域連合都市構想」
講師　静岡県立大学経営情報学部　教授　大坪檀氏

平成7年度

８月３日　第5回例会(講師例会)
「危機管理と情報ネットワークの構築について」
～警察経営よもやま話～
講師　城内康光氏(前警察庁長官)
11月27日　査研究会「隠れた名産･特産品」の発掘、調査
３月14日　「交流人口の増大を図るための西部百万都市圏のあり方調査」

平成8年度

６月12日　第3回例会(講師例会)
「浜名湖汽水500年イベントと国際園芸博覧会の開催について」
講師　静岡県議会議員　田中太四雄氏
９月６日　第6回例会静岡市内商業施設視察会
①浜松駅ビル「メイ・ワン」視察
②浜松ターミナル開発㈱　二橋常務との懇談
③JR東海㈱　佐々木営業部長との懇談
④アスティ内部商店街視察
⑤紺屋町･呉服町･七間町商店街視察
⑥呉服町商店街若手経営者との懇談
⑦静岡商工会議所青年部との懇談

平成9年度

６月11日　第3回例会(講師例会)
①「浜松空港としての基地利用の展望」
ゲスト　浜松防衛団体連合会会長　久野幸夫氏
②小委員会活動について
③その他
９月24日　小委員会(井口グループ)　音楽振興課訪問
静岡県中遠農林事務所　小委員会(青木グループ)　中遠地域青年農業士連絡会との交流
11月12日　政策提言委員会「調査会」
①愛知県商工部「21世紀国際博覧会推進局」
②名古屋商工会議所「若鯱会」

平成10年度

６月10日　第3回例会(講師例会)
「しずおか国際園芸博覧会事業概要について」
講師　静岡県企画部企画課
国際園芸博準備室　主幹　守屋正伸氏
７月４日　小委員会　国際園芸博覧会予定地　現地調査
９月25日　政策提言委員会「調査会」
①新横浜ラーメン博物館
②横浜みなとみらい21
③イーンズスクエア横浜
11月３日　小委員会　国際園芸博覧会　庄内地区推進協議会　訪問、情報収集

平成11年度

11月26日　政策提言委員会「調査会」
(財)ソフトピアジャパン
３月７日　政策提言委員会　提言書報告会

平成12年度

10月13日　政策提言委員会「調査会」
･埼玉県新都心総務課
･与野市政策企画部
･さいたまスーパーアリーナ
･浦和･大宮・与野市合併協議会
･川崎商工会議所
･川崎市市民局人権男女共同参画室

平成13年度

６月12日　第3回例会　グループディスカッション
ゲスト　「にぎやかし応援団」代表　芥川栄人氏
「にぎやかし応援団」兼「はままつ生き生きネットワーク」
石田美枝子氏
10月23日　政策提言委員会「調査会」
･堀留運河･伊場遺跡
･浜名湖養魚漁業協同組合
･静岡国際園芸博覧会会場
･舘山寺観光温泉協会

平成14年度

６月18日　第3回例会
講師例会　「復活させよう浜松人の自信と誇り」
静岡文化芸術大学　助教授　南学氏
８月27日　第5回例会
緊急課題委員会　前期提言発表会
提言発表①　「W杯サッカーイベント後の施設利用集客等について」
提言発表②　「中心市街地活性化における松菱百貨店跡地の有効利用について」
10月16日　第7回例会
勉強会①　「政令都市浜名湖市構想について」
静岡大学人文学部　経済学科教授　小櫻義明氏
11月14日　勉強会②　「市町村合併に伴う政令指定都市構想について」
総務省自治行政局行政体制整備室総務事務官　池田逸作氏
12月13日　勉強会③　「政令指定都市浜名湖市構想について(市の見解)」
浜松市企画部　部長　飯田彰一氏
12月13日　勉強会④　「政令指定都市浜名湖市構想について(県の見解)」
静岡県総務部市町村行政室分権広域スタッフ　主幹　山崎章二氏
１月24日　政策提言発表会
①長期問題委員会「浜名湖ダイヤモンドクラスター都市」
②緊急課題委員会「広域合併のメリット・デメリット」
③中期計画特別委員会「会員意識調査について」

平成4年度～平成14年度

政策委員会年表

平成15年度

6 月17日　第3回例会
講師例会　「2010年の浜松地域の姿」
～園芸博・市町村合併・政令市の後に来るもの～
講師　NPO伊豆専務理事・地域づくりアドバイザー　田中孝浩氏

9 月17日　青年経済団体アイデア調査
合併・政令市移行後の新市政策提言アイデア調査

10月 4 日　市民アンケート調査　市町村合併と政令指定都市に関する市民アンケート

12月 4 日　パワーポイント講習会
①基本操作
②応用編
③効果的テクニック（図形・スライドマスタ・アニメーション　ほか）
講師　青年部会員　小杉素充氏

1 月23日　政策提言発表会
テーマ①「北遠・浜名湖アクアユートピア構想」
～北遠・浜名湖地域のまちづくりへの提言～
テーマ②天龍川・浜名湖地域
「地域資源活用型　新エコタウン構想」

3 月16日　市長との意見交換会
「青年部政策提言に関る浜松市長との意見交換会」

平成16年度

5 月18日　第2回例会
講師例会　「新市が目指すまちづくり」

7 月 2 日　北遠地域視察勉強会　北遠地域1市2町の視察研修会
天竜市、水窪町、春野町

8 月 7 日　ワークショップ　新浜松市民によるワークショップ開催について

8 月20日　第5回例会
講師例会　「浜名湖周辺の観光振興について」
①ワークショップの取り纏めと発表

9 月21日　第6回例会
講師例会　「メディアを通して見た新浜松政令市」
政策提言発表会

1 月21日　テーマ「環境と共生する次世代型政令指定都市を考える」
～新・浜松市のスローライフなまちづくり～

3 月15日　市長との意見交換会
北脇浜松市長への政策提言書報告･意見交換会

平成17年度

4 月19日　商工会議所101会議室　31名
第1回例会　政策委員会平成17年度事業計画について
事前内部アンケート結果について

7 月14日　商工会議所3階応接室　5名
討論会　青年部創立20周年記念誌「特集記事」掲載に伴う記念
討論会（御室副商工会議所会頭）

7 月19日　商工会議所7階第4会議室　24名
講師例会
テーマ「将来を担う子供たちにとって必要な子育ての現状と展望」
講師　浜松大学健康プロデュース学部こども健康学科
学科長　久保田　力氏

8 月17日　聴涛館　10名
座談会
青年部創立20周年記念誌「特集記事」掲載に伴う記念座談会
（中山会頭・神谷参与）

11月 1 日　商工会議所PCルーム　15名
勉強会
メンバーによる政策提言書作成勉強会
講師　㈱エスビーエスプロモーション　安形信彦氏

1 月27日　ホテルコンコルド浜松　98名
政策提言発表
臨時会員総会終了後、政策提言発表会（青年部内部）

3 月13日　商工会議所マイカホール
政策提言発表
第93回通常議員総会（第380回常議員会）における政策提言書作成報告・発表

3 月16日　浜松市秘書課応接室
政策提言発表　市長への政策提言書作成報告･発表及び提出

平成18年度

4 月24日　浜松名鉄ホテル　55名
意見交換会　浜松市議会議員との意見交換会、懇談会

7 月21日　宮城県仙台市　4名
～22日　国内視察研修
・仙台観光コンベンション協会
・㈱スポーツリンク（バスケットボールチーム「89ERS」）
・仙台市内一番町商店街散策

3 月12日　商工会議所マイカホール
政策提言発表
第95回通常議員総会（第386回常議員会）における
政策提言書作成報告・発表

3 月14日　浜松市秘書課応接室　8名
政策提言発表　市長への政策提言書作成報告･発表及び提出

平成19年度

7 月17日　商工会議所301会議室　13名
第4回例会
書籍に関するまとめ（総論）
ビデオ鑑賞
会員事業所の防犯体制の報告
防犯関連の会合参加者からの報告
県警訪問に関する印象について報告

10月24日　商工会議所301会議室　22名
政策テーマ勉強会
テーマ　静岡県の防犯まちづくり
講師　①静岡県県民部県民生活室安全社会推進スタッフ
主幹　小川　出氏
②静岡県県民部県民生活室安全社会推進スタッフ
主幹　中西　浩氏

3 月10日　商工会議所マイカホール
政策提言発表
第97回通常議員総会（第394回常議員会）における
政策提言書作成報告・発表

3 月24日　浜松市市長室　8名
政策提言発表
市長への政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月24日　浜松市市議会議長室　8名
政策提言発表
市議会議長への政策提言書作成報告･発表及び提出

平成20年度

6 月 5 日　政策提言勉強会　商工会議所7階第5会議室　12名
勉強会趣旨説明
クロスSWOT分析
分析結果についてグループ別発表

9 月 4 日　政策提言勉強会　商工会議所7階第5会議室　12名
論点の確認と整理
論点についてグループ別発表

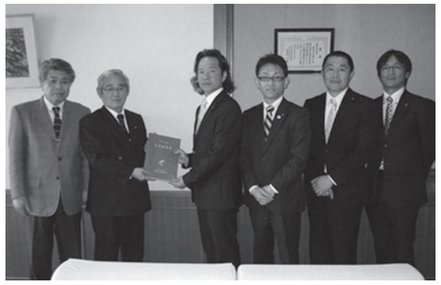
11月13日　政策提言勉強会　商工会議所7階第5会議室　11名
調査結果の報告
質問事項等の精査
取組みについてグループ別発表

1 月23日　政策提言発表会　浜松名鉄ホテル　62名
本年度の政策提言委員会取り組み内容について
政策提言発表

3 月 9 日　商工会議所マイカホール
政策提言発表　第99回通常議員総会(第400回常議員会)における
政策提言書作成報告・発表

3 月19日　浜松市秘書課応接室　8名
政策提言発表　市長への政策提言書作成報告･発表及び提出

3 月19日　浜松市市議会議長室　7名
政策提言発表　市議会議長への政策提言書作成報告・発表及び提出



平成15年度～平成20年度

政策委員会年表

平成21年度

5 月19日　商工会議所101会議室　16名
第2回例会
　骨子の検討
　仮説の構築
　グループディスカッション

1 月22日　オークラアクトシティホテル浜松　157名
政策提言発表会
　本年度の政策提言委員会取り組み内容について
　政策提言発表

3 月 8 日　商工会議所マイカホール
政策提言発表
　第101回通常議員総会（第406回常議員会）における
　政策提言書作成報告・発表

3 月15日　浜松市秘書課応接室　10名
政策提言発表
　市長への政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月15日　浜松市市議会議長室　10名
政策提言発表
　市議会議長への政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月15日　浜松市市議会議長室　10名
政策提言発表
　農林水産部長への政策提言書作成報告・発表及び提出

平成22年度

5 月18日　商工会議所101会議室　19名
第2回例会
　勉強会 テーマ「中山間地域の振興について」
　講師　浜松市企画部地域自治振興課　黒柳裕之　氏

6 月15日　商工会議所青年部部室　14名
第3回例会
　プチセミナー　テーマ　「何でも見つけるインターネット検索の極意」
　講師　ファンファクトリー㈲取締役　小栗毅氏
　実習

8 月21日　天竜区春野町　他　16名
第5回例会（外部例会）
　花桃の里（トンネルワイナリーとアスパラ栽培見学）
　川音の里（キャンプ場見学）
　天竜商工会春野支部との意見交換会&懇談会

1 月28日　オークラアクトシティホテル浜松　89名
政策提言発表会
　本年度の政策提言委員会取り組み内容について政策提言発表

3 月14日　商工会議所マイカホール
政策提言発表
　第103回通常議員総会（第413回常議員会）における
　政策提言書作成報告・発表

3 月23日　浜松市秘書課応接室　14名
政策提言発表
　市長への政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月23日　浜松市市議会議長室　14名
政策提言発表
　市議会議長への政策提言書作成報告・発表及び提出

平成23年度

6 月21日　浜松商工会議所1階101会議室　42名
6月例会
　提言ストーリー・提言タイトルについて
　政策提言視察ツアーについて
　SENA事務局より「三遠南信地域連携ビジョン」について講義

8 月29日　豊橋商工会議所ほか【愛知県豊橋市】　4名
三河地域取材
　活動内容説明

9 月 2 日　岐阜県庁ほか【岐阜県岐阜市ほか】　14名
～ 3 日　政策提言視察ツアー
　飛越協議会訪問、高山商工会議所・高山市役所等取材

11月 5 日　マインシュロス　93名
政策提言活動PR
　政策提言活動の中間報告

3 月12日　浜松商工会議所マイカホール
政策提言発表
　第105回通常議員総会（第419回常議員会）
　政策提言書作成報告・発表

3 月28日　豊橋市役所　4名
政策提言発表
　豊橋市長・市議会議長へ政策提言書作成報告・発表および提出

3 月28日　豊橋商工会議所　4名
政策提言発表
　豊橋商工会議所へ政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月30日　飯田市役所　4名
政策提言発表
　飯田市長・市議会議長へ政策提言書作成報告・発表及び提出

3 月30日　飯田商工会議所　4名
政策提言発表
　飯田商工会議所へ政策提言書作成報告・発表及び提出

平成24年度

9 月14日　訪問先：ブラザー工業㈱、京都高度化技術研究所、
～15日　京都商工会議所青年部他
政策提言視察ツアー起業家支援視察

3 月11日　浜松商工会議所マイカホール　6名
政策提言発表
第107回通常議員総会
政策提言書作成報告・発表

3 月25日　浜松市役所　15名
政策提言発表
浜松市長・市議会議長へ政策提言書作成報告・発表および提出

平成25年度

7 月25日　浜松商工会議所1階101会議室　17名
政策提言研修
　浜松市出前講座「浜松の都心政策について」

9 月 6 日　福岡市役所　他
～ 7 日　政策提言研修視察　政策提言研修視察　8名
　訪問先:福岡市、福岡商工会議所、We Love 天神協議会、
　福岡国際交流協会、北九州市、NPO法人地域通貨オリオン
　委員会、柳橋連合市場　他

1 月24日　グランドホテル浜松2階 鳳西の間　95名
政策提言発表
青年部平成25年度臨時会員総会政策提言発表会
政策提言書内容発表

3 月10日　浜松商工会議所マイカホール　4名
政策提言発表
第109回通常議員総会
政策提言書作成報告・発表

3 月25日　浜松市役所　18名
政策提言発表
青年部政策提言報告並びに浜松市長との意見交換会

平成21年度～平成25年度

政策委員会年表

平成26年度

5 月20日　浜松商工会議所1階101会議室 33名
5月度例会
ブレインストーミング
浜松市における観光産業の現状と課題について
カテゴリー分け

9 月 2 日　札幌商工会議所　他
～4 日　政策提言研修視察
訪問先：札幌商工会議所、札幌市役所、すすきの観光協会、小樽運河、小樽観光協会、札幌ドーム、白い恋人パーク、北海道開拓の村、サッポロガーデンパーク　他

1 月23日　ホテルコンコルド浜松葵の間　104名
政策提言発表会
平成26年度政策提言発表会

3 月 9 日　オークラアクトシティホテル浜松平安の間　3名
政策提言発表
第111回通常議員総会
政策提言書作成報告・発表

3 月11日　浜松市役所　13名
政策提言報告
青年部政策提言報告並びに浜松市長・浜松市議会議長との意見交換会

研修委員会年表

昭和61年度

8 月16日　「三遠南信トライアングル構想」
講師　中部経済連合会常務理事　外山公司氏

11月20日　委員会担当講演会
「感性豊かな青年経営者になるために」
講師　ライフデザインオフィス　代表　岡島隆子氏

2 月12日　委員会担当講演会「国際化、情報化のなかの浜松」

2 月23日　委員会担当講演会「産業構造の転換と企業ダイナミズム」

9 月24日　視察研修会
～25日　(財)金沢コンベンションビューロー視察研修
金沢市文化ホール、金沢市観光会館、石川県産業展示館
施設調査

昭和62年度

10月 8 日　講演会
テーマ「私のビジネスから見た日本、東南アジア、米国」
講師　ダウケミカル日本㈱　化成品部長代理　西村竜強氏

2 月 7 日　タイ・シンガポール実情視察会
～13日

昭和63年度

6 月22日　春日井青年部との交流会
テーマ　組織と事業内容について
地域活性化における若手経営者の役割

11月 2 日　視察会
～3 日

2 月17日　全体研修会「消費税講習会」

平成元年度

7 月15日　「ウインドサーフィン体験セミナー」
～16日

9 月 2 日　奥山青少年研修所「潜在能力開発セミナー」
～3 日

2 月10日　「ゴルフ体験セミナー」

平成2年度

11月16日　第10回商工会議所青年部全国大会（記念講演部会担当）
～17日

2 月17日　長野県産業観光事情視察会開催（富士通長野工場など視察）
～18日

2 月26日　アルビン・トフラー氏講演会ビデオ観賞会開催

平成3年度

5 月23日　第1回全体例会
テーマ「浜松の第一印象と将来について」
講師　㈱第一勧業銀行浜松支店　支店長　神田紘爾氏

7 月31日　第2回全体例会
テーマ「アクトシティと浜松」
講師　㈱アクトシティコーポレーション　取締役社長　中川享英氏

9 月28日　第1回心身リフレッシュセミナー　浪合村
～29日　現地青年部との意見交換他

10月 7 日　第3回全体例会
テーマ「学校医として最近気がかりなこと」
外国人子女の識字教育と健康管理上の配慮について
講師　岡本小児科医院　院長　岡本敏子氏

昭和61年度～平成3年度

研修委員会年表

平成4年度

5 月28日　第1回全体例会
　テーマ 世界はこう変わる「東西文明800年周期交代の法則」
　講師　文明法則研究所　所長　林英臣氏
7 月25日　心身リフレッシュセミナー
～26日　テーマ「高原でお茶を」　於　トンキラ農園
9 月21日　第2回全体例会（公開例会）
第1部「CATVの今までとこれから」
　講師　エル・シー・ブイ㈱代表取締役社長　山田武志氏
第2部「浜松のCATV計画」
　講師　浜松ケーブル企画㈱　総務部長　小塚静男氏
10月21日　第3回全体例会
　テーマ ～21世紀型企業の条件～「これから求められる企業戦略」
　講師　常葉学園浜松大学　助教授　坂本光司氏
2 月18日　第4回全体例会（公開例会）
　テーマ「ボケやすい人は40代の生活に問題がある」
　講師　医学博士　志賀貢氏

平成5年度

5 月21日　第1回全体例会　講演会「おかねのはなし」
　講師　遠州信用金庫　常務理事　山本長行氏
7 月17日　第2回全体例会　心身リフレッシュセミナー　「井川ダムとSLの旅」
11月20日　全体研修会
～21日　①ハイタッチリサーチパーク
②大阪ツインタワー
③太泰映画村
2 月18日　公開例会　講演会「日本経済のゆくえ」
　講師　参議院議員　野末陳平氏

平成6年度

5 月24日　第1回全体例会　テーマ「流通業界の今後について」
　講師　静岡県商工労務部　次長　吉岡徹朗氏
7 月 7 日　心身リフレッシュセミナー　於春野町
・白井（宝塚）記念館
・やしお窯（陶芸体験教室）
・ログペンションシンフォニー
9 月20日　第2回全体例会　テーマ「マルチメディアとビジネスチャンス
　講師　東海電気通信管理局　無線通信部長　田中秀一氏
11月 8 日　若手後継者等体験研修事業（北陸地区体験研修）
～9 日　・高松機械工業㈱　・㈱ゴールドウィン

平成7年度

6 月17日　第1回全体例会「マルチメディアでおもてなし」
情報センター…　・静岡県マルチメディア情報センター視察会
・マルチメディアソフト制作デモ
・マルチメディア体験ゾーン他
開春楼……　・「もてなしの心」講演会・食事会
講師　開春楼　女将　間渕由利子氏
7 月18日　第2回全体例会　「首都機能移転～私はこう考える」
　講師　スズキ㈱取締役社長　鈴木修氏
11月 1 日　三遠南信地域交流会
・飯田商工会議所青年部
・豊橋商工会議所青年部
12月 7 日　浜松商工会議所青年部創立10周年記念事業
2 月 8 日　フィリピン視察研修会
～12日　《訪問先》
・通産省投資委員会
・エストラダ副大統領、アキノ元大統領表敬訪問
・川崎汽船マニラ駐在員事務所
・宮坂ボリマーフィリピン
・ラグナ・テクノパーク工業団地
・マスダフィリピンズ
・フィリピン・ライト・インダストリー&サイエンスパーク

平成8年度

5 月31日　自ビール仕込み作業　講師　エヌビー静岡
6 月 7 日　第1回全体例会
「つくらまいか！青年部"自ビール"」～手造り地ビール製造講習会～
7 月18日　第2回全体例会
「ニコニコ・ハキハキをモットーに!」～情熱はすべてを支配する～
　講師　国際海洋高等学校校長　井脇ニブコ氏
9 月13日　浜松市フルーツパーク事前見学会
9 月27日　飯田商工会議所青年部との交流会及びまちづくり視察会
～28日　◇企業視察　夏目光学㈱　宮下社長・夏目専務
◇まちづくり講演・市街地視察　飯田市まちづくり推進室　高橋室長
◇飯田商工会議所青年部との交流会
◇大平宿　大平宿をのこす会　羽場崎氏
2 月13日　第3回全体例会
「カラーコーディネート講座」
～わたしってどんな色～メッチャいけてる色彩見つけたゾー!～
　講師　（財）日本色彩研究所　色彩講師　松永一生氏

平成9年度

7 月18日　第3回全体例会「やさしくなければ生きていく資格がない」
　講師　松菱商事㈱取締役社長　林本和俊氏
9 月16日　第4回全体例会「プラウザーソフトの賢い使い方」
　講師　㈱シー・アイ・エム　代表取締役　渡邊精徳氏
10月21日　第5回全体例会「環境と私の青春」
　講師　㈱ヨシケイ浜松会長　渡邊虎雄氏
2 月 9 日　第15回商工会議所青年部全国会長研修会
第7回全体例会
「日本の将来これでいいのか?～高齢化と少子化問題～」
　講師　野末陳平事務所　野末陳平氏

平成10年度

5 月27日　第1回全体例会「元気印企業の7つの経営法則」
　講師　浜松大学教授　坂本光司氏
8 月 4 日　第2回全体例会
「取引先倒産の噂を聞いたときの心構えと、即座に行うべきこと」
　講師　弁護士　田畑知久氏
9 月16日　第3回全体例会「健康と高齢化社会」
　講師　老人保健施設すずかけの宿　施設長すずかけ病院
名誉院長　平出光氏
11月24日　第4回全体例会「プロサッカーチームの経営ノウハウを学ぶ」
　講師　㈱ヤマハフットボールクラブ　強化育成部長　桑原隆氏
2 月16日　第5回全体例会「ホテルオークラ流の応対テクニック」
　講師　㈱オークラアクトシティホテル浜松　総支配人　丸尾寛治氏

平成11年度

6 月15日　第1回全体例会　「北脇新市長の語る21世紀の夢、浜松新創造」
　講師　浜松市長　北脇保之氏
9 月14日　第2回全体例会
第1部　事例発表　「地元で頑張る100年企業紹介」
第2部　講演会　「不倒企業300年の知恵」
　講師　泉秀樹氏
10月19日　第3回全体例会兼公開例会　映画「アイ・ラブ・ユー」上映
2 月23日　第4回全体例会　「21世紀のビジネスチャンスに向けて」
静岡大学情報学部との意見交換会
3 月 7 日　第5回全体例会　政策提言書報告会

平成12年度

4 月28日　第1回全体研修会　テーマ「浜松市の都市戦略」
　講師　浜松市長　北脇保之氏
5 月26日　第2回全体研修会　「小田原地域の元気印企業」視察会
～27日　・パノラミックすずひろ　・神尾食品工業
7 月18日　第3回全体研修会　テーマ「インターネットビジネス成功の条件」
　講師　㈱アーティス　代表取締役　池谷義紀氏
9 月 7 日　第4回全体研修会　「21世紀の開発と環境を考える」視察会
・小笠山総合運動公園建設事務所　・小笠山スタジアム「エコパ」
・資生堂掛川工場
9 月19日　第5回全体研修会　テーマ「アントレプレナーズと素敵な仲間たち」
　講師　商青連　アントレプレナース委員会　委員長　竹川博子氏

平成4年度～平成12年度

研修委員会年表

平成13年度

4 月26日　街づくり鼎談　テーマ「目指せ技術と文化の世界都市はままつ」
浜松市長　北脇保之氏　浜松商工会議所　副会頭　中山正邦氏
浜松商工会議所青年部　会長　青木邦章氏

5 月23日　第1回全体研修会
テーマ「～ “我国にとってのIT革命とは?” を考える～中小企業にとってITのもたらす影響とは?」
講師　静岡大学情報学部　学部長　徳山博千氏

9 月 7 日　国内視察研修
東京都千代田区「CSマネジメント研修」視察会
・栃木県宇都宮市　・京急百貨店　・帝国ホテル　・宇都宮餃子館

10月 7 日　第2回全体研修会（ものづくりシンポジウム）
テーマ「はままつ“ものづくり”産業に求められるものとは」
パネリスト　静岡文化芸術大学教授　伊坂正人氏
浜松商工会議所　副会頭　柴田義文氏
浜松商工会議所青年部　会長　青木邦章氏

11月27日　第3回全体研修会　テーマ「知って得する商工会議所の活用法」
事例発表：浜松商工会議所青年部　顧問　高部三司氏
浜松商工会議所青年部　会長　青木邦章氏

2 月 6 日　公開講演会　テーマ「これからのIT活用」
講師　M&M研究所　代表　三石玲子氏

2 月14日～18日　タイ王国　海外視察研修

平成14年度

8 月30日　第1回全体研修会（公開）
テーマ「もてなしの心がビジネスを創る
～伝説のホテルマンが語る‘人’に感動を与える極意」
講師　㈱ホテルオークラ　常任顧問　橋本保雄氏

10月 8 日　第7回例会　公開講師例会
テーマ「浜松商工会議所の情報システムについて」
講師　浜松商工会議所情報推進課　松尾秀樹氏
【研修・ビジネス交流合同】
①国内視察研修会について
②第2回全体研修会について
③その他

10月18日～19日　国内視察研修会
視察先　①伝統のものづくり「宮坂醸造㈱」
②歴史の宿「金具屋」
③街づくり第3セクター「ア・ラ・小布施」

11月18日　第2回全体研修会　テーマ「ランチェスター戦略セミナー」
講師　No.1戦略研究所　所長　矢野新一氏

2 月 6 日　第3回全体研修会　「炎の研修会」
テーマ①「今、伝票が消える～情報活用がもたらすコストダウンと・「トレーサビリティ」に係る先端危機管理～」
講師①　㈱ニュートラル　代表取締役　川辺春義氏
テーマ②「労務一般～行列のできる労務相談所～」
講師②　青年部会員　伊藤弘人氏
テーマ③「旅の楽しみ方　～カリスマ添乗員が語る、旅の楽しみ方～」
講師③　司会　青年部会員　古橋昌直氏
パネラー　青年部会員　岡田守弘氏
パネラー　青年部会員　薩川敏氏
パネラー　青年部会員　田辺真氏
パネラー　青年部会員　照井宏和氏
テーマ④「学校教育の現場から
～お父さん、お母さん、正しく子どもと向き合っていますか?～」
講師④　浜松教育委員会　指導主事　夏目稔三氏

平成15年度

7 月11日～12日　兵庫県淡路島　国内視察研修会（政策提言委員会との共創事業）
・園芸博跡地「淡路夢舞台」「明石海峡公園」視察
・神戸市の震災復興に関して「神戸新聞社」視察
・人と防災、未来センター視察

10月30日　全体講師例会「経営者・管理者の危機管理講話」
第1部　テーマ「改正労働基準法の対応はお済みですか?」
～雇用問題に対する危機管理～
講師　静岡県西部労務管理事務所　鈴木英文氏
第2部　テーマ「現在の犯罪傾向を現役警察官に聞いてみませんか?」
～犯罪に対する危機管理～
講師　静岡県県警察本部刑事部捜査第四課
課長補佐　伊藤英実氏

1 月23日　政策提言発表会（政策提言委員会と共催）

3 月 6 日　地方分権　タウンミーティング　イン　はままつ
～三位一体改革後の地方都市の自立を考える～
登壇者　総務大臣　麻生太郎氏
関西学院大学教授　小西砂千夫氏
(社)日本青年会議所直前会頭　揚原安麿氏
天竜川･浜名湖地域合併協議会会長（浜松市長）　北脇保之氏

平成16年度

4 月16日　通常会員総会記念講演会　テーマ「青年部の魅力」
講師　㈱サカエ　代表取締役社長　神谷竹彦氏（当青年部5代目会長、現　当青年部参与）

7 月19日　第1回全体研修会
テーマ「チャレンジ･スピリット　～一生懸命は感動を生む～」
講師　大村工業㈱　代表取締役　大村巧氏

8 月24日　第5回例会　①報告その他
公開例会テーマ
「全国と県内の経済動向について」
「金融機関との上手な付き合い方」
講師　日本銀行静岡支店　支店長　安永隆則氏

9 月16日～17日　国内視察研修会（政策提言委員会との共創事業）
･日本銀行本店視察（現状の経済状況について）
･さいたま新都心（合併後の新市の在るべき姿について）

2 月 5 日　第2回全体研修会（事業委員会との共創事業）
「第一回商工会議所青年部ビジネス交流会」
講師会テーマ「イオンの経営戦略～市場としての浜松市～」
講師　イオン浜松志都呂SC　GM鈴木真琴氏
ビジネス交流（青年部メンバーによるグループディスカッション）

平成17年度

4 月21日　通常会員総会記念講演会
テーマ「第10回商工会議所青年部連合会全国大会浜松大会のシナリオ」
講師　㈱メディアアートプロダクツ　代表取締役　水野　博氏
（第10回商工会議所青年部連合会　全国大会浜松大会実行委員長現当青年部参与）

2 月11日　第2回ビジネス交流会　講演会
テーマ「未来への夢・情熱・行動」
講師　㈱知久　代表取締役　知久利克氏

平成13年度～平成17年度

研修委員会年表

平成18年度　※委員会名：会長研修会準備委員会

6 月23日　第1回会員研修会
テーマ「知って得する青年部-エピソードこぼれ話」

10月17日　第7回例会　講師例会
テーマ「メディアから見た魅力ある企業とは」
講師　静岡放送㈱　報道制作局選任部長　澤木久雄氏

12月 8 日　第2回会員研修会
テーマ「全国会長研修会をより一層充実させるために、私たち浜松YEGは、今なにをすべきか?」

平成19年度

9 月15日　ビジネス交流会
第1部　コミュニケーションタイム「交流ボーリング大会」
第2部　ディスカッションタイム「交流ワークショップ」

12月 5 日　全体研修会
テーマ『「企業防衛縁満帖」の作成及び全体研修会』

平成20年度　※委員会名:研修広報委員会

8 月30日　第1回若手後継者等育成事業研修会
テーマ「リーダーの仕事、リーダーの実力
～98%は、リーダーで決まる～」
講師　ランチェスター経営株式会社　代表取締役　竹田陽一氏

11月26日　全体研修会
テーマ「『エコロジーはエコノミー』～中小企業の環境経営～」

平成21年度

8 月29日　ビジネス交流会
第1部講演会
テーマ「この人と一緒に仕事がしたい!と思ってもらえるコミュニケーションマインド」
講師　NRI野村総合研究所　上級コンサルタント　清澤　正氏

9 月18日　ビジネス交流会
第2部「ビジネスプロモーションナイト」
ぺちゃくちゃナイト方式による15名のプレゼンテーション

2 月16日　全体研修会
第1部
テーマ「全体研修企画のためのアンケート結果」報告
講師　研修委員会　森田太郎氏
第2部
テーマ「青年経済人のための究極の時間管理術
～身に付ければ仕事が3倍できる7つの力！～」

平成22年度

9 月17日　全体研修「浜松発！！Twitter的会議DE新発見！！」
第1部　アイデアの創出~新ビジネスの創出と効率UPミーティングの実践~
第2部　アイデアの評価~さらなるビジネス・コラボの発想と実現・達成への道~

2 月 5 日　全体研修
テーマ「エンジェルタッチ講習会」
講師　イーデスク㈱　代表取締役　森重善隆氏

2 月 5 日　若手後継者等育成研修会
テーマ「新たなる出逢いが、新たなる価値を創造する」
講師　㈱イドム　代表取締役　小出宗昭氏

平成23年度

6 月 4 日　若手後継者育成事業研修会
テーマ『競合を出し抜き業績を上げるあなたの「独自の売り」を磨く方法』
講師　㈱コラボレット　代表取締役　リーダー育成コンサルタント　岡崎　真氏

9 月25日　全体研修
テーマ「浜松をどげんかせんといかん！～今だから話せる地域ブランド戦略～」
講師　前宮崎県知事　東国原英夫氏

11月19日　全体研修「ミステリービジネス交流会」

平成24年度

7 月27日　第1回全体研修
テーマ「123%あなたを輝かせるファッションとマナー」
講師　遠鉄百貨店紳士服売り場担当　森隼人氏

9 月25日　全体研修
テーマ「リーダーシップについて」
講師　元内閣安全保障室長　佐々淳行氏

10月19日　第2回交流研修
テーマ「NLPでなりたい自分にスイッチON！！」
講師　村松貴通社会保険労務士事務所　村松貴通氏

2 月 8 日　第3回交流研修
テーマ「浜松YEGは知識の泉～互いに発信し、共有しよう!」

平成25年度

6 月22日　第1回全体研修
テーマ「行動のための読書会（READ FOR ACTION）in浜松YEG」

10月25日　第2回全体研修
テーマ「チームを動かせば成果が上がる（LEGO WORK SHOP）」

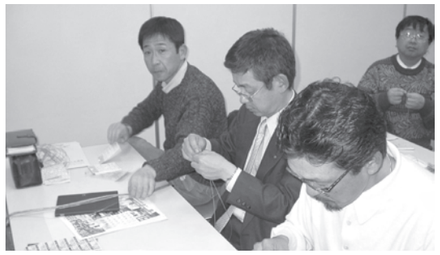
平成26年度

11月28日　第1回全体研修
テーマ「最高の仕事するチームビルディング！浜松YEGアクトトレーニング」

2 月 6 日　第2回全体研修
講演　「世界で活躍している人が実践している自分の価値の高め方」
講師　村尾隆介氏

平成18年度～平成26年度

事業委員会年表



昭和63年度

2 月20日　ヘリポート講演会　テーマ「限られた陸上交通への挑戦」
　講師　㈱地域航空総合研究所　取締役　船見登氏
2 月16日　（財）群馬県航空振興公社　視察会
～17日　東京都シティエアリンク㈱
2 月22日　中日本航空㈱　視察会
～23日　飯田商工会議所　視察会
　他地区青年部、青年団体との交流（地域交流）
5 月26日　青年経済団体合同役員交流会
6 月22日　春日井商工会議所青年部との交流会

平成元年度

7 月11日　「労働力不足関係懇談会」（労働雇用分科会）
　ゲスト　浜松公共職業安定所　所長　工藤駒夫氏
8 月 2 日　講演会「地方イベントと都市開発」（イベント分科会）
　講師　㈱電通都市開発センター都市計画部　部長　川本直彦氏
12月14日　大阪21世紀協会との懇親会（イベント分科会）
　⑴御堂筋パレード事業について
　⑵同協会の組織・運営について
　⑶イベント事業に関する意見交換

平成2年度

12月19日　地場産品保存調査研究会
　産業資料博物館先進事例視察研修会
　⑴東京農工大付属繊維博物館
　⑵武蔵野音大楽器博物館
　⑶自転車文化センター

平成3年度

5 月 9 日　委員会全体会議　「政令指定都市に関する勉強会」
7 月 4 日　浜松ホトニクス㈱　晝馬輝夫氏との懇親会
　「政令指定都市構想シンポジウムの内容について」
　「浜松県構想について」
7 月23日　会員全体会議　「政令指定都市仙台の現状について」
　仙台市都市開発局　計画部長　村上茂氏
12月 6 日　基調講演「新世紀都市圏構想について」
　浜松ホトニクス㈱　代表取締役社長　晝馬輝夫氏
　シンポジウム「県西部100万都市圏をめざして」
　～創ろう浜松・新世紀～　パネラー　浜松市長　栗原勝氏

平成4年度

7 月16日　講演会　「ニューメディアの現状と展望について」
　㈱メディアアートプロダクツ　代表取締役　水野博氏
9 月21日　講演会　「CATVの今までとこれから」
　エル・シー・ブイ㈱　代表取締役社長　山田武志氏
　「浜松のCATV計画」
　浜松ケーブルテレビ企画㈱　総務部長　小塚静雄氏
10月 4 日　音楽イベント（秋まつり）　ビートルズナンバー　3団体参加

平成5年度

5 月20日　三ヶ日町商工会
　同商工会青年部との県西部100万都市圏構想勉強会
6 月15日　浜松市企画課　中核都市について勉強会
7 月 2 日　21世紀倶楽部　西遠地域商工会青年部との連絡会　西遠25（11商工会）
　当所9名
10月22日　講演会　「今、外国人が増えている。」
　講師　東洋大学助教授　喜多川豊宇氏
12月 3 日　視察会　～拠点都市に関する調査事業のため～
～4 日　豊橋・飯田商工会議所視察

平成5年度

12月14日　第2回西遠まちづくりフォーラム

平成6年度

8 月11日　「地域開発懇談会」
　・静岡経済研究所　研究部長　佐藤克昭氏
　・三菱総合研究所　開発戦略研究室　鈴木文彦氏

平成7年度

7 月 6 日　第4回例会　「ようこそ浜松～もてなしの心～」（講師例会）
　講師　オークラアクトシティホテル浜松
　取締役総支配人　板橋宣威氏
10月 8 日　秋まつり　音楽イベント（ジャズ演奏）実施
　※雨天のため綱引き大会・和太鼓とジャズの共演は中止となりました。

平成8年度

5 月21日　第2回例会　事業委員会主催講師例会
　・第4次浜松市総合計画構想について
　・中核市の概要について
　講師　浜松市企画部企画課　課長　金子治夫氏
6 月25日　西遠地区まちづくりフォーラム（木伏委員長・池谷副委員長参加）
9 月14日　豊橋市制90周年記念事業「炎の祭典」見学・豊橋YEGとの懇談会
9 月27日　飯田商工会議所青年部との交流会及びまちづくり視察会
～28日　◇企業視察　夏目光学㈱　宮下社長・夏目専務
　◇まちづくり講演・市街地視察　飯田市まちづくり推進室　高橋室長
　◇飯田商工会議所青年部との交流会　（飯田YEG11名）
　◇大平宿　大平宿をのこす会　羽場崎氏
11月28日　西遠地区まちづくりフォーラム
　浜松商工会議所青年部　26名参加
　西遠地区商工会青年部　71名参加（11青年部）
1 月30日　「まちづくり座談会」
　ゲスト　・杉山観光開発㈱　代表取締役　伊東政好氏
　・㈲笠井屋　代表取締役　小野江隆氏
3 月30日　浜松商工会議所青年部ホームページ開設
　「環浜名湖ワールドへようこそ」
　アドレス:http://www.inh.co.jp/chamber/

平成9年度

5 月13日　第2回例会（講師例会）
　講師　「公園を愛する会」　事務局長　清川紘二氏
6 月27日　「諏訪湖」調査会
　～諏訪湖を活用した地域活性化について調査～
～28日　◇諏訪市役所企画課にて担当課長より説明並びに懇談
　⑴諏訪湖周辺の観光事業等
　⑵諏訪湖の環境浄化等について
　◇諏訪湖周辺の文化施設・観光施設調査
10月19日　「佐鳴湖フェスタ'97」
　①朝市・フリーマーケット
　②浄化事業紹介
　③佐鳴湖周遊体験
　④模擬店

平成10年度

10月 3 日　第7回例会　'98テクノ遊園地事前準備
　'98テクノ遊園地
　①科学技術のおもしろさ体験
　②オートバイメーカー1号機の展示
　③ゲーム機の体験　（ロボット）

昭和63年度～平成10年度

事業委員会年表

平成11年度

10月３日　浜松今昔街道
①浜松の昔と今の展示
②模擬店
③まちなみ体感・スタンプラリー

平成12年度

10月８日　パワーアップハママツ
①綱引き大会
②大学、専門学校の紹介及び活動PR

12月11日　パワーアップハママツ　デザイン画コンクール審査会

平成13年度

10月７日　浜松発!ものづくりフェスタ2001
①ものづくりシンポジウム
②オートバイパレード、クラシックカーパレード
③オートバイ展示
④ウルトラクイズ
⑤模擬店

平成14年度

10月５日　「浜松ウナギ・アズ・ナンバーワン2002」（来場者数17万人）
①神田川俊郎氏トークショー
②うなぎ創作料理コンテスト
③うなぎ元気横丁
④うなぎミュージアム
⑤うなぎアトラクション　ほか

12月21日　「はままつ冬の蛍フェスタ2002/Hot ! Light ! X'mas ! 2002」
①仮装行列
②ビンゴゲーム大会

平成15年度

10月４日　イベント
はままつ夢づくりフェスタ2003「ザ・楽市楽座」（来場者18万人）
①Get's ザ・楽市楽座（物産展コーナー）
②Enjoy ザ・楽市楽座（浜名湖花博展示・体験コーナー）
③Show ザ・楽市楽座（浜名湖花博をテーマとしたパフォーマンス）

平成16年度

８月７日　イベント　「昭和レトロな一日」（来場者2万人）
①人力車体験・模擬店
②ゆかた展示会（浜松ゆかた振興会協力）
③フォルテホールコンサート

２月５日　第1回浜松商工会議所青年部ビジネス交流（浜松YEG見本市）

平成17年度

10月１日　イベント「音の技と文化のまちNew浜松」
３月17日　2005年度青年部卒業式

平成18年度　※委員会名：プロジェクト委員会

11月19日　全体事業「Hearts Hands Kids 浜松 2006」
午前　冒険編「浜松を再発見 浜松まちなかラリー」
午後　体験編「親子を再発見 夢スタジアム」
３月16日　2005年度青年部卒業式

平成19年度

10月28日　全体事業　平成19年度浜松市政令指定都市移行記念事業
「集え!起業家の卵たちよ!」
３月21日　平成19年度卒業式

平成20年度　※委員会名：事業推進委員会

10月26日　全体事業「Art walk はままつ ～まちなか再発見！～」
３月19日　平成20年度卒業式

平成21年度

10月18日　全体事業「親子フィッシングフェスタ浜松（第1戦）」
11月15日　全体事業「親子フィッシングフェスタ浜松（第2戦）」
３月19日　平成21年度卒業式

平成22年度

10月31日　全体事業「ふるさと『食』の文化祭 in はままつ」
３月18日　平成22年度卒業式

平成23年度

11月５日　全体事業「はままつ体験フェスティバル2011」
３月23日　平成23年度卒業式

平成24年度

11月23日　「はままつ企業"知っ得"フェスタ!!」
３月22日　平成24年度卒業式

平成25年度

11月10日　全体事業「飛び込め!はままつ子供"Do"楽市～未来の自分を見つけよう～」
３月20日　平成25年度卒業式

平成26年度

11月９日　全体事業『「ハマワクキッズ！」～はたらくってなぁに？～』
３月20日　平成26年度卒業式

平成11年度～平成26年度

地域委員会年表

昭和63年度

5 月26日　青年経済団体合同役員交流会
6 月22日　春日井商工会議所青年部との交流会
7 月 9 日　飯田地区青年代表との交流会
～10日

平成元年度

4 月11日　伊勢商工会議所青年部との交流会
6 月24日　瀬島龍三氏と当地区青年経済人との懇談会
6 月28日　沼津商工会議所青年部設立総会
9 月 5 日　北遠市町村長と当地区青年経済人とのふるさとづくり懇談会
11月 1 日　千葉商工会議所青年部との交流会
～2 日
11月11日　伊勢商工会議所青年部及び東海ブロック青年部との交流会
～12日
12月14日　事業委員会イベント分科会、大阪21世紀協会との懇談会
3 月13日　藤枝商工会議所青年部との交流会
3 月16日　静岡商工会議所青年部との交流会
3 月20日　沼津商工会議所青年部との交流会
～21日
3 月23日　清水商工会議所青年部との交流会

平成9年度

8 月22日　春野町との交流会
①春野町役場
②丸泉砂川共同製茶工場
③チンゲンサイ生産　山下氏宅
9 月 6 日　炎の祭典、三遠南信物産展、懇親会
9 月24日　西遠まちづくりフォーラム、西遠地区商工会議所青年部合同講演会
11月 1 日　三遠南信商工会議所商工会青年部交流会
「交流会」豊橋総合体育館
「懇親会」豊橋健康ランド
2 月10日　西遠まちづくりフォーラム、西遠地区商工会議所青年部合同講演会
2 月21日　「食とアウトドアの祭典」
3 月14日　三遠南信商工会議所商工会青年部交流会
・ゴルフコンペ
・交流懇親会

平成10年度

4 月19日　植樹祭　みんなで育む天竜の森づくり事業参加（1回目）
4 月22日　植樹祭　みんなで育む天竜の森づくり事業参加（2回目）
5 月31日　植樹祭　水源の森づくり事業参加
6 月19日　連携小委員会　環浜名湖周辺商工会青年部への訪問
（細江・引佐・三ヶ日）
6 月26日　西遠まちづくりフォーラム、バルーンアート・交流会
7 月 9 日　第4回例会
①「雄踏町たきや組合」の皆さんとの意見交換
②たきや漁体験
8 月 4 日　連携小委員会　環浜名湖周辺商工会青年部への訪問
（可美・篠原・雄踏・舞阪・新居・湖西）
8 月22日　浜名湖開湖500年祭　凧揚げ
9 月12日　炎の祭典
10月28日　インターネット　第2回例会（講習会）同好会
「インターネットビジネス成功の法則」
講師　㈲ジャパン・ビジネス・ニュース　代表取締役　井指賢氏
11月21日　三遠南信交流会　親睦ゴルフコンペ・懇親会
～22日
2 月23日　浜名湖周辺地域青年団体交流会
3 月24日　インターネット　第4回例会（講習会）、総会
同好会「インターネットビジネス最前線～アメリカ事例を中心として～」
講師　ビジネスネット　代表　鈴木大吉氏
総会
①平成10年度活動報告
②平成11年度の進め方
3 月12日　先進地域連携事業調査・研究会
～13日
3 月17日　インターネット　ホームページ作成講座　同好会
～30日

平成11年度

5 月23日　水源の森づくり記念植樹祭
7 月 8 日　豊橋商工会議所青年部との情報交換会
10月22日　広島調査会
～23日　・広島商工会議所青年部　中国地域づくり交流会との意見交換会
・広島市内視察
1 月28日　三遠南信交流事業
～29日　・航空自衛隊、ヤマハ㈱、K-MIX見学、交流会
・引佐カントリークラブ

平成12年度

5 月28日　水源の森づくり記念植樹祭
6 月23日　豊橋商工会議所青年部との情報交換会
9 月 6 日　浜松地域青年経済団体連絡協議会
第1部　講演会
テーマ「これからの教育～学校・家庭・社会～」
講師　浜松市教育委員会　教育長　土屋勲氏
第2部　懇談会
1 月25日　西遠地区広域活性化講演会
（静岡県中小企業団体中央会助成事業）
テーマ「心の距離の短縮にむけて」
講師　高橋英彦氏
懇親会
2 月16日　三遠南信交流会　視察会
・ヤマサちくわ　・フォルクスワーゲン

平成13年度

5 月27日　水源の森づくり記念植樹祭
8 月 4 日　三遠南信交流事業　・人形劇フェスタ　・天竜舟下り　・交流会
～5 日

平成14年度

6 月30日　OBとの交流ビアパーティーの運営
7 月26日　県連役員会の浜松開催に伴う懇談会の運営
（花博建設現場見学～屋形船）
8 月25日　浅羽海岸及び竜洋キャンプ場　家族会の運営
11月30日　三遠南信交流事業第7回浜松大会開催（浜松主幹）
～12月1日　①浜松楽器博物館見学
②桑原隆ジュビロ磐田元監督講演会
③交流懇親会
④エコパ交流サッカー大会
※参加会議所青年部:飯田、豊橋、岡崎、浜松、三島、富士、沼津、清水、静岡、島田、藤枝、掛川、袋井、各商工会議所青年部
2 月12日　浜松地域青年経済団体連絡協議会
「北脇浜松市長・中山浜松商工会議所会頭との懇談会」の運営

昭和63年度～平成14年度

地域委員会年表

平成15年度　※委員会名：地域交流委員会

5 月27日　第1回勉強会　市町村合併シンポジウムに向けた第1回勉強会
①政令指定都市・市町村合併の概要説明
講師　静岡県総務部合併支援室
分権広域スタッフ　主幹　山崎章二氏
②講演･フリーディスカッション
講師　静岡文化芸術大学文化政策学部文化政策学科
助教授　南学氏

6月26日　第2回勉強会　市町村合併シンポジウムに向けた第2回勉強会
①天竜川・浜名湖地域政令指定都市構想への取り組みについて
講師　三ヶ日町　鈴木浩太郎氏

7 月26日　シンポジウム　市町村合併シンポジウム
～政令指定都市実現に向けて～
①基調講演「政令指定都市と自立した都市経営」
講師　横浜市長　中田宏氏

10月25日　第8回三遠南信交流事業「青年部交流/懇親会」(豊橋YEG主催)
①研修会
②三遠南信フラワーフェスタ見学
③懇親会

11月28日　浜松地域青年経済団体連絡協議会
①堺商工会議所会頭　中尾良和氏との懇談会

平成16年度　※委員会名：地域交流委員会

8 月 6 日　第9回三遠南信交流事業(飯田YEG主催)
①人形劇公演見学
②意見交換会
③懇親会

9 月17日　第24回商工会議所青年部関東ブロック大会上尾大会

11月 5 日　第24回商工会議所青年部全国大会帯広大会
～7 日

11月27日　遠州地区青年経済団体との交流会
①各団体の挨拶･紹介
②名刺交換会
③特産品抽選会

2 月 2 日　浜松地域青年経済団体連絡協議会(第1部)
浜松地域青年経済団体連絡協議会懇親会(第2部)

平成17年度　※委員会名：地域連携委員会

7 月 8 日　第25回商工会議所青年部全国大会愛知大会
～9 日

8 月 5 日　新浜松市青年経済団体交流会基調講演
一部「新浜松市まちづくり構想と未来へのビジョン」
～政令指定都市への新たなスタート～
講師　浜松市長　北脇保之氏
新浜松市青年経済団体交流会基調講演懇親会

10月28日　第25回商工会議所青年部関東ブロック大会土浦大会
～29日

11月25日　第10回三遠南信交流事業(浜松YEG主催)

2 月 8 日　浜松地域青年経済団体連絡協議会(一部)
浜松地域青年経済団体連絡協議会懇親会(二部)

平成18年度　※委員会名：ビジネス研究委員会

7 月18日　全体例会　主管：会長研修会準備委員会

10月17日　全体例会　主管：ビジネス研究委員会

1 月10日　新年祝賀会員交歓会

平成20年度　※委員会名：地域連携委員会

6 月28日　第13回三遠南信交流会

7 月 4 日　第3回遠州YEG会員交流会
「鉄板を囲んでの雑談交流会」

8 月 2 日　いいだ人形劇フェスタ観覧　情報交換交流会

9 月13日　豊橋炎の祭典　情報交換交流会

10月17日　日本商工会議所青年部　第28回関東ブロック大会真岡大会
～18日

11月 6 日　日本商工会議所青年部　第28回全国大会びわ湖大津大会
～9 日

平成21年度　※委員会名：地域連携委員会

6 月10日　浜松地域青年経済団体連絡協議会

6 月20日　第4回遠州YEG交流事業

8 月 8 日　三遠南信交流事業「いいだ人形劇フェスタ」

9 月12日　三遠南信交流事業「豊橋　炎の祭典」

10月 9 日　日本商工会議所青年部　第29回関東ブロック大会静岡大会
～10日

3 月 5 日　日本商工会議所青年部　第29回全国大会えひめ松山大会

平成22年度　※委員会名：地域連携委員会

6 月10日　浜松地域青年経済団体連絡協議会

7 月 8 日　海外視察　義鵜市場:国際商貿域等視察
～11日

8 月 7 日　三遠南信交流事業「飯田りんごん」

9 月 4 日　静岡県商工会議所青年部連合会　第1回若手後継者等育成事業

9 月11日　三遠南信交流事業「豊橋炎の祭典」

10月 9 日　静岡県商工会議所青年部連合会　第2回若手後継者等育成事業

10月16日　日本商工会議所青年部　第30回関東ブロック大会　太田大会
～17日

12月 3 日　三遠南信交流事業　ミニサッカー大会

2 月18日　日本商工会議所青年部　第30回全国大会みやぎ仙台大会

平成23年度

7 月16日　遠州YEG交流会
ジュニアエコノミーカレッジin掛川について
懇親会

8 月 6 日　三遠南信交流事業「飯田りんごん」
～7 日

9 月10日　三遠南信交流事業「豊橋炎の祭典」

10月22日　日本商工会議所青年部　第31回関東ブロック大会さいたま大会

11月 5 日　三遠南信交流事業「浜松全体事業」

2 月 4 日　若手後継者等育成事業

2 月 4 日　豊橋YEG20周年記念式典

2 月17日　日本商工会議所青年部　第31回全国大会越中富山大会

平成15年度～平成23年度

地域委員会年表

平成24年度～平成26年度

平成24年度

6月2日　若手後継者等育成事業
　テーマ
　「イノベーション戦略を学ぶ～誰でもできる革新力の向上方法～」
　講師　プランニング・ファクトリー サイコ　代表　中野明氏
6月30日　遠州YEG交流会
　テーマ「新東名高速道路と三遠南信に思うこと」
　講師　㈱中村組　代表取締役社長　中村嘉宏氏
8月4日～5日　三遠南信交流事業「飯田りんごん」
9月8日　三遠南信交流事業「豊橋炎の祭典」
10月27日　日本商工会議所青年部　第32回関東ブロック大会いばらぎ石岡大会
11月3日　三遠南信交流事業「飯田丘のまちフェスティバル」
11月10日　若手後継者等育成事業
　内容「率先垂範―自ら波になる―」
　講師　㈱桝一市村酒造
　　代表取締役セーラ・マリ・カミングス氏
12月7日　オープンビジネス交流会
2月23日　若手後継者等育成事業
3月8日　日本商工会議所青年部　第32回全国大会おきなわ那覇大会

平成25年度

6月1日　若手後継者等育成事業
　テーマ「ドラマティックマネジメント人材育成について」
　講師　㈱サードステージカンパニー　森憲一氏
7月13日　遠州YEG会員交流会　チーム対抗サバイバルゲーム
8月10日　三遠南信交流事業「いいだ人形劇フェスタ」
9月14日　三遠南信交流事業「豊橋炎の祭典」
10月12日　日本商工会議所青年部　第33回関東ブロック大会ちば八千代大会
10月19日　三遠南信交流会　豊橋まつり「ええじゃないか舞踏三昧」
11月17日　若手後継者等育成事業
　内容「地域資源を生かした経営とは」
　講師　㈱ひびき　日疋好春氏
11月30日　海外視察研修　香港・マカオ
2月8日　若手後継者等育成事業
　テーマ「一歩を踏み出す行動力
　　～二宮金次郎に学ぶ地域力向上のヒント～」
　講師　富士常葉大学　総合経営学部　教授　大久保あかね氏
2月21日～23日　日本商工会議所青年部　第33回全国大会とちぎ宇都宮大会
3月18日　豊橋YEGとの役員予定者情報交換会

平成26年度

6月7日　若手後継者等育成事業
　テーマ「輝く組織を作る～意識が変われば組織も変わる」
　講師　大久保寛司氏（人と経営研究所　所長）
6月28日　遠州YEG会員交流会
8月9日～10日　三遠南信交流事業「飯田りんごん」
9月13日　三遠南信交流事業「豊橋炎の祭典」
10月11日　三遠南信交流事業「ファイヤーガールズチアパフォーマンス・名刺交換ゲーム他」
10月25日　日本商工会議所青年部　第34回関東ブロック大会かながわ藤沢大会
10月18日　三遠南信交流事業「豊橋まつり」
11月3日　若手後継者等育成事業
　テーマ「ライバルが真似できない組織文化で差をつける」
　講師　望月広愛氏（㈱MATコンサルティング代表取締役）
2月7日　若手後継者等育成事業
　テーマ「既存の価値観をぶっ壊せ～ゼロから作る理想の自分～」
2月20日～22日　日本商工会議所青年部　第34回全国大会京都大会
3月24日　豊橋YEGとの役員予定者情報交換会

会員委員会年表

昭和62年度～平成7年度

昭和62年度

7月23日　ビアパーティ
11月25日　豊岡国際C.Cゴルフ大会

平成元年度

7月19日　夏の全体事業　ディスコパーティーin Summer
7月26日　㈲雅ヨーガ体験教室　講師　㈲雅　戸塚文子氏
9月15日　豊岡国際C.C　青年部委員会対抗ゴルフ大会
11月10日　委員会対抗マージャン大会
2月10日　委員会対抗ボーリング大会

平成2年度

2月17日～18日　長野県産業観光視察会（富士通長野工場など視察）
3月25日　浜名湖地域産業・レジャー施設視察会
　（浜名湖競艇事業団、アスモ㈱豊橋工場訪問）
　会員交流委員会青年部卒業者送別会

平成3年度

6月29日　浜松シーサイドゴルフクラブ　青年部全体事業　親睦ゴルフ大会
7月22日　名古屋商工会議所若鯱会との交流会・懇談会
　⑴名古屋若鯱会活動状況紹介
　⑵浜松青年部活動状況紹介
　……ビアパーティー……
10月6日　青年部全体事業　全体家族会

平成4年度

6月12日　第1回全体親睦事業　「ディスコ大会」開催
7月22日　第2回全体親睦事業　「納涼大会」開催
9月18日　青年部設置働きかけについて三島商工会議所と事前打ち合わせ
10月27日　青年部10月入会者のためのオリエンテーション（23名入会）
11月6日～7日　第12回商工会議所青年部全国大会山形大会参加引率
11月19日　焼津、富士、三島各商工会議所と交流懇親会
11月23日　第4回全体親睦事業「ゴルフ大会」開催
2月4日　愛知県内産業港湾施設視察会
　・トヨタ自動車
　・名古屋港ポートビル
　・名古屋港水族館
　・名古屋市国際展示場

平成5年度

6月18日　第1回全体親睦事業「ディスコパーティー」開催
12月2日　商青連役員を対象としたナイトスポット

平成6年度

5月27日　第1回全体親睦事業「ゴルフ大会」開催
7月22日　第2回全体親睦事業「ビアパーティー」開催
9月11日　第3回全体親睦事業「ファミリーの集い」開催

平成7年度

5月23日　新入会員のための第2回オリエンテーション
7月28日　全体親睦事業「ビアパーティー」開催
9月9日　全体親睦事業「ファミリーの集い」開催
　青年部創立10周年記念座談会
　・石津薫会頭
　・中山正邦青年部初代部長
　・須山泰造会長
　・大石副会長4名他総務委員会立会い
10月5日　新入会員（後期入会者）のためのオリエンテーション
　～懇親会（ケニーズ）31名出席～
10月13日　第15回商工会議所青年部関東ブロック大会静岡大会
　式典・記念講演会・分科会・懇親会参加
1月23日　全体事業「新春賀詞交歓会」開催
3月7日～8日　全体事業
　「福岡地区青年部の会員交流事業運営状況調査および福岡地区視察会」開催

会員委員会年表

平成8年度
- 4 月 5 日　第1回全体事業「お花見大会」
- 6 月20日　第2回新入会員オリエンテーション
- 6 月27日　第2回全体事業「ボーリング大会」
- 7 月26日　第3回全体事業「ビアパーティー」
- 9 月15日　第4回全体事業「ファミリーの集い」
  ◇バーベキュー及びアトラクション　他
  ◇春野町商工会青年部との懇親会（春野側部長他　7名）
- 11 月25日　三遠南信地区商工会議所及び県西部地区商工会青年部との交流会
  《懇親会》飯田・豊橋・春野・浜松青年部
  《ゴルフコンペ》飯田･豊橋･浜北･可美･新居･三ケ日･細江･浜松青年部
- 12月 6 日～7 日　飯田商工会議所青年部設立10周年記念式典･記念事業出席
- 1 月24日　臨時会員総会「新年祝賀交歓会」担当
- 1 月28日～29日　「20周年に向けての商工会議所青年部のあり方」及び「連携交流事業」に関する視察・研修会
  ･千葉商工会議所青年部
  ･野田商工会議所青年部
- 9 月14日～15日　他地域青年部事業調査視察会（山形商工会議所青年部）
  ①会員交流事業について
  ②青年部事業全般について

平成9年度
- 7 月25日　「十記の会との交流ゴルフ大会」「ビアパーティー」
- 10月 5 日　リズムの祭典
- 11月21日～22日　第17回商工会議所青年部全国大会徳島大会
- 3 月17日　1997年度卒業式

平成10年度
- 4 月24日　新入会員オリエンテーション
  ･通常会員総会
  ･会員懇親会
- 7 月27日　サマーパーティー（兼　豊橋商工会議所青年部との交流会）
- 10月20日　新入会員オリエンテーション・新入会員懇親会
- 12月 4 日　青年部大忘年会

平成11年度
- 4 月23日　新入会員オリエンテーション
  ･通常会員総会
  ･会員懇親会
- 9 月 4 日　全体交流会
- 10月12日　新入会員オリエンテーション
  ･新入会員懇親会
- 3 月14日　2000年卒業式

平成12年度
- 4 月28日　新入会員オリエンテーション
  ･通常会員総会
  ･講演会（第1回全体研修）
  ･会員懇親会
- 9 月 2 日～3 日　ファミリーの集い
- 10月17日　新入会員オリエンテーション
  ・新入会員歓迎懇親会

平成13年度
- 8 月25日～26日　てんてんゴー渋川　家族会

平成14年度
- 9 月28日　ハイパー会員名簿の作り方講座
- 3 月 7 日～8 日　関YEG調査
  ･意見交換会
  ･フェザーミュージアム
  ･関刃物会館（関YEGとの意見交換）
  ･高山市内

平成15年度
- 6 月27日　OB交流会
- 8 月30日　ボートクラブカナル　家族会
- 10月16日　第1回公式HP勉強会

平成16年度
- 7 月27日　OB・現役会員交流会
- 10月 9 日　城産業文化公園「デンパーク」家族会　※台風により中止
- 3 月15日　卒業式

平成17年度
- 4 月 5 日　前期新入会員オリエンテーション
  前期新入会員オリエンテーション後懇親会
- 4 月21日　通常会員総会
  会員懇談会
- 5 月24日　ホームページ勉強会
- 9 月22日　後期新入会員オリエンテーション
  後期新入会員オリエンテーション後懇親会
- 1 月27日　臨時会員総会
  新年祝賀会員交歓会
- 3 月28日　新役員勉強会
  ホームページ勉強会

平成18年度　※委員会名：会員連携委員会
- 4 月21日　通常会員総会
  会員懇談会
- 8 月 5 日　飯田人形劇フェスタ観覧及び各YEGとの意見交換交流会
- 9 月 9 日　豊橋商工会議所青年部「第11回豊橋炎の祭典」及び情報交換会
- 10月 6 日～7 日　日本商工会議所青年部　第26回関東ブロック大会　野田大会
- 10月27日　飯田商工会議所青年部20周年事業
  記念式典・記念講演会・記念祝賀会
- 11月 9 日～12日　日本商工会議所青年部　第26回全国大会　大分大会
- 11月22日　静岡商工会議所青年部20周年事業
  記念式典・記念講演会・記念祝賀会
- 12月 1 日　新浜松市青年経済団体交流会
- 1 月26日　臨時会員総会
  新年祝賀交歓会　OB・OG交流会
- 2 月 2 日　浜松地域青年経済団体連絡協議会
- 2 月10日　豊橋商工会議所青年部15周年記念式典事業
  記念式典・YEGビジネス事例発表会・懇親会
- 3 月 6 日　新役員勉強会･委員会引継ぎ

平成19年度　※委員会名:会員連携委員会
- 4 月 3 日　4月期新入会員オリエンテーション
  歓迎懇親会
- 4 月27日　通常会員総会
  会員懇親会
- 5 月25日　遠州YEG（掛川、浜松、袋井）会員交流会
- 8 月 4 日　飯田人形劇フェスタ観覧及び
  三遠南信各YEGとの意見交換交流会
  第1部コミュニケーションタイム「交流ボーリング大会」
- 9 月 8 日　豊橋商工会議所青年部「第12回炎の祭典」観覧と懇親交流会
- 9 月28日　10月期新入会員オリエンテーション
  歓迎懇親会
- 10月 6 日　日本商工会議所青年部　第27回関東ブロック大会　平塚大会
- 11月16日～17日　日本商工会議所青年部　第27回全国大会　千葉大会
- 12月 1 日　三遠南信YEG交流会
  シンポジウム・懇親会
- 1 月18日　臨時会員総会
  新年祝賀交歓会　OB・OG交流会
- 2 月29日　浜松地域青年経済団体連絡協議会
- 3 月18日　新役員勉強会･委員会引継ぎ

平成20年度　※委員会名：会員総務委員会
- 4 月 9 日　4月期新入会員オリエンテーション
  歓迎懇親会
- 4 月23日　通常会員総会
  会員懇親会
- 9 月30日　10月期新入会員オリエンテーション
  歓迎懇親会

平成8年度～平成20年度

会員委員会年表

平成20年度～平成26年度

平成20年度　※委員会名：会員総務委員会

12月３日　青年部忘年会
　　浜松商工会議所青年部年末謝恩会
１月23日　臨時会員総会
　　新年祝賀交歓会　OB・OG交流会
３月17日　新役員勉強会･委員会引継ぎ

平成21年度

４月22日　通常会員総会
　　会員懇親会
８月22日　OB・OG交流サマーパーティ
12月22日　OB・OG交流クリスマスパーティ
１月22日　臨時会員総会
　　会員懇親会

平成22年度

４月21日　通常会員総会
　　会員懇親会
11月20日　会員・OBOG交流事業
　　懇親交流会
１月28日　臨時会員総会
　　新年祝賀交歓会

平成23年度

４月21日　通常会員総会
　　懇親会
７月８日～10日　会員交流プロジェクト　東日本応援団
12月22日　OBOG交流クリスマスパーティ
１月27日　臨時会員総会
　　新年祝賀交歓会
３月２日　新役員勉強会
　　情報交換会

平成24年度

４月19日　通常会員総会
　　懇親会
８月24日　OBOG交流会
12月21日～22日　会員交流会
１月25日　臨時会員総会
　　新年祝賀交歓会
２月15日　オープンビジネス交流会
　　①峯野牧場
　　②brown　crew
　　③フジモトーレン㈱
　　④NPO法人地域生活応援団あくしす　お好み焼きこなこな
３月１日　新役員勉強会
　　情報交換会

平成25年度

４月24日　通常会員総会
　　懇親会
９月20日　OBOG交流会
１月24日　臨時会員総会
　　新年祝賀交歓会
２月28日　新役員勉強会
　　情報交換会

平成26年度

４月４日　前期新入会員オリエンテーション
　　式典・研修会・懇親会
７月４日～６日　東日本応援団
　　東日本応援団支援活動（大船渡YEG・仙台YEG交流会）
９月26日　後期新入会員オリエンテーション
　　式典・研修会・懇親会
10月３日　OBOG交流会
12月12日　会員交流会

総務委員会年表

平成26年度

４月22日　通常会員総会
　　懇親会
５月20日　備品管理表作成　浜松YEG備品棚卸
７月25日　第1回全体企業視察
10月11日　第2回全体企業視察
１月23日　臨時会員総会
　　新年祝賀交換会
３月27日　備品管理表作成　浜松YEG備品棚卸

平成26年度

30周年記念大会への歩み

新たな時代の扉を開けよう！
地域を元気にする我ら浜松ＹＥＧ

平成27年12月に創立30周年の節目を迎える、浜松商工会議所青年部は、中山彰人会長の下、平成２７度スローガン
『新たな時代の扉を開けよう！
地域を元気にする我ら浜松YEG』
のもと、12月12日(土)に、30周年記念大会をアクトシティ浜松中ホールにて開催することを決定しました。来場者数1000名の目標を掲げ、292名（10月より336名）の現役メンバーが日々準備を進めてきました。

30年間、浜松YEGを育て上げ、支えてくださった諸先輩への感謝の気持ちを伝えると共に、現役メンバー、そして次世代に向けて想いを繋ぐ大会としたいと思います。

[開催概要]
日時／平成27年12月12日（土）
記念式典・記念講演会／
アクトシティ浜松中ホール
記念祝賀会／グランドホテル浜松

３０周年のロゴマーク決定！

表彰式の様子

30th Anniversary HYEG
30周年ロゴマーク

平成26年12月に一般公募した「30周年ロゴマーク」の発表・表彰式を2月15日に「まちの駅やらまいかショップ」(中区肴町318-1 1階) にて、やらまいかショップ浜松YEGデー・30周年ロゴマーク表彰式を開催しました。一般公募では全国から96点の応募があり、最優秀賞には、ルネサンスアカデミーの村松瞳（周智郡森町）さんが選ばれました。
デザインのコンセプトは「一目見て30周年と分かるように30thを目立つよう大きくしました。テーマである経済発展のイメージを矢印で表しました。」とのことです。
このロゴマークをバッジにするなど、30周年記念事業の全てで活用させて頂くこととしました。

K−ｍｉｘで定期ラジオ番組がスタート！（３０周年ＰＲ・事務局部会）

6月5日、今年度浜松ＹＥＧ30周年を記念して、浜松ＹＥＧの定期ラジオ番組『浜松ＹＥＧ 元気に１２.１２！』がスタートしました。パーソナリティーの島田真梨子さんが『浜松商工会議所青年部の元気な会員企業』を、週替わりで紹介してくださいます。記念すべき第1回放送は、中山彰人会長が出演し、地ビールレストラン『マイン・シュロス』のPRなどをしました。その後も元気な会員企業が交代で出演し、浜松YEG及び自社のPRを行っています。

[放送概要] 毎週金曜日 17:20～
ラジオ局／ K-mix 静岡エフエム放送
番 組 名／ 浜松YEG 元気に12.12！

facebook いいね！

専用のFacebookページを開設して最新情報を公開や、番組のPRに努めています。Facebookをやられている方は是非とも、『いいね！』をお願いします。

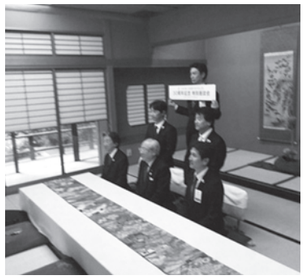
各種メディアで積極的なＰＲ活動

公開録音の様子

5月23日 静岡新聞

5月24日。竣工30周年を迎えた浜松市の静岡新聞プレスタワーの感謝祭企画の公開生放送ラジオ番組「上田朋子のGoing My West　スペシャル版」に、同じく30周年を迎える浜松YEGの中山会長と大先輩である神谷参与が出演し、日曜お昼のAMラジオ放送においても、浜松商工会議所青年部、そして青年部の30周年について、しっかりPRさせていただくことができました。また5月23日には静岡新聞の「この人」欄に、中山彰人会長の記事が掲載されるなど、各種メディアにおいて積極的なＰＲ活動を行いました。

特別座談会開催（３０周年記念誌部会）



6月8日に、30周年記念誌の巻頭企画として特別座談会『浜松商工会議所青年部30周年、そしてこれから』を開催いたしました。
座談会では、浜松YEGが設立された経緯やその際の苦労話、そして関東ブロック大会、全国大会、全国会長研修会といった、商工会議所青年部のビッグイベントにまつわる苦労話などをお伺いすることができました。

記念講演会準備（３０周年講演研修部会）

１２月１２日の記念大会における、記念講演会の企画・準備を進めております。
１０月２３日、浜松商工会議所会頭　大須賀正孝氏と記念講演会の打合せを行いました。
併せて、パネルディスカッションに参加していただきます大須賀会頭を含むパネリスト４名様への取材・打ち合わせを実施しました。

記念特別事業開催（３０周年特別事業部会）

１０月１１日（日）浜松城公園駐車場において、市民交流・スポーツ交流・地域交流・文化交流など、さまざまなことで「つながる」、そして「浜松に元気と活力を！」の２つを目的とした３０周年記念全体事業『ちいき。げんき。つなひき。～繋がり惹き合う人と街～in浜松城』を開催しました。つなひき大会では全４カテゴリー計２９チームが熱戦を繰り広げるとともに、ステージでは家康くん、はまたっち、えんちゃん、あきん猫～のゆるキャラをはじめ各種アトラクションの披露、家康くんふわふわ、約５０店の出店ブースなども大盛況で３０周年記念大会に弾みを付けました。また三遠南信より豊橋YEG、遠州より掛川YEG、そして家康公顕彰４００年を記念して岡崎・静岡YEG、東日本応援団のご縁から仙台YEG、全国大会PRのために岡山YEGの皆様が駆けつけてくれる等、広域に渡る繋がりを感じる全体事業となりました。

式典会場下見/ＰＶ撮影（３０周年式典部会）

１２月１２日の記念大会における、式典の企画・準備を進めております。7月3日、会場となるアクトシティ浜松中ホールの下見を行いました。
また、式典当日上映するプロモーションビデオ製作のため、浜松市内17カ所のロケ撮影を実施しました。

祝賀会会場下見（３０周年祝賀・交流部会）

２０周年経験者の先輩方をお招きし、祝賀会の成功のヒント等を多く学べました。毎月準備を重ね、料理、アトラクションもいい形で当日を迎える準備が出来ています。感謝、おもてなしの心でお迎え致します。

青年部30周年 おめでとうございます

会　頭　大須賀正孝（株式会社ハマキョウレックス　代表取締役会長）

副会頭　岡部比呂男（ヤマハ株式会社　顧問）

副会頭　石井　義勝（株式会社ブティック・ビギ　代表取締役社長）

副会頭　山本　敏博（社会福祉法人聖隷福祉事業団　理事長）

副会頭　石川　晃三（株式会社ソミック石川　代表取締役会長）

副会頭　藤田　正治（スズキ株式会社　顧問）

全力投球！地域の元気と未来のために

浜松商工会議所

The Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry

〒432-8501　静岡県浜松市中区東伊場2-7-1　TEL.053-452-1111　FAX.053-452-6682

祝　浜松商工会議所青年部30周年

信頼と実績の総合エネルギー供給企業

明石石油株式会社

取締役会長　明 石 爲 晴

（平成7年度卒業）

〒430-0944　浜松市中区田町228-5

TEL.053-456-4188　FAX.053-452-5976

http://www.akashi-sekiyu.co.jp/

祝 浜松商工会議所青年部３０周年

ASSETCLOVER

代表取締役　竹 村 謙 一

（26年度 卒業）

常務取締役　鈴 木 健 司

（27年度 政策委員会）

おかげさまで10年

不動産のコンシェルジュ

www.assetclover.com

不動産に関するあらゆるご相談をお聞かせ下さい。

事業戦略支援・固定資産の流動化・相続計画

不動産の資産運用・固定資産の管理・任意売却支援

株式会社アセットクローバー

〒432-8003 浜松市中区和地山一丁目7番202号

TEL(053)476-6001　FAX(053)476-6002

E-mail　info@assetclover.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

畑から台所へ

生鮮市場

Bi·an·can

ま・ご・わ・や・さ・し・い

～口は命の入り口・食が人をむすぶ～

有限会社 石原や

【二俣店】 生鮮市場石原や
【相生店】 生鮮市場ビアンカン

代表取締役 石 原 慎 介
（平成27年度 監事）

〒431-3314　浜松市天竜区二俣町二俣1266-1
TEL.053-925-0020　http://www.biancan.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

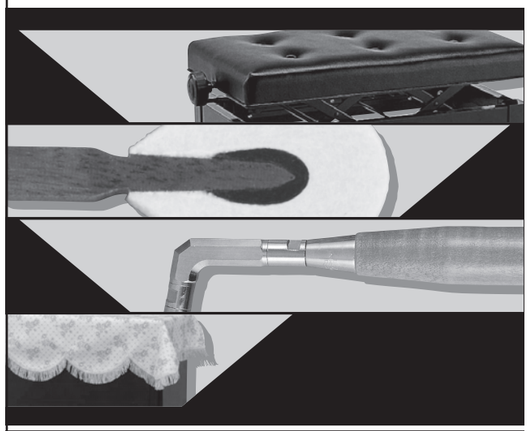
節目節目を感動に

株式会社 出雲殿互助会

専務取締役 浅 井 秀 明
（平成18年度卒業）

〒432-8017 浜松市中区三組町 42-14
TEL.053-454-6902　FAX.053-452-5254
http://www.meitan.co.jp/

Itoshin Group



■ピアノ調律工具　■ピアノ修理部品　■ピアノ専用アクセサリー　■ミュージックギフト

イトーシンミュージック
http://www.itoshin.co.jp

浜松本社
〒432-8691 静岡県浜松市中区西浅田一丁目8番7号
TEL.053(441)0151　FAX.053(441)7147

東京支店
〒176-0012 東京都練馬区豊玉北一町目27番7号
TEL.03(3557)6451　FAX.03(3557)6457

楽器のまち浜松ならではの新名所

浜松の新しいおみやげとしてお楽しみください。

MUSEUM SHOP

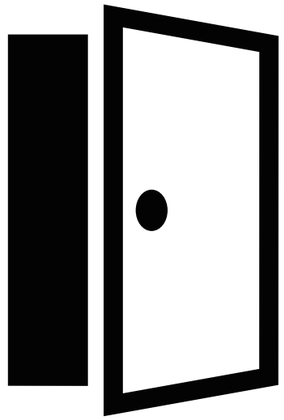
ANDANTE

浜松市楽器博物館内

アンダンテ

〒430-0929 静岡県浜松市中区中央3-9-1
TEL 053-451-0300　FAX 053-451-0301
Email:andante@itoshin.co.jp

INTERIOR Life



インサイドも、アウトサイドも。

株式会社 インテリアライフ

●ジュータン・カーテン・クロス・クッション・日用品雑貨等の輸入・販売・製造・施工
●発電システム（太陽・風力・水力）の販売・施工・保守・賃貸・電力販売
●事務所・店舗・住宅のリフォーム・保守・管理・電気製品の販売・設置施工
●不動産賃貸・保守管理

〒432-8069 静岡県浜松市西区志都呂町2-24-16
TEL.053-448-2216　FAX.053-448-5631
e-mail: i-life@inh.co.jp　Mobile.090-1629-6393
県知事許可（般-19）第252488　代表取締役 高部三司

Human Energy

WELLPORT

祝　浜松商工会議所青年部30周年

大切な『心と物』を運ぶ事、我々物流業の使命です！

ウエルポート 株式会社

物流・情報センター管理運営事業　物流コンサルティング　一般貨物運送事業　倉庫事業
食品輸送（チルド・冷凍）　重量物移動据付事業　一般労働者派遣事業　やくも水販売

代表取締役社長　**加　藤　浩　幸**
（平成14年度卒業）

〒435-0002　浜松市東区白鳥町492-1
TEL.053-422-5005　FAX.053-422-5004　http://www.wellport.co.jp

森の再生を通して次代のパラダイムを見つめています。

里山産品を認証しています

ヒトに依る自然からの一方的な収奪は、自然生態系の崩壊を押し進めて来ました。と同時に、生産性や効率を追いかけた化学技術はより大きな消費を求めて、ヒトの味覚すら飼い馴らそうとして来たのです。
これははたして進化でしょうか？
『本物の味』をお届けします。
『ヒトもまた生態系の一部だ』と、時代に媚びず流されず、愚鈍な程こだわり抜いた食の哲学を、是非一度お聞き留めください。

N.P.O. プレンティアの森®
http://plenteer.com/

勉達の活動は、森の再生ＣＳＲを通して次代を拓こうとする企業の協賛に支えられています。

協賛企業
中部ガス株式会社・株式会社遠鉄トラベル・株式会社サカエ・株式会社丸山コーポレーション・株式会社ＭＡＰ
ユニオン印刷株式会社・AGグループ清風会・株式会社アキュラホーム・株式会社ハウストラッド
浜松信用金庫・遠州信用金庫・西遠地域地下水利用対策協議会・ギャラリー蔵居夢・北村農園
遠鉄システムサービス株式会社・株式会社リサイクルクリーン・株式会社アツミテック
・株式会社アイジーコンサルティング・不二総合コンサルタント株式会社
株式会社エフシーシー

祝 浜松商工会議所青年部創立30周年

お客様の想いがつまっています

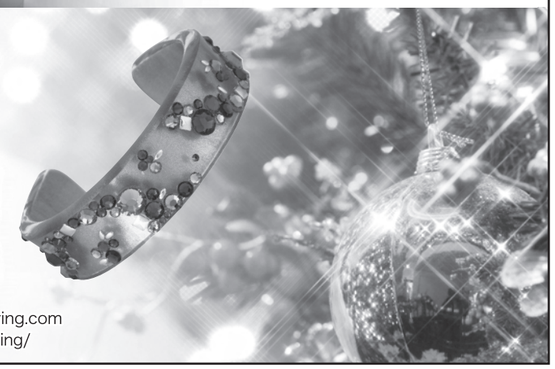
精密なエレクトロニクス機器から繊細なガラス製品、痛みやすい青果や冷凍食品やお菓子まで、その目的にあった箱を用意し、商品を守ります。どんなにデリケートで壊れやすい商品も、お店に並びお客様の手に届くまでは傷ついたり壊れたりすることは一切許されません。厳しい条件の中でも商品を守りきること。これが箱に求められる一番重要な役目です。さらに箱には魅せることも大事な役割です。商品を引き立てるパッケージが販売の増進につながります。製品・商品の保護、鮮度保持、保冷、保湿、耐水、撥水、重量物運搬、宣伝効果、またコストダウンでお悩みの企業様にカイゼンをご提案しております。

遠州紙工業株式会社
〒430-0846 静岡県浜松市南区白羽町50番地
TEL:053-441-2014　FAX:053-441-6696
E-mail:info@en-kami.com　URL:http://www.enshu-kami.com/

NaiRing®

NaiRingは一つ一つに名前がついています。

お客様に愛着を持って身につけて頂きたいという想いが
その名前に込められています。
それは NaiRing が全てハンドメイドの作品である証に他なりません。



株式会社バウハウス
〒430-0926 静岡県浜松市中区砂山町658
TEL:053-458-8943　FAX:053-458-9466　E-mail:info@nairing.com
URL:http://www.nairing.com　blog:http://www.ameblo.jp/nairing/

遠州・浜名湖魅力発信サイト

http://hamanakos.jp

1　えんちゃん太鼓判！ えんしんの職員が地元目線で作りました。

遠州信用金庫の職員が、実際に現地で探して掲載しました。
すべて地元目線で選んだ厳選の「楽しい」「おいしい」「遊べる」スポットを紹介しています！

2　選べてお任せ、観光周遊ルートも掲載！

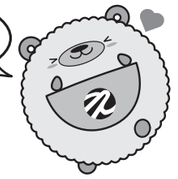
「広い浜名湖、どこに行けばいいのかわからない」「短時間で効率よく観光したい！」そんな声にお応えした、えんちゃんおすすめの周遊ルートを一挙掲載。歴史、グルメ、体験。それぞれの目的にあったプランで散策できます。

3　お店で使えるお得なクーポン協力店がいっぱい！

当サイトに掲載されている「えんちゃんクーポン」は、クーポン協力店にてご提示いただくとサービスや割引が受けられるお得なサービス券です。クーポン協力店にはグルメや観光スポットなどを中心にご協力いただきました！

えんちゃん　浜名湖　検索

地域の素晴らしいお店や観光スポットをたくさん紹介しています！



えんしん信用金庫 理事長 えんちゃん

ゆとりのくらしのパートナー
遠州信用金庫
http://www.enshu-shinkin.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

時代と共に変革し 未来に歩み続けます

遠州製紙株式会社

代表取締役社長　伊 藤 喜 章

〒430-0926　浜松市中区砂山町351番地の2
TEL.053-450-2011　FAX.053-450-2014
http://enshupaper.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

有限会社 かねか徳田商店

代表取締役　徳 田 嘉 彦
（平成26年度卒業）

〒431-1209　浜松市西区舘山寺町1694-1
TEL.053-487-3111　FAX.053-484-2277

自由に検索、自由に予約。
グランドホテル浜松のイベント、レストラン、ブライダル
ネットインフォメーション＆オンライン宿泊予約。

●ご予約・お問い合わせは、予約センターまで
053(452)2112(直)
HMI ホテルグループ
グランドホテル浜松
〒432-8036 静岡県浜松市東伊場1-3-1
TEL.(053)452-2112(直) FAX.(053)453-6673

Reform+

株式会社 ケイズインテリア

代表取締役　杉 野 隆 三
（平成22年度卒業）

〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町1252-4
tel.(053) 401-6111　fax.(053) 440-6188
静岡県知事許可 第34469号：建築工事業及び内装仕上工事業

祝　浜松商工会議所青年部30周年

エンジニアとわくわくで繋がる

株式会社 サカエ

代表取締役会長　神 谷 竹 彦　　代表取締役社長　神 谷 紀 彦
（平成4年度卒業）

〒430-0919　浜松市中区野口町336
TEL.053-461-4521　FAX.053-463-2752
http://www.sakae-jp.com/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

サゴーエンタプライズ株式会社

代表取締役社長　小 野 晃 司
（平成24年度卒業）

〒430-0933　静岡県浜松市中区鍛冶町135
TEL.053-455-3541　FAX.053-455-3545
http://www.3535.co.jp

浜松YEG創立30周年おめでとうございます。

株式会社 サツ川製作所
SATSUKAWA SEISAKUSHO Co.,Ltd.

チャレンジ25
未来が変わる。
日本が変える。
www.challenge25.go.jp

各種環境関連装置、省力合理化装置、
専用機、コンベアー設計・製作・販売

発砲スチロール資源化事業
I・H・I トレーディング　OEM メカニック

代表取締役　President
薩 川　敏
Satsukawa　Satoshi
（浜松YEG 平成17年度会長）

〒435-0022
静岡県浜松市南区鶴見区 13-1
電話：053-421-4802
FAX：053-421-4825
E-mail:eco@mail.wbs.ne.jp
http://www.eco-satsukawa.com

浜松市～掛川市内の電設資材卸売り、工場管理ソフト開発はお任せください！

TACS

三光電機株式会社

浜松本社
静岡県浜松市東区植松町255-1
TEL 053-460-8500
FAX 053-460-8530
http://www.tacs-sanko.com/

掛川営業所　静岡県掛川市杉谷1-9-2
TEL 0537-24-5121

PT. SANKO DENKI INDONESIA
TEL 021-2906-7437

地域とともに夢と豊かさを広げます。

Dream with you. SHIZUOKA BANK 静岡銀行

しずぎんのホームページからは各種商品のお申込みができます

口座開設 ダイレクトライト 住宅ローン マイカーローン 教育ローン リフォームローン フリーローン カードローン

普段窓口に行く時間のない方もぜひご利用ください

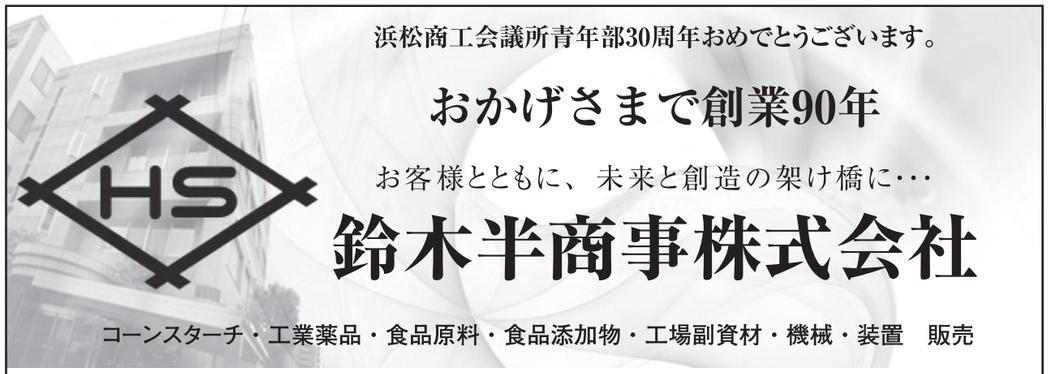
静岡銀行 検索

1520052

チラシ・広告物の配布

ポスティング浜松

柴コーポレーション株式会社



浜松商工会議所青年部30周年おめでとうございます。

おかげさまで創業90年

お客様とともに、未来と創造の架け橋に･･･

鈴木半商事株式会社

コーンスターチ・工業薬品・食品原料・食品添加物・工場副資材・機械・装置　販売

代表取締役社長 鈴 木 敏 明　　故 鈴 木 雅 明（平成3年度卒）

■本　　社	〒430-0929	静岡県浜松市中区中央一丁目17番21号	TEL.053-453-6181 FAX.053-456-2385
■東 京 支 店	〒101-0041	東京都千代田区神田須田町1-5 KSビル	
■名古屋支店	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-5-27 第41オーシャンビル	
■浜松営業部	〒430-0929	静岡県浜松市中区中央一丁目17番21号	
■大阪営業所	〒590-0061	大阪府堺市堺区翁橋町1-8-6 ARK3号館	
■福岡営業所	〒818-0022	福岡県筑紫野市筑紫駅前通1-24 レインボーM	

http://www.suzukihan.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

SUZUHARU

鈴春工業株式会社

代表取締役社長　鈴　木　一　久

〒438-0211　静岡県磐田市東平松926
TEL.0538-66-1338　FAX.0538-66-5991
http://www.suzuharu.co.jp

Space creation

Not Production But Creation
未来を創造する確かな技術力

祝　浜松商工会議所青年部30周年

株式会社スペースクリエイション

代表取締役　青　木　邦　章

〒432-8062
静岡県浜松市南区増楽町1341-1
TEL.053-447-2755　FAX.053-447-2833
URL　http://www.spacecreation.co.jp/

祝・浜松商工会議所青年部３０周年

須山グループでは、各分野のエキスパートを揃えた　須山建設とグループ会社8社の総合力を結集し、
お客様のあらゆるニーズや課題に対応、建築・土木・マンション事業等に関する全てを自社グループ一貫にてサポートします。

SUYAMA
SUYAMA CONSTRUCTION

須山建設株式会社

〒432-8562 静岡県浜松市中区布橋2丁目6-1　TEL.053-471-0321　FAX.053-474-2260
http://www.suyama-group.co.jp　須山建設　検索

不動産オーナーの税理士が実践する資産承継術

原田道子税理士事務所
㈱総合ビジネスブレイン・道
社会保険労務士法人 一休

〒433-8111 浜松市中区葵西1-2-15
TEL.053-414-5880　FAX.053-414-5881
http://www.harada-kaikei.jp　E-mail : sbb-michi@tkcnf.or.jp

ルネサンス・アカデミーは地域に根ざした活動を行っています。

文部科学省 職業実践専門課程 認定校

浜松商工会議所青年部30周年ロゴマーク制作

はままつポンポン祭りキャラクター制作

浜松こどもDo楽市 スタッフ

専門学校 ルネサンス・デザイン アカデミー
- ●イラストレーション科[3年制]
- ●ブライダル・トータルビューティー科[2年制]
- ●広告・写真・Web デザイン科 [3年制]
- ●美容師科[2年制]【2016年4月開講】
- ●プロマンガ科[2年制]

専門学校 ルネサンス・ペット・アカデミー
- ●動物看護師科[3年制]
- ●ドッグトレーニング・ウェルネス科[2年制]
- ●ペットエステ・トリミング科 [3年制・2年制]
- ●動物海洋飼育・アクアリウム科 [2年制]

現場力あるプロ集団を養成する

21年目のルネサンスの教育は「自立力No.1」のスローガンのもと、現場力のあるプロ意識の高い人材を養成することに徹していきます。本質に根ざした実践的な学びを経て、デザイン校は「日本人ならではの徳性・新旧の美意識に学び、日本流・新デザインを世界に問う人材」、ペット校は「日本人ならではの徳性・人への配慮を最優先し、日本流環境保全を世界に問う人材」を育成していきます。

学校法人 爽青会
理事長・学校長
中野 勘次郎
(平成15年度卒業)

SOUSEIKAI 学校法人 爽青会
〒430-0943　静岡県浜松市中区北田町130-12
Tel : 053-452-2121　Fax : 053-455-2212　URL : https://www.rad.ac.jp/souseikai/

Harmony, 響き合う心

スポンジ・クッションのことなら何でもお任せください!

スポンジ専門店 ソフトプレン

楽天 ICHIBA　YAHOO! JAPAN ショッピング　amazon　詳細はWebで スポンジ専門店ソフトプレン 検索

〒431-0203 静岡県浜松市西区馬郡町3762-22　TEL:053-449-3121　FAX:053-449-3110　E-mail:tencho@softpren.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

安全を守り安心をお届けする総合防災設備業

中部防災工業株式会社

代表取締役　松 坂 直 和

(平成24年度卒業・平成20年度会長・全国会長研修会浜松会議 大会会長)

〒433-8105　浜松市北区三方原町1178-2
TEL.053-438-3081　FAX.053-438-3045
E-mail : chubu@f6.dion.ne.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

価値あるくらしのクリエイター

株式會社 中村組

取締役社長　中 村 嘉 宏

〒430-0906　浜松市中区住吉五丁目22番1号
TEL.053-412-1111(代)　FAX.053-412-1130
http://www.nakamura-gumi.co.jp/

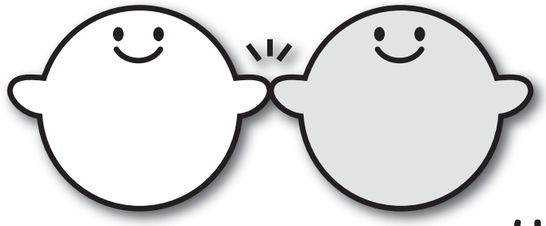
祝　浜松商工会議所青年部30周年

環境のリーディングカンパニー

中村建設株式会社

代表取締役　中 村 仁 志

〒430-0904　浜松市中区中沢町 71 番２３号
TEL.053-471-3421　FAX.053-472-4066
http://www.nakaken.co.jp/



はましん イメージキャラクター はまたっち

for your smile　～あなたの笑顔に逢いたくて～

浜松信用金庫

はましん　検索

〒430-0946　浜松市中区元城町 114-8
TEL　053(450)3250

祝　浜松商工会議所青年部30周年

～創業1907年　正確・迅速・親切～

浜松倉庫株式会社

代表取締役会長　中 山 正 邦　（初 代 会 長）
代表取締役社長　中 山 彰 人　（今年度会長）

〒430-8691　浜松市中区中央三丁目８番３５号
TEL.053-453-0151　FAX.053-454-6510
http://www.hamamatsu-soko.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部　３０周年

おかげさまで創立５０周年
地域で最もお客様を大切にする会社・グループを目指します

富士物産グループ

50th ANNIVERSARY 富士物産グループ

エネルギー　自動車　住宅設備　健　康　環　境

富士物産株式会社
フジテック株式会社
フジモトーレン株式会社
フジ物流株式会社
フジオートステーション株式会社
フジホームサービス株式会社

関連会社

ガスウェーブ株式会社
ルーバーテック・ジャパン株式会社

１９６６年２月創立
富士物産株式会社

富士物産株式会社　代表取締役社長　永田 治
（平成２２年度卒業）
【本社】〒430-0916 静岡県浜松市中区早馬町 3-5
TEL.053-453-5137（代）／ FAX 053-452-8216　富士物産グループ　検索

祝　浜松商工会議所青年部30周年

ひたむきに　おおらかに

保育園＆発達支援教室

ぽっぷちゃいるど　検索

一般社団法人
ぽっぷちゃいるど

理事長　水野久美子

〒432-8033　静岡県浜松市中区海老塚2-21-28
TEL.053-456-0377　FAX.053-456-8267
http://park17.wakwak.com/~popchild/

ひとつ、ふたつ・・・快適環境を生み出します。

MARUMA
株式会社 マルマ

登録衛生検査所：浜松市指令保保保第17号
エムテック衛生検査所
0120−00−6400

- ◆害虫・害獣駆除
- ◆ドバト防除
- ◆貯水槽清掃
- ◆厨房ダクト清掃
- ◆防カビ・殺菌消毒
- ◆検便・ノロウィルス
- ◆食品微生物検査
- ◆水質・排水検査
- ◆モノクロラミン消毒

代表取締役　鈴木雅太郎
（平成25年度卒業）

本　社：〒430-0807　静岡県浜松市中区佐藤二丁目5-11
TEL 053-464-6400　FAX 053-465-4120
事業所：東京・静岡・豊橋・名古屋・岐阜・関西・福岡
URL：http://www.maruma-ec.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

香り立つ深い味わい・浜名湖のり佃煮

マツダ食品株式会社

代表取締役　松田和敏
（平成23年度卒業）

〒431-3107　浜松市東区笠井町45
TEL.053-433-1528　FAX.053-435-1572
http://www.foods-m.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

Yamamoto Ecology Service,Inc.

ゆとりを提供する新しいゴミ回収サービス

株式会社 山本エコロジーサービス

〒432-8047　浜松市中区神田町758番地
TEL.053-442-5300　FAX.053-442-7020
http://www.yamaeco.com

Universal

ISO 14001国際環境規格認証企業

ユニヴァーサル商事(株)

無人駐車場運営管理・自動販売機・省力化機器

浜松市東区天王町141　TEL 053-421-3141

街がかわる、街をかえる。

WE BUILD THE FUTURE. RIINKOH

浜松商工会議所
青年部30周年
おめでとうございます。

私たちは皆様と一緒に
住みやすいまちづくりを考えていきます。

株式会社林工組

代表取締役社長 伊藤 友輔

〒435-0036 静岡県浜松市南区渡瀬町1000-1
TEL 053-461-8853　FAX 053-461-8855

URL http://www.rinkoh.co.jp

まじめに、とことん。家づくり。

WE BUILD THE FUTURE. RIINKOH

省エネと創エネの
スマートモデル

浜北中日ハウジングセンター

100%
注文住宅
レガリアエクセレント

標準仕様本体価格【3.3m² 当り】
(税込) 29.052万円

26.9万円

※この坪単価は、2階建ての施工面積を基に算出しており、施工面積115.71㎡(35坪)からの坪単価となります。

浜松商工会議所青年部30周年おめでとうございます。

林工住宅株式会社

取締役社長 伊藤 孝

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町8番地　TEL 053-463-0258

URL http://www.rinkohjyutaku.co.jp　りんこうじゅうたく 検索

ASAHi ViSiON

広告メディアプロデュース・新聞広告・TVCM・RADIOCM・Print

株式会社 旭ビジョン

時代を先取りし、ソーシャルコミュニティ、
環境ビジネスに対応すべく
社会貢献を目指して参ります。

〒430-0917 静岡県浜松市中区常盤町141-14

☎053-458-1355(代)

www.asahivision.co.jp

あなたの街の不動産会社

アベル株式会社

祝　浜松商工会議所青年部30周年

お客様のカーライフをサポートいたします。

CLEAN CAR PLAZA
EAGLE

株式会社 イーグル

代表取締役　鈴 木　仁

〒433-8116　浜松市中区西丘町205-1
TEL.053-430-6001　FAX.053-430-6002
http://eagle-car.co.jp/

あなたの事務所のお悩み、伊勢屋が全て解決します！

- ☑ 事務用品等の経費が気になる。
- ☑ 複写機やPC周辺機器をうまく活用できていない。
- ☑ オフィス空間をもっと快適にしたい。

お気軽にご相談下さい！

文房（オフィス）と共に135年
事務用品・OA機器・オフィス家具及び内装工事

株式会社 伊勢屋

営業本部　浜松市中区佐藤1-40-28
TEL (053) 463-5111 (代)　FAX (053) 461-1175
袋井営業所　袋井市方丈3丁目2-5
TEL (0538) 43-5111 (代)　FAX (0538) 43-4052

祝　浜松商工会議所青年部30周年

今枝染工株式会社

〒435-0053　浜松市東区上新屋町1番地　TEL.053-461-5131　FAX.053-463-9181

祝　浜松商工会議所青年部30周年

東海浜松会計グループ　まずは、相談を！　経営者の良き相談相手です

株式会社 NBN コンサルティング

代表取締役　山 本 晃 正（平成３年度卒業）

〒430-0946　浜松市中区元城町 113-15
TEL.053-458-0815　FAX.053-458-0845　http://www.nb-n.co.jp

株式会社遠鉄トラベル

照 井 宏 和（平成16年度卒業）　長 谷 川 英 雄（平成22年度卒業）

〒430-0927　浜松市中区旭町12-1　12階　TEL.053-457-6470　FAX.053-457-6477

浜松商工会議所青年部30周年を心よりお慶び申し上げます

太田公認会計士共同事務所

公認会計士　太田　恵輔

〒430－0941　静岡県浜松市中区山下町1番地の1

祝　浜松商工会議所青年部30周年

警備員・交通規制のことならお任せください

有限会社 協和整美

代表取締役　八 幡 一 久

〒435-0052　静岡県浜松市東区天王町246番地の2
TEL.053-423-2527　FAX.053-423-2528
http://www.kyowaseibi.jp/

会計で会社を強くする！®

税理士法人

坂本&パートナー

TKC

TEL.053-437-7117　http://www.net-bp.co.jp　航空自衛隊浜松基地北門から北へ200m

祝　浜松商工会議所青年部30周年

SANGA NEXT
次のステージへ

地域のモノづくりを支える機械工具総合商社

三賀株式会社

代表取締役　杉浦一暢（平成22年度卒業）
営業部 部長　杉浦理之

〒430-0807　浜松市中区佐藤1丁目38-20 TEL.053-463-2789 FAX.053-463-7159　http://www.sanganet.jp

---

祝　浜松商工会議所青年部30周年

源氏パイ　カンパン　かにぱん　チョコバット

三立製菓株式会社

〒430-8686　浜松市中区中央1-16-11
TEL.053-453-3111　FAX.053-456-4148
http://www.sanritsuseika.co.jp

←浜松ＹＥＧ30周年記念マーク入り
カステラまんじゅう

お好きな文字や写真を
お菓子にカラープリント♪

秋芳堂　検索
しゅうほうどう

住宅　医院　店舗　寺院建築　庭園　リフォーム等もお気軽にお問合せ下さい。

株式会社 杉浦建築店

総合建設業　見積・相談無料
(053) 447-5892

杉浦建築店　検索　⬅ click!
http://www.sugiura-kentikuten.co.jp/

本　社　浜松市中区紺屋町306番地の14　TEL053-452-1315　FAX053-452-1395
工場事務所　浜松市南区若林町293番地　TEL053-447-5892　FAX053-448-7444

創業明治23年（1890年）　地域と共に125年

株式会社 鈴木組

SUZUKIGUMI

〒432-8047　浜松市中区神田町1522番地　TEL(053)442-2111
支店／豊橋　東遠　営業所／北遠　URL: http://www.suzukigumi.co.jp　mail: e-mail@suzukigumi.co.jp

---

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

田畑知久法律事務所

弁護士　田畑知久（平成 14 年卒業）
弁護士　岩田直也

〒430-0928 浜松市中区板屋町522 MYビル2F
TEL.053-458-4606　FAX.053-458-4607　tomohisa@mail.inh.co.jp

代表　岩澤秀治
女将　松本真由美
（平成26年度卒業）

鴨　江　菊一本店
■浜松市中区鴨江3丁目53-15
■Tel 053-452-3203　■定休日：水曜日
■営業時間：11:00～14:00／17:00～23:00

遠鉄百貨店　鮨処きくいち
■浜松市中区砂山町320-2　遠鉄百貨店8F
■Tel 053-457-5800　■定休日：百貨店に準ずる
■営業時間：10:30～20:30

www.kikuichi-group.co.jp

千歳 きくいち　浜松市中区千歳町35 定休日:日曜日　営業時間:17:00～2:00

生活に ファイン クオリティ

sala

中部ガス株式会社 浜松支店

３０周年おめでとうございます。
益々のご活躍を祈念申し上げます。

警備保障・列車見張り
防犯設備・防災用品販売 **株式会社 ドリーム**

浜松市南区若林町１０８０－１
TEL445−2900 FAX445−2901
http://www.keibi.com http://www.kizunacs.com

美しい自然との調和ー庭造り

株式会社 庭明

代表取締役 塚本 明寿

本社：浜松市中区富塚町 4365-9
TEL：053-453-3311 FAX：053-452-1900
アドレス：info@niwaaki.co.jp HP：http://www.niwaaki.co.jp
モデル庭園：浜松市中区富塚町 4711-1 浜松市浜北区染地台３丁目１

NEX ネクストイレ/ドゥース Douce

ゆったりとした
快適空間を
創造する
女性専用トイレ

ISO 9001・14001
認証取得企業

http://www.hamanetsu.co.jp/
本社 / 浜松市中区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル３F

株式会社 ハマネツ

一般貸切旅客自動車運送事業・旅行業第2-404号
アクト観光株式会社
http://www.actkanko.co.jp/
〒435-0006 浜松市東区下石田町1038-1
TEL.053-422-5555

一般貨物自動車運送事業・倉庫業
浜松運送株式会社 村松 久史
http://hamaun.co.jp/

祝 浜松商工会議所
青年部30周年

人・街・文化・自然を愛するラジオ局

FM Haro! 76.1 MHz Love! Hamamatsu Enshu

浜松エフエム放送株式会社

〒430-0933 浜松市中区鍛冶町100番地の1 ザザシティ浜松 中央館4階
TEL.053-458-8600 FAX.053-458-8611 http://www.fmharo.co.jp/

祝 浜松商工会議所青年部30周年

皆様の地域の足としておかげさまで７４周年

浜松交通株式会社

代表取締役社長 久 野 富 男 （平成6年度卒業）

〒432-8061 浜松市西区入野町 828
TEL.053-449-1472 FAX.053-449-1310

祝 浜松商工会議所青年部30周年

企業の黒字化支援、相続贈与対策は私たちへ

税理士法人 浜松タックスサポート

代表社員 富 山 正 良 青年部会員 大 津 和 也

〒433-8112 浜松市北区初生町609
TEL.053-437-8455 FAX.053-437-8456 http://hamamatsu-tax-s.tkcnf.com/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

浜松ハム

常務取締役　河村元詳
（平成25年度卒業）

〒433-8104　浜松市北区東三方町178-2
TEL.053-438-1186　FAX.053-438-2765
http://www.hamaham.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

不動産の売買仲介・無料査定・賃貸管理
不動産活用のコンサルティング、ご相談など

不動産のことなら

感動と笑顔のために

マストレ

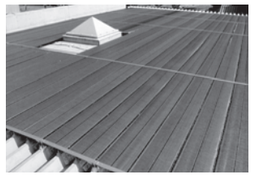
株式会社マストレ
宅建業免許/静岡県知事(11)第4034号

本社　〒432-8061 浜松市西区入野町 20002-28
☎053-448-5656《FAX》053-449-3158

■高林支店 ☎053-472-5656　■佐鳴台営業所 ☎053-440-5656
■東営業所 ☎053-462-5656　■大平台営業所 ☎053-485-5657

快適建設ソリューション

総合建設業
・住宅新築　リフォーム　耐震工事
・太陽光発電設備工事 ・建設工事 土木工事
・環境ソリューション事業全般



遮熱工事 [ルーフシェード]

塩ビシートに、ステンレスを加工。
工場折板屋根に設置し、直射日光をさえぎり屋根から建物内に伝わる温度を 3℃以上抑えます。
ルーフシェード施工有無により温度差が 10℃程度あります。

遮熱工事 [熱交換塗装]

反射塗装と違い、塗膜内のセラミック粒子が高温になると運動エネルギーとして熱を消します。
屋根、アスファルト、プールサイド、遊具など、直射日光が当たり熱を発生させるところに効果があります。

MARUGEN 株式会社 丸源竹内組

登録番号 静岡県知事許可（般-22）第 1767 号
浜松市中区東伊場二丁目 11-21　TEL:053-452-7450 FAX:053-456-7557
http://www.marugen-tg.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

今日の眠りは明日の元気！

株式会社 丸八真綿®

〒432-8508　浜松市南区小沢渡町1533　0120-4649-08　http://www.maruhachi.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

株式会社 マルハナ

代表取締役社長 花島隆是（たかゆき）（平成9年度卒業）

〒432-8055　浜松市卸本町2000-6
TEL.053-441-0141　FAX.053-441-0254　http://www.maruhana.biz/

Yamamoto Electric works Co.,Ltd

祝　浜松商工会議所青年部30周年

株式会社 山本電気工業所

代表取締役　田辺　真　（平成24年度卒業）

〒431-0103　浜松市西区雄踏1-5-19　TEL.053-592-1357　FAX.053-596-0710

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

REIMEI

黎明グループ

湊社会保険労務士事務所
労働保険事務組合 黎明会

代表社会保険労務士　湊　健一郎

〒4432-8011　浜松市中区城北２－４－７
TEL.053-472-3938 FAX.053-473-2454　http://www.0mei.jp/

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

株式会社アイリソース

代表取締役　小杉素充（平成 23 年度卒業）

〒432-8038 浜松市中区西伊場46-7-402
TEL.053-413-3240　FAX.053-413-3241
kosugi@iresource.jp

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

御菓子司
あおい

浜松地域ブランド『やらまいか』公認！

有限会社あおい
代表取締役　豊田光彦（平成 26 年卒業）
〒431-3121 浜松市東区有玉北町1593
TEL.053-435-3365　FAX.053-435-3367
http://www.aoikasi.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

ウェディングドレス、婚礼和装レンタル取扱

Active Wedding

JUNO

ジュノウ

代表取締役　稲永弘隆

（平成25年度卒業）

〒430-0807　浜松市中区佐藤３丁目18番5号
TEL.053-464-2202　FAX.053-464-2315
http://www.wedding-juno.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

人情、明るさ、躾を尊び行動致します！

株式会社 **アダム・スポーツ服装**

代表取締役　龍口良信

（平成11年度卒業）

〒432-8055　静岡県浜松市南区卸本町64
TEL.053-441-0705　FAX.053-441-3699
http://www.adam-sports.jp

『中華料理・ラーメン 大王』有楽街店・千歳店も御贔屓に!

祝　浜松商工会議所青年部30周年

ASK ARAI SEIKI CO.,LTD

新居精機株式会社

代表取締役　太田　毅

（平成19年度卒業）

〒431-0302　静岡県湖西市新居町新居2015
TEL.053-594-3030　FAX.053-594-6850
http://www.ask-shisaku.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

不動産のことなら

アライブ

〒432-0812　浜松市中区布橋3-36
TEL.053-450-5711　FAX.053-452-5211
http://www.your-alive.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

街中不動産の賃貸・売買・仲介

アンセット・リアルティ株式会社

代表取締役　本多正武

（平成10年度卒業）

〒430-0933　浜松市中区鍛冶町320番地の3
TEL.053-452-6520　FAX.053-452-9041

祝　浜松商工会議所青年部30周年

株式会社 飯尾建築設計事務所

代表取締役社長　飯尾哲秀

（平成17年度卒業）

〒430-0901　浜松市中区曳馬六丁目3番10号
TEL.053-471-0257　FAX.053-473-1249
http://www.iio-ao.com

飯田組は圧倒的なスピード感を目指します!

株式会社 飯田組

医療施設・商業施設・マンション・住宅の建設全般、用地取得、
土地活用のご提案、医療福祉施設開業のご支援など幅広く、
当社の強みである企画力とスピードで対応いたします。
お気軽にご相談ください。

㈱飯田組は 88 年の歴史を誇る総合建設会社です。
〒435-0056 浜松市東区小池町 673-3
TEL.053-432-4060　FAX.053-432-4070　http://www.iidagumi.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

e-ra いーら旅行舎

代表取締役　古橋昌直

（平成18年度卒業）

〒430-0929　浜松市中区中央2丁目10-22
TEL.053-452-8855　FAX.053-488-6075
http://tabi-e-ra.jp

全ての働く人達に安全と安心をお届けします。

ikeda rubber 有限会社池田ゴム

安全衛生保護具、作業用手袋、長靴・合羽
などの作業用品の販売

〒430-0913　浜松市中区船越町6-24
TEL.053-461-7628　FAX.053-461-7729
http://www.ikedarubber.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

女性建築士がご提案する住まい

一級建築士事務所 エルデコール

鈴木友美子

〒430-0918　静岡県浜松市中区八幡町26-2 都ビル1F北側
TEL/FAX.053-464-1300

30周年おめでとうございます。

♪もしよろしかったらバーコードリーダーで!

インテリア研究事務所
上野　勲
浜松市中区住吉2丁目16-20
TEL053-474-2592
http://www.iro.st

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

Win

代表　近藤美香子

〒430-0934 浜松市中区千歳町７４
TEL.053-453-2202　FAX.053-453-2202
ten.win0929@gmail.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

キャディ付乗用カートで快適プレー

森林公園 HAMAMATSU COUNTRY CLUB
浜松カントリークラブ

理事長　山口宏規

〒431-3423　浜松市天竜区渡ケ島20-6
TEL.053-925-4141　FAX.053-925-5003
http://www.hamamatsu-cc.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

地域とともに歩む

遠州鉄道株式会社

〒430-8655 浜松市中区旭町12-1
TEL.053-454-2211　FAX.053-454-4130
http://www.entetsu.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

コンピューターシステム＆コンサルティング

Alt-A 株式会社 オルトア

代表取締役　中村　章

（平成21年度卒業）

〒430-0846　浜松市南区白羽町612-1
TEL.053-444-2668　FAX.053-444-2664
http://www.alt-a.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

幸 有限会社 加藤醤油

代表取締役　虎岩博之

（平成26年度卒業）

〒430-0925　浜松市中区寺島町43番地の3
TEL.053-452-5609　FAX.053-452-8050
http://www.katou-shouyu.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

有限会社 かねた

専務取締役　河 住 公 介

〒430-0929 浜松市中区中央3丁目6-28
TEL.053-454-3660 FAX.053-454-3662
http://tyuemon.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

がっつりコリほぐしと酸素カプセルのある店

toyoda seitai からだケア

とよだ整体

豊 田 直 樹

〒430-0907　浜松市中区高林2-13-23
TEL.053-523-7011　http://toyodamc.com/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

真・善・美を追求し環境に貢献する

株式会社 ギネス

代表取締役　大 野 雅 子
（平成13年度卒業）

〒435-0054　浜松市中区早出町1237-2
TEL.053-465-4438 FAX.053-465-4437

祝　浜松商工会議所青年部30周年

Kiriya 桐屋印刷株式会社

代表取締役　郡 司 貴 史

〒432-8056　静岡県浜松市南区米津町1181
TEL.053-441-4526 FAX.053-441-7809
http://www.kiriya.co.jp/

ジュエリーリメイクのご相談は

Jewelry re-make Glänzen Berg グランベルク

ジュエリーリメイク専門店

グランベルク

浜松市西区大平台3丁目12-5
セントラルヒルズ B-101
（遠鉄ストア大平台店　すぐ近く）
営業時間/10:00～18:30 定休日/水・木曜日

TEL053-523-8558
グランベルク　検索

売却物件募集中!
買取り致します!

不動産のグリーンネット

代表取締役　後藤尚貴

〒432-8051　浜松市南区若林町851-1
（静岡銀行・可美支店ななめ前）
TEL (053) 445-1030　FAX (053) 445-1031
URL　http://www.greennet1999.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部 30周年

ありがとうをはこぶ

KONOIKE Co.株式会社

代表取締役　外山　武志

〒430-0946 浜松市中区元城町 216-11 鴻池元城ビル
TEL 053-455-0661（代） FAX 053-452-1930
http://www.konoike-cons.co.jp/

税理士・行政書士・宅地建物取引主任

近 藤 良 夫

〒432-8015 浜松市中区高町205-11
TEL.053-453-8707 FAX.053-453-9350

着物専門　お手入れ・仕立て

呉服・和服総合加工カンパニー

株式会社 さかたや

〒435-0028
静岡県浜松市南区飯田町 1305-1
TEL 053-426-4511 FAX 053-426-4514
URL http://kimono-sakataya.co.jp
MAIL fm-sakataya4511@ny.tokai.or.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

SANKO
省電力のコンサルタント

代表取締役　大 石 泰 亮
（平成10年度卒業）

〒430-0912　浜松市中区茄子町352-13
TEL.053-464-4135 FAX.053-464-4139
http://www.oec-system.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

Sun Flash
announce & business manner

司会・アナウンス・社員教育

サンフラッシュ　大場さわこ事務所

代　表　大場さわこ（平成20年度卒業）

〒432-8013　浜松市中区広沢2-44-12-504
TEL.053-458-6655 FAX.053-458-6656

祝　浜松商工会議所青年部30周年

Sugiyama

人と地球にやさしい物流

株式会社スギヤマ

代表取締役　杉 山　功（2001卒業）

〒435-0015 浜松市東区子安町339-1
TEL.053-464-3691 FAX.053-464-3699
URL www.chatbin.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

鈴 木 紳 一

（平成5年度卒業）

祝　浜松商工会議所青年部30周年

あなたの良きパートナーでありたい

浜西合同会計グループ

鈴木真吾会計事務所

グループ代表
税理士・行政書士　鈴 木 真 吾
（平成17年度卒業）

〒432-8061　浜松市西区入野町16103-49
TEL.053-445-3322 FAX.053-445-3323
http://www.kaikeiwa-shin5.or.tv

祝　浜松商工会議所青年部30周年

SUZUHARU
鈴春工業株式会社

取締役製造部長　長 友　尊

〒438-0211　静岡県磐田市東平松926
TEL.0538-67-1571 FAX.0538-66-6830
http://www.suzuharu.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

精密鈑金・制御盤製作・塗装各種

有限会社 スズヒロ製作

代表取締役　鈴 木　　浩

〒433-8119　静岡県浜松市中区高丘北3-1-10
TEL.053-437-1688　FAX.053-437-8480

祝　30周年　浜松商工会議所青年部

STUDIO CREATIVO

ストゥーディオ クレアティーヴォ 一級建築士事務所

代表　大野　靖

http://www.studio-creativo.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

有限会社 S・T・E・P

代表取締役　加 藤 千 映 子

〒441-8077　豊橋市神野新田町サノ割36番地
TEL.0532-33-6778　FAX.0532-33-2131
http://www.8ocn.ne.jp/~o~step

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

有限会社ZONE建築設計事務所

代表取締役　吉山真三（平成 20 年卒業）

〒430-0901　浜松市中区曳馬1丁目6-20　稲川ビル2F
TEL.053-489-6974　FAX.053-489-6975
zone@coda.ocn.ne.jp

大東特殊電線株式会社

代表取締役　　伊熊　譲

祝　浜松商工会議所青年部30周年

有限会社 髙橋畳工業所

創業明治25年 ：信頼と実績

〒430-0938　浜松市中区紺屋町306-20
TEL.053-430-0540　FAX.053-430-0541

祝　浜松商工会議所青年部30周年

情熱で心をつなぎ未来へつなぐ

高林会計

所長 税理士　髙 林 幸 裕

〒430-0907　浜松市中区高林4丁目3番38-3号
TEL.053-473-9111　FAX.053-473-9113
http://takabayashi-keieikaikei.jp/

株式会社 タテケイ

代表取締役社長　立 石 恵 三
（平成24年度卒業）

〒430-0917　浜松市中区常盤町143-2
TEL.053-455-2331　FAX.053-455-0909
http://www.tatekei.co.jp

お客様の繁栄・発展に貢献します。

信頼を運ぶ!

田中範雄公認会計士・税理士事務所

監査部長
社会保険労務士　平 田 晴 久
（平成20年度卒業）

公認会計士　石 巻 幹 子

〒430-0907　浜松市中区高林3丁目12番13号
TEL.053-475-2511　FAX.053-475-2512

祝　浜松商工会議所青年部30周年

いのちある
広告をつくります

株式会社 中部日本広告社 浜松支社
〒430-0944 浜松市中区田町326番地の4（棒屋第４ビル４F）
TEL.053-454-7306　FAX.053-454-7309
http://www.chubu-ad.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

自動車部品の検査・組立・梱包

有限会社 ティーミックス

取締役　松 島 敏 晃
（平成18年度卒業）

〒433-8118　浜松市中区高丘西2-2-34
TEL.053-438-3458　FAX.053-438-3449

情報制御システム技術総合商社

株式会社 電興社

代表取締役社長　山内致雄

REBORN 力を合わせてよい会社に

〒432-8055 静岡県浜松市南区卸本町98
TEL 053-441-5441　FAX 053-442-3421
http://www.denkosha.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

経営理念『笑顔・成長・信頼』

株式会社 東海美工

代表取締役　髙 橋 志 乃 江

〒431-2102　静岡県浜松市北区都田町8177-5
TEL.053-428-0020　FAX.053-428-0022
http://www.toukaibikou.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

人と地域を元気に！まちづくりのコーディネーター

株式会社東海まちづくり研究所

代表取締役　山内秀彦（平成 18 年卒業）

〒430-0917 浜松市中区常盤町133-13（総合ビル2F）
TEL.053-455-0220　FAX.053-455-0328
http://www.t-k-k.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

免許番号：静岡県知事（2）第 13203 号

株式会社東和

代表取締役　和田祐子（平成 26 年卒業）

〒430-0917 浜松市中区八幡町２６－２
TEL.053-443-9633　FAX.053-443-9634
http://www.touwade.net/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

サンタ営業

トータルファッションこすぎ

小 杉 克 仁
（平成25年度卒業）

〒434-0014 浜松市浜北区本沢合894-10
TEL.053-586-2740　FAX.053-585-1485

祝　浜松商工会議所青年部30周年

菓子工房

どりあん

有限会社 ドリアン洋菓子店

代表取締役　川上貴久

〒431-3107　浜松市東区笠井町45
TEL.053-434-7886　FAX.053-435-6339
http://kashi-dorian.biz

祝　浜松商工会議所青年部30周年

（公社）静岡県宅地建物取引業協会会員

株式会社 日東開発

代表取締役　小池正規

〒432-8045　浜松市中区西浅田2丁目1番8号
TEL.053-452-6740　FAX.053-453-1871

祝　浜松商工会議所青年部 30周年

人財共育® コンサルティング
株式会社はあもにい

代表取締役 大野 晴己

〒430－0846 静岡県浜松市南区白羽町689番地
TEL/053-443-9070 FAX/053-443-9080
URL http://www.haamonii.com　　mail　info@haamonii.com

祝　浜松商工会議所青年部30周年

ユニフォームで活力ある企業を!

花井商事株式会社

代表取締役　花井喜一

〒432-8055　浜松市南区卸本町90
TEL.053-441-1551　FAX.053-441-1556
http://www.u-style.in

祝　浜松商工会議所青年部30周年

株式会社 馬場汽罐

代表取締役　馬場隆吉
（平成13年度卒業）

〒435-0001　浜松市東区上石田町1679-2
TEL.053-433-5951　FAX.053-435-4051
http://www.babakikan.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

株式会社ハマカントラベル

〒433-8122 浜松市中区上島二丁目23-34
TEL.053-478-2000　FAX.053-478-2001
http://www.hamakan.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

人と空間・切磋琢磨

Hamaken 株式会社 浜建

〒431-1115　浜松市西区和地町5181-1
TEL.053-486-0110　FAX.053-486-0740
http://www.hk-hamaken.co.jp/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

栄町パーキング・大工町パーキング

㈲杉伝

専務取締役　杉浦　仁

〒432-8025　浜松市中区栄町23番地
TEL.053-452-1289

祝　浜松商工会議所青年部３０周年

浜名湖自鰻 天保

山下昌明（平成17年卒業）

〒431-1204 浜松市西区白洲町3353-1
TEL/FAX.053-487-1896
http://www.unagi-tenpo.com/

祝　浜松商工会議所青年部30周年

創業126年の会社です（明治22年創業）

Ⓗ浜松委托倉庫株式会社

代表取締役社長　鈴木健一
（平成8年度卒業）

〒432-8045　浜松市中区西浅田1丁目6-40
TEL.053-452-8581　FAX.053-456-9007
http://www.h-itaku.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

映画は心のパンです。

CINEMA e~ra.

㈱浜松市民映画館“シネマイーラ”

代表取締役　榎本雅之
（平成11年度卒業）

〒430-0944　浜松市中区田町315-34
TEL.053-489-5539　FAX.053-489-7288
http://cinemae-ra.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

誠実なリーガルサービスで市民の権利を擁護

浜松綜合法律事務所

弁護士　伊藤祐尚

〒430-0919　浜松市中区野口町217番地の4オフィス野口2B
TEL.053-401-5705　FAX.053-401-5706
http://www.hamamatsusogo.com

祝 HYEG30周年 益々のご盛会ご発展を

会社を強くするメンタルヘルス対策

浜松総務部有限会社

代表取締役　木村玲美
（平成20年度卒業）

〒430-0947　浜松市中区松城町208-17
TEL.053-452-2242　FAX.053-452-2243
http://www.soumubu.co.jp

MFK 総合産業機械・器具販売修理

株式会社 浜松山福

代表取締役　中西英雄

〒435-0006　浜松市東区下石田町1114番地
TEL.053-421-7533　FAX.053-421-6715
http://www.yamafuku.co.jp

祝　浜松商工会議所青年部30周年

HIRO

㈲ヒロ設計室

代表取締役 一級建築士　杉山昌広

〒431-3125　浜松市東区半田山二丁目5-38
TEL.053-434-1471　FAX.053-434-1472
http://www.hiro-at.com

30周年おめでとうございます

税理士法人
BETTあかつか事務所

赤 塚 直 記

〒430-0852 浜松市中区領家3-3-1
TEL.053-468-6850 FAX.053-468-6851

ブランニング／クリエイティブ／マネジメント
時代を捉えた、結果に導く広告をご提案します。

BLESSTAKE
株式会社 ブレスティク

〒432-8069 浜松市西区志都呂2丁目18番5号
phone.053·449·8008 fax.053·449·8558
http://www.blesstake.co.jp/

祝 浜松商工会議所青年部３０周年

消防・防災設備・設計・施工・保守点検
防災設備社株式会社

代表取締役 萩内 博志
（平成１５年度卒業）

〒435-0042
静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町1183
TEL (053) 423-0119
http://www.bowsai.sakura.ne.jp

祝 浜松商工会議所青年部３０周年

BON

靴下屋

靴下屋 イオンモール浜松市野店
〒435-0052 浜松市東区天王町1981-3
TEL : 053-411-3036

靴下屋 ららぽーと磐田店
〒438-0801 静岡県磐田市高見丘1200番地2階
TEL : 0538-59-0345

繁盛店のヒント教えます!!

綜合厨房企画設計施工
マルゼン厨機株式会社

土地、建物のトータルアドバイザー
株式会社 コラボレーション

代表取締役 小栗 豊人
（平成26年度卒業）

〒430-0912 浜松市中区茄子町354-6
マルゼン厨機株式会社 TEL.053-464-2277
株式会社コラボレーション TEL.053-464-2330
E-mail : ogurit@mail.wbs.ne.jp

祝 浜松商工会議所青年部30周年

地域の「安全安心」を支えるホームドクター
株式会社 水野組

代表取締役社長 水野 敦夫
（平成22年度卒業）

〒432-8064 浜松市南区倉松町1044
TEL.053-447-0009 FAX.053-448-7924
http://www.mizunogumi.co.jp

祝 浜松商工会議所青年部30周年

谷島屋

代表取締役社長 斉藤行雄

〒430-0939 浜松市中区連尺町309-1
TEL.053-454-9121

祝 浜松商工会議所青年部30周年

ヤマザキシート株式会社

代表取締役 山 﨑 知 希

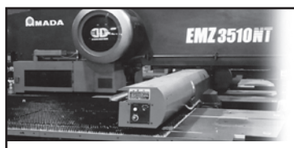
〒431-3121 静岡県浜松市東区有玉北町463-1
TEL.053-435-5838 FAX.053-435-5839

日立化成特約代理店 /GS ユアサバッテリー販売店
澤藤電機 / 日興電機 /Clarion サービス代理店
Denyo 指定サービス店

株式会社 ヤマト自動車電機サービス

代表取締役 鈴 木 竜 雄

本 社 〒435-0043 静岡県浜松市東区宮竹町627
TEL053-461-7094 FAX053-461-7011
東海産機事業所 〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町64-1
TEL053-422-4361 FAX053-422-4178



祝 浜松商工会議所
青年部30周年

株式会社 ユーエス

代表取締役 鈴 木 敦 夫

〒431-0202 静岡県浜松市西区坪井町1559-17
TEL : 053-448-7267 FAX : 053-449-2555
URL : http://www.kabu-us.jp
E-mail : info@kabu-us.jp
nct@kabu-us.jp (板金部)

FOUNDED BY WILLIAM MORRIS IN 1861
MORRIS & Co
HunterDouglas

株式会社 リビングサンアイ
http://www.living-sanai.co.jp

小ロット印刷承ります

ROMAN 総合印刷
ローマンプリント株式会社

〒432-8036 浜松市中区東伊場１丁目２８－１５
☎(053)453−9200
E-mail: info@ro-man.biz

祝 浜松商工会議所青年部30周年

社会保険労務士法人ローム

代表社員 牧 野 剛

〒430-0853 浜松市南区三島町1605-1
TEL.053-444-4604 FAX.053-444-4601
https://ssl.roum.net/

夢を叶えるお手伝い 住まいの設計パートナー

わらくしゃ
和楽舎 設計工房

代 表 山 﨑 正 浩
（平成23年度卒業）

〒435-0056 浜松市東区小池町1363-1 小池ビル2F
TEL.053-466-0555 FAX.053-466-0558
http://www.warakusha.com/

実行委員長　日内地玄造

この３０年浜松ＹＥＧを立ち上げ、お支え戴いた浜松商工会議所の皆様。御理解と応援戴いた関係団体・地域の皆様。成長させ発展させた先輩の皆様。現役浜松 YEG として本３０周年事業に携われたことを、皆様への敬意とともに感謝を申し上げたいと存じます。

新たな時代の扉を開けよう！この中山会長の想いに基づき、全ての事業を各委員会が主体性と責任を分かち合い、試行錯誤しながら活動と準備を重ねて参りました。

その中で YEG や浜松商工会議所の生い立ちや航跡を改めて勉強し、ＯＢＯＧや全国の同志の変わらぬ熱さや使命感に触れさせて戴いたことは、銘々が新たな挑戦をする上で大きな支えでありました。

我々現役会員はみな浜松 YEG の歴史の一瞬の先端にすぎませんが、本年度通じて得たことを糧とし、４０周年・５０周年の際には更に成長し、更なる役割を地域の中で担っていられるよう、力強く蹴波を残して参ります。今後とも御指導、御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

３０周年実行委員会　組織図

大会会長：中山彰人
実行委員長：日内地玄造
副実行委員長：伊藤友輔、塚本明寿
監事：石原慎介

記念誌部会（政策委員会）
（伊藤友輔）
安井孝浩
阿部真也
榎本貴文
鈴木敏明
髙橋志乃江
天野尚紀　鈴木秀信
有澤宏和　鈴木基信
飯田紀行　外山武志
伊藤　真　鳥居大資
伊藤有子　内藤照幸
牛田達樹　中村英治
内田弘守　中村恭英
内山勝広　中山知子
梅原志穂子　新田義仁
江口訓生　長谷川角弥
大城　剛　早川　博
大高美紀　疋田通丈
大庭小奈代　平野圭吾
岡島直樹　深田昌克
小栗侑実　福智みほ
加藤雅士　藤島智美
神村明洋　藤城貴治
神村秀和　松井孝倫
川合貴久　松本力洋
黒金瞬介　村野友紀
小山太郎　森下泰由紀
桟敷龍欣　山下正剛
佐藤信一　山下雄也
清水俊之介　若松久智
鈴木健司

特別事業部会（事業委員会）
（塚本明寿）
八幡一久
赤羽晃一
伊藤　匠
河原貴久
松浦公則
安間宏也　鈴木基義
石津正晴　鈴木陽介
石野順司　竹内　一
伊藤友岐　竹原　功
大石直幸　内藤大志
大橋美保　仲秋篤志
岡島英樹　西山　学
小澤一哲　野々垣守道
加藤　剛　半場喜巳信
鎌田安啓　藤井利和
河合貴芳　藤田将徳
黒木研一　堀川　功
鍬竹教男　村上哲平
源馬謙太郎　村松貴通
小谷英介　諸川　大
小林範夫　山岡雄哉
近藤美香子　山崎貴裕
佐藤玲子　山田哲司
地主正孝　山田哲司
杉浦弘哲　山本昌義
杉野仁志　山本慶輝
鈴木貴雄　吉間章悦

講演研修部会（研修委員会）
湊健一郎
鈴木　仁
小名木勇人
杉村小織
中川健太郎
初澤飛宇馬
浅倉直樹　高橋聖子
足立　綾　田代　剛
池野雅秋　殿村直之
池谷和洋　富田　悠
板倉信弘　豊田直樹
伊藤祐尚　中村俊介
稲垣英樹　中村勝仁
上原一成　永井貴久
大野貴昭　長尾峰生
片山　稔　成瀬文康
加藤博三　西崎貴文
加藤幸弘　野田英児
木野寿久　平野政貴
串　庄　廣畑秀明
小林　剛　松井孝司
坂下益通　松川智雄
佐藤裕一郎　三島一浩
白井喜久美　水野淳一
杉野信宏　峯野　忍
鈴木淳史　宮近志一
鈴木慎吾　山内克哲
鈴木秀幸　山崎　徹
鈴木善道

祝賀・交流部会（地域委員会）
杉浦悦郎
藤本　桂
上林　健
金原圭吾
高田　剛
前田純子
渥美昇亮　高林正樹
天野勝博　谷田広海
伊熊　譲　土屋　健
石川晴順　土屋伸之
石川智文　坪井博嗣
伊藤寛人　土井寛之
犬塚隆光　中村　庸
内山英樹　中谷陽介
岡村重久　二橋孝寿
奥山正樹　野村順也
長田浩志　花井喜一
影山剛史　平出慎一郎
加藤真樹　平野利直
亀嶋昭雄　藤田浩司
北原慎介　舟木義崇
後藤克教　松山　仁
後藤真和　松岡和隆
佐久間鉄郎　丸尾　敬
佐藤経景　水島きよこ
篠崎靖之　三輪暁子
柴田智行　虫鹿太朗
柴田修一　望月聖之
首藤　淳　八木佐知子
白井大士　柳生七重
杉浦理之　山田和利
杉下龍輔　山根　結
鈴木大典　渡邊賢二
鈴木　努　渡邉裕介
鈴木広起
ウーシャ　ランジャン　ダス

PR・事務局部会（会員委員会）
大石雄示
鈴木規仁
石埜哲之
江塚元康
鈴木将孝
竹内隆介
青島章悟　田川順一朗
石巻幹子　竹内昌秀
和泉秀実　竹田和弘
板山公三郎　田中正美
伊藤忠司　東内信吾
今枝達哉　遠山和彦
王　笑非　鳥居映次
大久保貴通　鳥養晶子
大津和也　中野正勝
大村将銳　中村　航
小粥隆太郎　名倉幸宏
岡村　忍　野末茂宏
岡本真一　馬場洋文
落合祐介　藤田直弘
郡司貴史　前川　温
小山久江　松下和弘
櫻井成二　眞鍋直也
杉浦健雄　村井秀聡
杉江香二　元場健一
鈴木栄里子　山田卓哉
鈴木格徳　山田義之
鈴木雅幸

式典部会（総務委員会）
神谷紀彦
清水康光
大石将和
鈴木大輔
田中美香
本庄昌実
明石　真　鈴来有思王
飯尾通也　鈴木猛立
井口恵丞　鈴木真仁
井口裕司　須山雄造
伊熊健二　千賀大介
伊藤喜章　楯　篤志
今　津　亮　田中克典
上田真也　田中大輔
内山　淳　寺田　悠
内山直人　寺田和敬
蝦名佐知子　仲秋尊博
太田恵輔　永田雅大
大野光則　長友　尊
岡本八大　中村浩之
小野弘太郎　名倉久純
勝又智人　野々山加苗
神谷　裕　袴田伸人
加茂達明　長谷川行信
河合国輝　原田健一郎
神田美奈　平川知行
木村好弘　藤田志穂
倉田　学　藤本昌紀
小池正規　本多直也
小林　徹　米良直樹
近藤泰典　森島克友
斉藤晋一郎　山本政嗣
坂田　望　矢野里佳
佐々木まり子　吉川　徹
杉原勇樹　吉田真也

出向理事
杉浦理之
岡本八大
中村　航

30周年記念誌表紙デザイン
株式会社プロモートエンシュウ 広告・イベント部
静岡県浜松市南区高塚町133
TEL 053-482-7120
FAX 053-482-7121

浜松商工会議所青年部
創立30周年記念誌

発行日　平成27年12月12日
発　行　浜松商工会議所青年部
〒432-501　浜松市中区東伊場2-7-1
TEL 053-452-1113（会員共済課）
FAX 053-452-6685
編　集　青年部記念誌部会（政策委員会）
株式会社中部日本広告社 浜松支社

YEG